

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0401001-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	飯山勝彦			
■ 調査研究費	会派承認欄					
研 修 費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)		
広 報 広 聴 費	R4.4.19					
要 請 ・ 陳 情 活 動 費	承認日					
会 議 費	R4.4.20					
資 料 作 成 費	特記事項					
資 料 購 入 費	成田光雄 0412002 高道秋彦 0411002 金谷幸則 0407001					
人 件 費	松井邦人 0406001 田辺裕三 0404001 飯山勝彦 0401001					
事 務 費						
項目	内容				留意点	
1	実施者	飯山勝彦、田辺裕三、松井邦人、金谷幸則、高道秋彦、成田光雄(以上6名)				
2	実施日程	令和4年4月27日(水)～28日(木) 1泊2日				
3	行程	富山駅=金沢駅=名古屋駅=四日市駅=橋北交流会館(13:00～14:40) =四日市駅=名古屋駅=米原駅=近江八幡駅=八日市駅=ホテル ホテル=滋賀シアターアクトレーニングセンター(9:30～10:15)=八日市駅=近江八幡駅=京都駅 =新神戸駅=北野工房のまち(14:00～15:00)=新神戸駅=京都駅=金沢駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	四日市市			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	橋北交流会館(四日市市東新町26-32 059-354-8038) 担当 未定			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	東近江市			
		視察・調査先 面談予定者	滋賀シアターアクトレーニングセンター(東近江市八日市緑町10-5 0748-24-1234) 担当 未定			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく			
視察3	視察・調査先	神戸市				
	視察・調査先 面談予定者	北野工房のまち(神戸市中央区中山手通3-17-1 078-221-6868) 担当 未定				
	視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させていく				
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	34,190円			対象費用及び単価見積りが適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日			
		宿泊費	8,300円			
		その他				
		合計額	48,490円			
		按分率(充当率)	100%・50%			
		支出額(合計額×按分率)	48,490円			
6	取引規定	■ 抵触なし				取引制限の確認

富山市議会自由民主党 視察日程表

日程：令和4年4月27日（水）～28日（木）

4/27 (水)	<p>JR はくたか597号 JR しらさぎ4号 JR 快速 タクシー タクシー</p> <p>富山駅 金沢駅 名古屋駅 四日市駅 四日市市 (橋北交流会館)</p> <p>7:16 発 7:38 着 7:48 発 10:49 着 11:05 発 11:41 着 昼食 13:00 ~ 14:40 視察</p>					
	<p>JR 快速 JR こだま727号 JR 新快速 近江鉄道 徒歩</p> <p>四日市駅 名古屋駅 米原駅 近江八幡駅 八日市駅</p> <p>14:54 発 15:35 着 15:43 発 16:10 着 16:17 発 16:36 着 16:44 発 17:03 着</p>					
<p>宿泊ホテル</p>		<p>【視察事項】</p> <p>学校の跡地利用について（現地視察）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四日市市（橋北交流会館） 				

4/28 (木)	<p>東近江市様送迎車 東近江市様送迎車 近江鉄道 JR 快速 JR のぞみ23号</p> <p>宿泊ホテル 東近江市 (滋賀シアターアートトレーニングセンター)</p> <p>9:30 ~ 10:15 視察 11:01 発 11:21 着 11:26 発 12:07 着 12:22 発</p>					
	<p>タクシー タクシー JR のぞみ32号 JR サンダーバード31号 JR つるぎ722号</p> <p>新神戸駅 神戸市 (北野工房のまち)</p> <p>12:50 着 14:00 ~ 15:00 視察 15:30 発 15:59 着 16:10 発 18:27 着 18:38 発</p>					
<p>富山駅</p> <p>19:01 着</p>		<p>【視察事項】</p> <p>学校の跡地利用について（現地視察）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東近江市（滋賀シアターアートトレーニングセンター） ・神戸市（北野工房のまち） 				

旅 費 計 算 書

会派名	富山市議会自由民主党
実施予定日	令和4年4月27日～28日
視察・調査予定地	1日目：富山～四日市市～八日市宿泊 2日目：ホテル～東近江市～神戸市～富山

月 日	経 路	鉄道賃	特急料金	航空料金	車賃	日当	宿泊料	計
		距離(km) 金額(円)	距離(km) 金額(円)		距離(km) 金額(円)			
4 ・ 27	近江八幡駅→ 八日市駅	9.3						460
		460						
4 ・ 28	八日市駅→ 近江八幡駅	9.3						460
		460						
・								
・								
・								
・								
・								
小計		920						920
合計		920						920

参加人数 人

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0401001-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	飯山 勝彦		
■ 調査研究費	起案日		会派承認欄			
□ 研修費	R4.5.9		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□ 広報広聴費	承認日					
□ 要請・陳情活動費	R4.5.10					
□ 会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)		R4.5.10	
□ 資料作成費	起案日		支払完了報告			
□ 資料購入費	R4.5.10		代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□ 人件費	承認日					
□ 事務費	R4.5.10					
特記事項						
成田光雄 0412002 高道秋彦 0411002 金谷幸則 0407001 松井邦人 0406001 田辺裕三 0404001 飯山勝彦 0401001						
項目	内容				留意点	
1	実施者	飯山勝彦、田辺裕三、松井邦人、金谷幸則、高道秋彦、成田光雄 (以上6名)				
2	実施日程	令和4年4月27日(水)～28日(木) 1泊2日				
3	行程	富山駅=金沢駅=名古屋駅=四日市駅=橋北交流会館(13:00～14:40) =四日市駅=名古屋駅=米原駅=近江八幡駅=八日市駅=ホテル ホテル=滋賀シアターアーツトレーニングセンター(9:30～10:15)=八日市駅=近 江八幡駅=京都駅 =新神戸駅=北野工房のまち(14:00～15:00)=新神戸駅=京都駅=金沢 駅=富山駅				政務活動のため の合理的な 経路か。 政務活動以外 の行程が含ま れていないか。 宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	四日市市			目的と市政、 行政課題等の 関連性、調査 内容等の具体 性、調査方法 の妥当性、事 前調査の結果 等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	橋北交流会館(四日市市東新町26-32 059-354-8038) 担当 四日市市子ども未来部子ども未来課長 子ども子育て交流プラザ館長 上田浩嗣			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させ ていく			
	視察2	視察・調査先	東近江市			
		視察・調査先 面談予定者	滋賀シアターアーツトレーニングセンター (東近江市八日市緑町10-5 0748-24-1234) 担当 東近江市企画部企画課 係長 中野 敏宏 東近江市教育委員会 教育総務課 課長補佐 池元 貴之 滋賀シアターアーツトレーニングセンター			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させ ていく			
視察3	視察・調査先	神戸市				
	視察・調査先 面談予定者	北野工房のまち(神戸市中央区中山手通3-17-1 078-221-6868) 担当 神戸市経済観光局ファッション産業課 課長 久保 阿左子 北野工房のまち 館長 宇都宮 剛				
	視察・調査の 目的、内容	【内容】学校の跡地利用について先進事例を学ぶ 【目的】小・中学校適正規模校再編に向け、先行事例を学び反映させ ていく				

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>【視察1】三重県四日市市の東橋北小と西橋北小が統合する事になり、教育委員会からは、施設が新しくグラウンドが広い東橋北小への統合を提案するも地域住民からの反対があり一時保留となっていた。橋北地区連合自治会からの西橋北小への統合を希望する陳述書が提出され西橋北小への統合で決定した。残された東橋北小の施設跡地利用について協議会が発足し、十数回に渡り検討会が開催され橋北交流会館としての活用が決定した。設置目的は子供たちの健全育成および子育て支援の充実を図るための施設。1、2階は、こども園として、3階は企業OB人材センター、4階はこども子育て交流プラザとして利用され市と地域が一体となり、子育てについて取り組んでいる。</p> <p>【視察2】滋賀県東近江市の中山間地にある旧政所小学校の跡地利用について視察した。旧政所小学校は明治8年設立、歴史ある学校だったが人口の減少により平成21年に閉校した。閉校決定時は跡地利用については未定であった。文部科学省では平成22年9月、「未来につながるみんなの廃校プロジェクト」を立ち上げ、活用募集をかけた中でユースシアタージャパン(株)から、ダンス・演劇専用の合宿施設としての活用提案を採用することに決定した。民間企業での活用による地域の活性化について学んだ。</p> <p>【視察3】神戸市立北野小学校は明治41年異人館街を校区に様々な国の児童が学ぶ国際色豊かな小学校として開校し平成7年阪神淡路大震災を機に統合され廃校となるが卒業生が主体となり「北野小学校暫定活用検討懇話会」が構成され、建物とグラウンドの跡地利用について検討を重ね、本活用に至るまでの経緯を学んだ。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5</p> <p>市政への影響、反映、成果等</p>	<p>【視察1】橋北交流会館は、学校施設としては比較的新しく、地域のコミュニティの場として特に子育てに重点をおいた施設として幼児のための配慮も十分になされている。子育てをする上で安心して相談し、預けることができる環境が整っていると思われる。近年では14歳以上の人口の増加も伴い、富山市の学校統合後の跡地利用について地域の子育ての場としての利活用および安心・安全に生活できる場としての参考事例となると考えます。</p> <p>【視察2】中山間地にある学校跡地利用で民間企業貸付による活用であるが、地元住民の雇用、地元食材を使用することで、経済効果や地域活性化がうまく図られていた。富山市においても中山間地の学校跡地利用については今後どうすれば良いか課題となっているが、とても良い参考事例だと考える。</p> <p>【視察3】阪神淡路大震災で一部損壊し残存した東校舎を利用し、体験型観光スポット「北野工房のまち」を運営。地域コミュニティの場として地場産業、観光産業の拠点施設として利用されている。グラウンドは観光バスや自家用車の駐車スペースとして、プール跡地は地下に防火水槽、上部は公園として活用されている。富山市においても中心市街地の学校跡地利用について地域コミュニティ、地域振興に役立つ利用法だと思いました。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>		

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	41,570円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	飯山議員立替え 立替先: (株)マト旅行			
	支出内容及び積算根拠	富山・四日市・東近江市・神戸市J R切符 33,270円 宿泊料 8,300円 合計 41,570円			
旅費	支出金額	920円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	飯山議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	近江鉄道運賃代 920円(別紙「支払証明書」のとおり)			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	飯山議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	4月27日、4月28日 2日間×3,000円=6,000円			
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	48,490円	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	48,490円				

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証 飯山市議会自由民主党 飯山 勝彦様 No. _____

金額

¥ 41,570.-

但 JR代、宿泊費

〇〇年 〇〇月 〇〇日 上記正に領収いたしました

内 訳

 税抜金額

 消費税額等(%)

株式会社 **トマ信旅行**

〒939-8261 富山県萩原250番地1
 TEL (076) 428-5110
 FAX (076) 428-5102

支払証明書

会派名	富山市議会自由民主党
議員名	飯山 勝彦

経費項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 広報広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務費
支払金額	920円
支払内容・内訳	滋賀シアターアートトレーニングセンター視察における移動交通費 近江八幡駅～八日市駅 近江鉄道 460円 八日市駅～近江八幡駅 近江鉄道 460円
支払年月日	令和4年4月27日、28日
支払先	近江鉄道

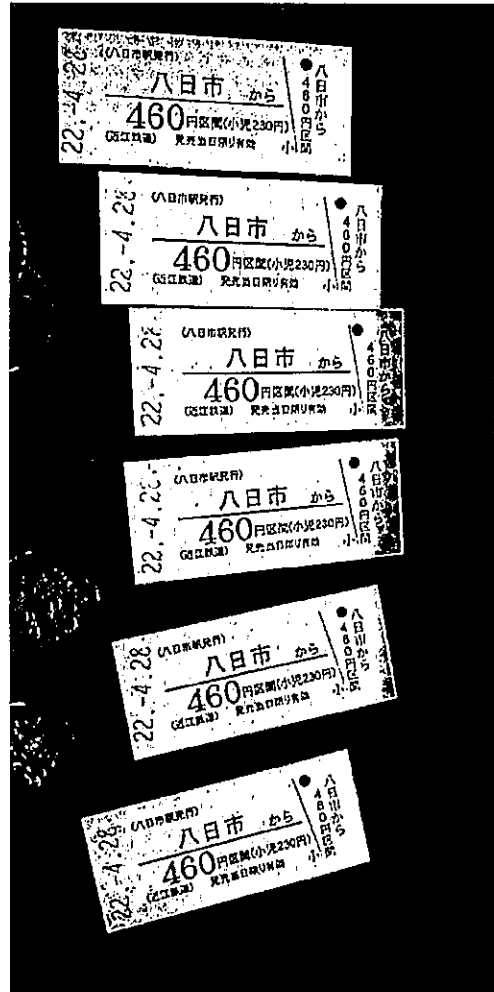
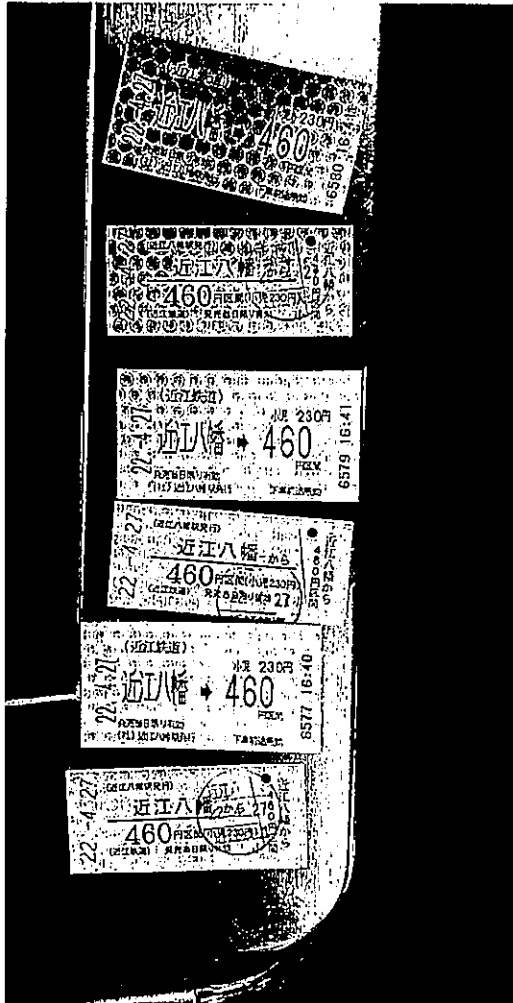
上記金額を、政務活動費として支払ったことを証明する。

令和4年5月/〇日

会派名 富山市議会自由民主党

経理責任者氏名 金谷 幸則





R4.4.27
 近江八幡 → 八日市
 16:44 17:03

R4.4.28
 八日市 → 近江八幡
 11:01 11:21

片道 460円

参加人数 6名

整理番号	0401001-2
------	-----------

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	48,490	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年5月10日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	飯山 勝彦	受領印	
----	-------	-----	---



№0401001⁴

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)	
1 04-05-02		*3,400	トクマンフツ	*9,036,373	
2 04-05-02	振込資金	*38,241	コピー カウント代	*8,998,132	
3 04-05-02*		*3,380	普通預金 豊田議員	*8,994,752	
4 04-05-06		*91,343	シブ-フ°ファイナ	*8,903,409	
5 04-05-06*		*48,490	普通預金 高道議員	*8,854,919	
6 04-05-06*		*48,490	普通預金 金谷議員	*8,806,429	
7 04-05-06*		*48,490	普通預金 松井議員	*8,757,939	
8 04-05-09*		竹田議員が仕入に代るため	*300,000	4月, 6月分の2ヶ月分返還	*8,457,939
9 04-05-10*		*3,380	普通預金 高田東里議員	*8,454,559	
10 04-05-10*		*48,490	普通預金 田辺議員	*8,406,069	
11 04-05-10*		*48,490	普通預金 飯山議員	*8,357,579	
12 04-05-10*		*51,730	普通預金 高田重信議員	*8,305,849	
13 04-05-10*			*51,730	普通預金 織田議員	*8,254,119
14 04-05-10	振込資金	*2,062	インターネット代	*8,252,057	
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					

(お知らせ)
 1. 別添のご提出のあるお取引のときは年月日順に*と表示します。
 2. 振替簿をお送り入れのときは、お支払い金額順に次のとおり表示します。
 クレジット
 トリダテ

お支払いできる日
 お支払できる時間は、所定の
 不変定期の取扱時間となります。

4

富山県金通信

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



【視察1】



四日市市 ことも未来部
ことも未来課長
ことも子育て交流プラザ館長

上田 浩嗣

〒510-0085
三重県四日市市奥町2番2号
四日市市総合会館 3階
TEL 059-354-8038
FAX 059-354-8061
E-mail:
h-ueda83x@city.yokkaichi.mie.jp

№0401001

【視察2】

東近江市

企画部企画課
係長

中野 敏宏
Nakano Toshihiro



〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
TEL:0748-24-5610 IP:050-5801-5610 FAX:0748-24-1457
✉kikaku@city.higashiomism.lg.jp
✉nakano.toshihiro@city.higashiomism.lg.jp

東近江市

企画部企画課
主任

山北 俊紀
Yamakita Toshinori



〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
TEL:0748-24-5610 IP:050-5801-5610 FAX:0748-24-1457
✉kikaku@city.higashiomism.lg.jp

東近江市

教育委員会 教育総務課
係長

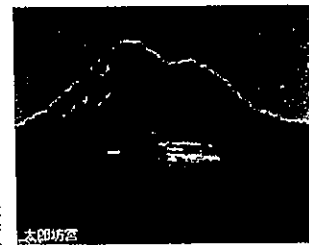
中西 隆
Nakanishi Takashi



〒527-8527 滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
TEL:0748-24-5627 IP:050-5801-0494
FAX:0748-24-5694
✉g-shise@city.higashiomism.lg.jp

株式会社YTJ
滋賀シアターアーツトレーニングセンター

〒527-0204 滋賀県東近江市政所町1267
TEL:0798-61-2411 携帯
E-mail HP:http://ytj-arts.jp



東近江市教育委員会
教育総務課 課長補佐

池元 貴之

〒527-8527
滋賀県東近江市八日市緑町10番5号
TEL 0748-24-5670 IP 801-5670
FAX 0748-24-5694
E-mail kyoiku@city.higashiomism.lg.jp

【視察3】

BE KOBE



KOBE
UNESCO City of Design

神戸市経済観光局
ファッション産業課

課長

久保 阿左子
くぼ あさこ

〒651-0087
神戸市中央区御幸通 6-1-12
三宮ビル東館 4 階
TEL:078-984-0348
FAX:078-984-0339
mail: asako_kubo@office.city.kobe.lg.jp

BE KOBE



KOBE
UNESCO City of Design

神戸市経済観光局
ファッション産業課

中村 めぐみ

なかむら めぐみ

〒651-0087
神戸市中央区御幸通 6-1-12
三宮ビル東館 4 階
TEL:078-984-0348
FAX:078-984-0339
megumi_nakamura@office.city.kobe.lg.jp

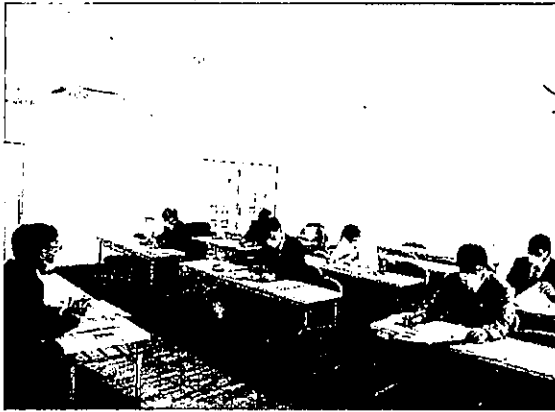


宇都宮 剛
Tsuyoshi Utsunomiya

株式会社サウンドプラン

〒650-0001
神戸市中央区中山手通 3-17-1 北野工場のまち1 所
TEL:078-221-5368/FAX:078-221-5369
E-mail
Mobile
http://www.soundplan.jp/

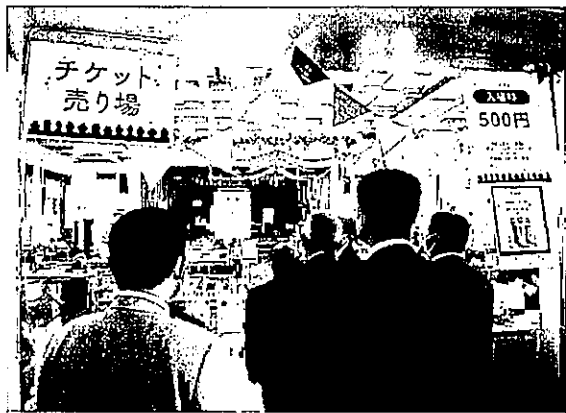
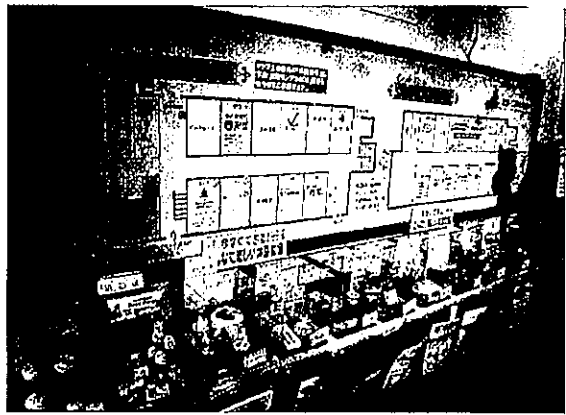
〒530-0003
大阪府北区豊島 1-5-17 森島クワンダビル7階
TEL:06-6311-5380/FAX:06-6311-5777
http://www.soundplan.jp



橋北交流会館：学校の跡地利用について先進事例を学ぶ（現地視察）



滋賀アート・トレーニングセンター：学校跡地利用について先進事例を学ぶ（現地視察）



北野工房のまち：学校跡地利用について先進事例を学ぶ（現地視察）

四日市市こども子育て交流プラザについて

<施設の設置目的>

子どもたちの健全育成及び子育て支援の充実を図るための施設として設置

<開業日>

平成29年4月1日

<機能>

1 児童館機能

○児童の健全育成

子どもたちに「あそび」を通して、自主性や創造性などを育成する

2 子育て支援機能

○親子のふれあいの場

市内の誰もが、いつでも気軽に訪れることができ、親子で自由にふれあうことができる場

○情報交流の場

子育て関係イベントや子育て講座などに気軽に参加することができ、情報交換や交流ができる場

○子育て支援グループの活動拠点

子育て支援に寄与するグループや団体等が行事や会合に利用できる、子育て団体等の活動拠点

<運営内容>

1 開館時間等

○開館日 毎日（年末年始を除く）

○開館時間 9：00～21：00

（ただし、19：00～21：00は貸館のみ）

小学生以下（保護者同伴でない場合）の利用は17：00まで

中高生の利用は19：00まで

2 運営形態

○平成29年度～令和3年度 民間委託により運営

受託会社：株式会社デルタスタジオ

四日市市羽津中三丁目3番32号

<利用者数>

	H29	H30	R1	R2	R3
人数（人）	42,841	42,359	37,627	18,087	20,708


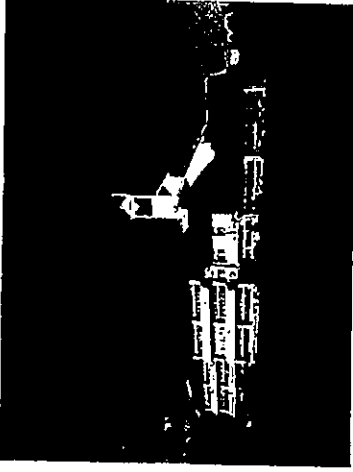
14%以上の人口が増えている

小学校の跡活用について

№0401001

学校統合により、平成24年度末には東橋北小学校が、平成25年度末には三浜小学校が閉校となり、現在、両施設は遊休化している状況にある。本市にとって貴重な財産である学校施設について、早期に有効活用を図るよう取り組んでいく。

1. 施設の概要

名称	旧東橋北小学校	旧三浜小学校	
外観写真	 <p>ILH-ス 82743</p>	 <p>文化館</p>	
概要	建物敷地	5,466 m ²	12,945 m ²
	運動場	8,627 m ²	9,445 m ²
	校舎	計 14,098 m ²	計 22,390 m ²
	体育館	H4年竣工、延床面積：5,707 m ² 、RC造4階 S52年竣工、延床面積：606 m ² 、RC造1階	S56年竣工(特別教室棟)、H2年竣工(管理・教室棟)、延床面積：5,654 m ² 、RC造3階 S63年竣工 延床面積：748 m ² 、RC造1階
施設の特徴	普通教室	10室 (2階：5室、3階：5室)	普通教室 12室 (1階：4室、2階：4室、3階：4室)
	特別教室	2階：理科教室・準備室、図工教室・準備室 3階：家庭科教室・準備室、視聴覚教室・準備室 4階：音楽教室・準備室	特別教室 1階：家庭科教室・準備室 2階：図工教室・準備室、視聴覚教室・吹写室 3階：理科教室・準備室、音楽教室・準備室
施設の特徴	その他	1階：コミュニケーション室、資料室、職員室、校長室、保健室、相談室、給食室、放送室、スタジオ、教材室、更衣室、印刷室、倉庫 4階：多目的教室、教材室、多目的ホール	その他 1階：多目的ホール、ミーティングルーム、職員室、校長室、給湯室、保健室、相談室、更衣室、印刷室、教材室、倉庫 2階：放送室、スタジオ、資料室、会議室、図書室、教材室
	防災上の位置付け	津波避難ビル、指定避難場所に指定	防災上の位置付け：津波避難ビル、指定避難場所に指定

- ① 2階まで吹き抜けとなっている扇型の多目的ホールが施設の中央部にある。
- ② 可動間仕切りにより、教室とワークスペースを仕切ったり、大小の空間を生み出したりできる。
- ③ 公共交通機関でのアクセスが良い。
- ④ 周辺に住宅が少ない。
- ⑤ 外観が特徴的なデザインとなっている。

2. 有効活用に向けた市の考え方・方針

本市では、総合計画において、遊休化する学校施設や社会情勢の変化に伴い用途を見直すべき公共施設については、市民や事業者のニーズに即応した用途に改変するなど、弾力的な対応を図ることとしている。また、アセットマネジメント基本方針において、市民ニーズに応えるため新たに施設を整備する場合であっても、既存施設の有効活用を積極的に進め、可能な限り新規施設整備の抑制を図ることとしている。これらを踏まえ、遊休化している学校施設の有効活用にあたっては、地域の思いも踏まえつつ、市全体としての必要な機能を盛り込んでいく。

(1) 旧東橋北小学校について

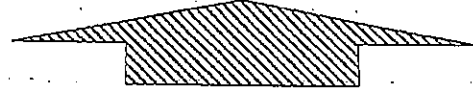
橋北地区には、幼稚園や保育園、児童館などの子育て・子ども関連施設が立地しているが、スペース不足や施設の老朽化が著しいといった課題があり、改善が必要な状況となっている。

【市内で要望のある施設の利活用】

- I) 橋北児童館の移設：
 - 施設の老朽化（S45年築）、スペース不足
 - ※児童館を移設することで、橋北地区市民センターの駐車場を増設することが可能
- II) 橋北幼稚園および橋北保育園の移設：
 - 橋北幼稚園は橋北中学校の一部を間借り・橋北保育園は施設が老朽化（S40年築）
- III) 子育て世代等交流の場の整備：
 - 子育て中の世代が気軽に交流できる場の提供
- IV) 適応指導教室（ふれあい教室）の移設：
 - 通級生増加による救済化
 - 四日市市勤労者・市民交流センターの一部間借りによる利用制限
 - ※教室に通う生徒が他の施設利用者とは接する機会を軽減する必要がある
- V) 水道技術研修施設の設置：
 - 水道職員の実地研修および技術・技能の継承・向上
- VI) 本市産業活性化戦略に関する提言に基づく企業OBによる中小企業・ベンチャー企業への相談支援や、小中学生向けの講座等を行う場の整備：
 - 地域産業の活性化に向けた支援、本市産業の魅力や多様な職業観の学習機会の提供

【地元からの要望・利活用品】

- 《施設利活用品の方向性》
- ①児童館を中心にながらぎを実現する空間（橋北児童館の移設を前提）
 - ②高齢者や子育て世代など様々な年齢層の市民が活動・交流できる場
 - ③地震・津波等の大災害から身を守る知識・技術を習得する展示・学習教室
 - ④老朽化している橋北消防分団車庫の旧東橋北小学校敷地内への移設
（現橋北児童館が旧東橋北小学校敷地内へ移設される場合は、児童館跡地への分団車庫の移設を要望）
 - ⑤遊樂所としての備品充実
- 《具体的な施設利活用品例》
- 1. 児童館として職業体験、自然教室、料理教室、読み聞かせ、木工教室の実施など
 - 2. サロン、カフェ、団楽スペース、イベント会場、展示コーナー、スポーツ活動の場など貸館・貸しスペース
 - 3. 専門講師による定期的な防災教室の開催など



【市の施設利活用品案】

- 1) 幼稚園および保育園（「幼保一体化」国）
- 2) 貸館・貸しスペースなど
 - ・市民活動の場
 - ・防災等出前講座・講習の会場
 - ・企業OBによる小中学生向けの講座等を行う場 など
- 3) 企業OBによる中小企業・ベンチャー企業への相談支援の場
 - 企業OBによる中小企業等への相談支援の場を整備するとともに、両者をマッチングさせる相談コーディネーターを確保し、中小企業等がOB人材の経験・ノウハウを気軽に吸取できる仕組みを構築する。
- 4) 児童館
- 5) 子育て世代等交流の場
 - 子育て中の親などが、気軽につどい、交流や相談ができ、情報が得られる場
- 6) 地元の地域活動施設

他の学校
北空 環境の 園遊



旧政所小学校の 跡地利用について



富山市議会自由民主党 様

令和4年4月28日(木) 午前9時30分から

東近江市企画部企画課・東近江市教育委員会教育総務課

1 東近江市の概要



平成17年(2005年)・平成18年(2006年)に合併

八日市市・永源寺町・五個荘町・愛東町・湖東町・能登川町・蒲生町 | 市6町

鈴鹿の山々から琵琶湖までが一つの市域となった森里川湖の多様性のある自然の上に、千年を超える歴史、文化、伝統が蓄積されたまちです。

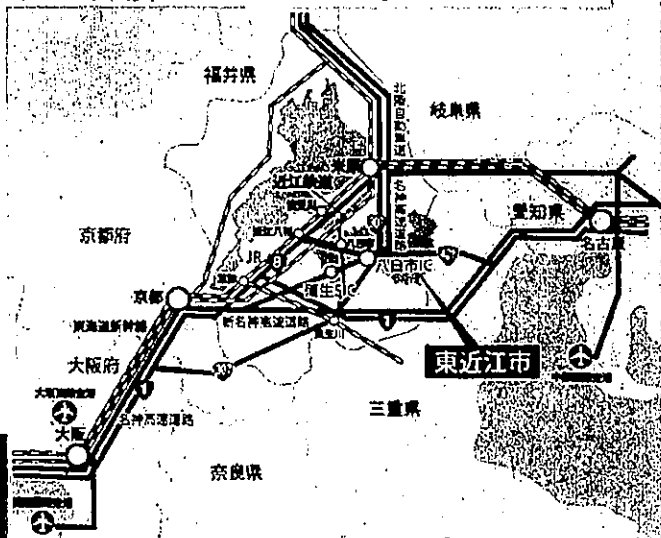
(R4.4.1 現在)

人口 112,623人

世帯数 45,944世帯

面積 388.37km²

市域の56%が森林



地元の自治体にはいる

2 政所小学校の沿革

- 明治 8年(1875年) 政所学校 設立
- 明治17年(1886年) 簡易科政所小学校
- 明治25年(1886年) 政所尋常小学校
- 明治42年(1909年) 東小椋尋常小学校
- 大正 8年(1919年) 東小椋尋常高等小学校
- 昭和16年(1941年) 政所国民学校
- 昭和22年(1947年) 政所小学校
- 昭和63年(1988年) 政所小学校 改築
- 平成21年(2009年) 政所小学校 閉校

134年の歴史に幕を下ろしました

2 政所小学校の沿革

(参考) 政所小学校区の人口について(令和2年国勢調査から)

町名	総数	15歳未満	単位:人	
			15~64歳	65歳以上
政所町	90	(6)	34	50
蓼畑町	26	7	10	14
君ヶ畑町	21	-	6	15
紅葉尾町	94	3	35	56
箕川町	19	-	5	14
蛭谷町	X	X	X	X
君ヶ畑町	21	-	6	15
茨川町	-	-	-	-

3 「みんなの廃校プロジェクト」

少子化に伴う児童生徒数の減少等により、全国では毎年約450校程度の廃校施設が生じています。

廃校施設は地方公共団体にとって貴重な財産であることから、地域の実情やニーズを踏まえながら有効活用していくことが求められています。

文部科学省では、平成22年9月に「～未来につながる～みんなの廃校プロジェクト」を立ち上げ、活用用途を募集している全国の廃校施設情報を集約・発信する取組や廃校活用マッチングイベントの開催、廃校活用事例の紹介等を通じて、廃校施設の活用を推進しています。

(文部科学省ホームページから)

旧政所小学校は、平成28年(2016年)4月から掲載

4 ユースアジアタージャパン(株)の提案

平成29年(2017年)9月

ユースアジアタージャパン(株)(以下、YTJ)から施設活用の申出

平成29年(2017年)11月

YTJ関西本部(兵庫県西宮市)の活動内容を視察 地元の文化(1)

平成29年(2017年)12月

-地元の文化

旧政所小学校の活用に係る審査委員会を開催 夏休みの学習

【YTJの提案内容】

- YTJ所属メンバーを中心とした宿泊可能な施設として活用
- 教室や体育館を改修しスタジオ施設や宿泊施設を設ける
- スタジオ3部屋(体育館舎)、多目的ルーム5部屋、宿泊定員126名
- 大規模災害時には、地域の避難所として開放を予定
- 食事の提供や施設の維持管理等について地域と連携

→同社の活用提案を採用することに決定

4. ユースアスタージャパン(株)の提案

平成30年(2018年)1月

・奥永源寺地区東部自治会長会議において説明(数回)

平成30年(2018年)2月

・市議会の各委員会において説明

平成30年(2018年)4月

・貸付開始(5年間)

平成31年3月(2018年)

・YTIによる改修工事了了、供用開始



5. 質問の件

0401001

・閉校の跡地を売却した事例の有無について

→ 東近江市では、売却事例はありません。

その他活用事例

① 旧甲津畑小学校 → 日本ラチーノ学院 **ブランチ校**

② 旧政所中学校 → 道の駅奥永源寺溪流の里

・閉校を活用することのメリットについて

・新しい施設が地域にどのような効果をもたらしたかについて

→ 若い世代が利用することで、地域に活気が戻る。

・平時から施設管理されることで、災害時等の避難施設として利用できる。

・施設の維持管理や食事の提供など、地元への経済効果がある。

5年の覚め



5. ご質問の件

・跡地利用までの経緯について

(閉校決定と同時に跡地利用についても決定したのか、

それとも閉校後に跡地利用について考えたのか)

→ 児童数が減少しており、児童の学習環境を確保するため閉校を決定し

ました。児童数の減少が差し迫っていましたので、閉校決定時に跡地

利用は決定していません。

・閉校になることへの地域の反応、要望について

→ 学校に愛着があり寂しいと感じる方が多く、学校を残すことはできな

いかとの意見もありました。しかし、小規模校での課題から、児童の学習

環境や保護者の不安を考え、PTA、地域ともに早期の統合を望まれました。

また、閉校はやむを得ないが、地域も寂しくなり、今後の跡地利用等を考え

てほしいとの意見もありました。

「北野工房のまち」について

1 市立北野小学校廃校までの経緯

- 明治41年（1908） 北野尋常小学校開校
異人館街を校区に、様々な国の子供が学ぶ国際色豊かな小学校。
大正期には児童数1,400人とマンモス化。
- 昭和6年（1931） 東校舎（現・工房）建設
鉄筋コンクリート造3F建 延1,950㎡
特徴：アーチ型天井の廊下や階段手すり壁の透かし、木の窓枠など当時としては珍しい和洋中のデザインとなっている。
- 昭和33年（1958） 戦後、全校児童数は1,142人となり、戦後の児童数はピークを迎える。その後、都心地域の人口減少、少子化等の影響により人口は減少傾向。
- 昭和34年（1959） 北校舎（平成7年の震災により撤去）建設
鉄筋コンクリート造3F建 延1,560㎡
- 平成7年（1995） 阪神・淡路大震災発生。
北校舎（昭和34年建築）は全壊判定。
昭和6年建築の本校舎（東校舎）は奇跡的に一部損壊で残存。
- 平成8年（1996） 3月閉校
隣接校区の神戸諏訪山小学校（旧神戸小、旧諏訪山小の統合校）と統合されることとなり、創立87年の長い歴史に幕を閉じた。閉校時の児童数127名。

2 北野小学校の跡地活用

(1) 「北野小学校暫定活用検討懇話会」での検討（平成9年4月設立）

① 懇話会構成団体

- 座長 吉田順一（XXXXXXXXXX） *卒業生となり*
北野小学校の跡地を考える会
北野・山本地区をまもり、そだてる会
トアロード地区まちづくり協議会
(財)神戸ファッション協会・・・平成8年3月異業種交流会「工房のまちをつくる会」発足
神戸商工会議所
神戸市

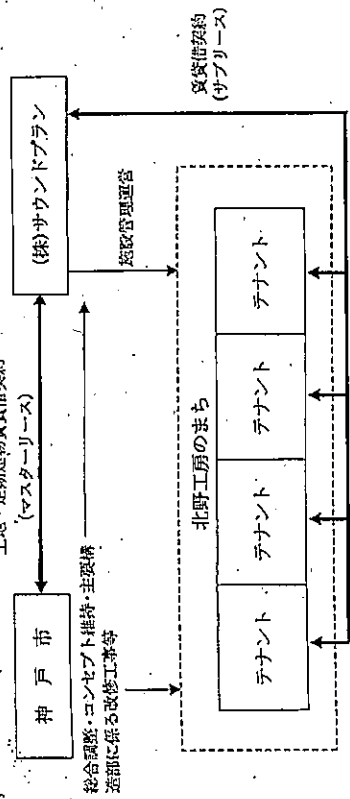
② 懇話会での検討内容

- ・思い出がいっぱい詰まった校舎を残してほしい
- ・地域コミュニティの場として活用したい
- ・ハイカラ文化発祥の地であるトアロードの再興の拠点としたい
- ・震災被害を受けた被災地神戸の地場産業・観光産業の復興を図るための施設として活用したい。
- ・跡地利用にあたっては北野地区の周辺環境改善にも配慮してほしい。

③ 懇話会としての活用案（平成9年8月報告書提出）

- ・地域活性化につながる「新しいまちづくりの実験」を都心部から発信していく。
- ・神戸の「文化」と「産業」が融合した「オリジナル」の創造、発信する拠点施設とする。
- ・神戸を代表する観光ゾーンの「安全性・利便性」が確保できる施設として活用。
⇒校舎を工房、グラウンドを観光バス専用駐車場として暫定活用

(3) 運営形態



※ 当初は、市の第3セクターである(財)神戸市都市整備公社(現(一財)神戸市都市整備公社)がマスターリース事業者として、管理運営を行ってきたが、平成25年10月から公募により選定した現事業者が管理運営を行っている。現事業者との当初契約期間は、平成25年10月1日～令和2年9月30日までの7年間であったが、運営実績、及び地元・入居テナント・外部有識者からの意見聴取等を踏まえ、令和2年10月1日～令和5年9月30日の3年間、契約期間を延長した。

(4) 運営にかかる取支

- ・事業者が徴収するテナント賃料・共益費・駐車場料等収入により運営。
- ・市は、土地建物にかかる賃料を事業者から徴収。
- ・事業者は、施設の維持管理に要する経費、法令等に基づく点検や修繕に要する経費を負担。

(5) 出店テナントの負担額

- ・固定賃料 1階 50,000円(税抜)/月・1ブース(8.37坪≒27.68㎡) (坪単価 約6,000円)
- 2階 40,000円(税抜)/月・1ブース(8.37坪≒27.68㎡) (坪単価 約5,000円)
- ・歩合賃料 テナントごとに歩合賃料(売上に応じて)
- ・共益費 6,000円(税抜)/月・坪(1ブース8.37坪) ⇒50,220円/ブース・月
- ・その他 保証金として賃料の6か月分
- 個別経費(専用部光熱水費)等が別途必要
- 原則としてスケルトン状態で賃貸

(2) 改装に要した経費(⑥以外は全額市庫)

- ① 暫定利用のための改修工事 (H9～10) 【約4億円】
 - ・基本計画及び設計、マーケティング調査等：6百万円
 - ・北校舎解体撤去(校舎解体、外構・遊具・植栽等撤去)：36百万円
 - ・敷地整備(駐車場整地、防火水槽・公園整備等)：98百万円
 - ・東校舎改修(内装材解体撤去、屋上防水工事、外壁改修等)：242百万円
 - ・設計管理事務費：6百万円
 - ・その他(備品什器、植栽、オーブニング費用等)：26百万円
- ② 本設化のための改修工事 (H14～15) 【26百万円】
 - ・耐震改修補強工事、延焼防止対策(消子取替)、講堂の壁・天井の内装不燃化改修等
- ③ 改修整備工事 (H19) 【7百万円】
 - ・講堂建具改修工事(木製窓枠をアルミサッシに変更)、建物周囲緑地帯整備工事等
- ④ リニューアル工事 (H24～25) 【53百万円】 ※一部、国補助
 - ・空調機、トイレ・エレベーター改修等
- ⑤ リニューアル工事 (R元) 【10,175千円】
 - ・エレベーター改修

3 北野工場のまち概要

- (1) 施設概要
- ① 所在地 神戸市中央区中山手通3丁目17番地
 - ② 開設 平成10年7月11日(暫定) ⇒ 平成15年8月2日・本設化オープン
 - ③ 敷地面積 5,135㎡
 - ④ 建物面積 708㎡(延床面積2,061㎡)
 - ⑤ 工 房 (旧東校舎を活用した22店舗)
 - 構 成 1階…洋菓子、酒の肴、豚まん等
 - 2階…和らうそく、マツチ、パール等
 - 3階…講堂(地域活動イベント、工房体験教室等に活用)
 - 営 業 午前10時～午後6時
 - 休 日 不定休・年末年始
 - ⑥ 神戸北野観光バス駐車場(旧運動場を活用した駐車場：バス8～16台、普通車10～33台可容)
 - 営 業 24時間
 - 料 金 バス：1時間まで1,800円 以後30分ごとの加算料金900円
 - 昼間(9時～18時)最大6,500円 夜間(18時～翌9時)最大5,000円
 - 普通車：330円/20分(9時～21時) 110円/時間(21時～翌9時)
 - 平日最大 月～金 1,300円 土日祝 1,800円
 - ⑦ トーナ市民公園 プール跡を地下は防火水槽とし、上部は覆蓋し市民公園(管理運営は地元自治会)

(2) コンセプト

神戸ブランドに出会う体験型工房

- ・「こだわり」があること
- ・「手づくり」であること
- ・「人にやさしい」こと
- ・「神戸らしい」こと
- ・「安心」できること

- ① 高い技能を持った職人を配置し、工房の創造過程を原則としてオープンにする。
- ② 神戸の生活文化産業の振興につながるオリジナルな商品・サービスの提供を。
- ③ 「体験工房」として来訪者自身が製作体験することができる。

4 事業成果

(1) 来場者数・バス駐車台数

年度	来場者数(人)	バス駐車台数(台)	備考
平成10年度	541,500	6,589	
11年度	786,900	9,698	10.7.11 暫定活用
12年度	806,400	10,107	
13年度	822,900	10,155	
14年度	745,400	9,028	
15年度	813,697	8,866	
16年度	956,906	9,017	15.8.2 本館化
17年度	857,413	8,477	
18年度	873,888	9,259	
19年度	863,489	8,725	
20年度	804,613	8,382	
21年度	765,970	6,494	
22年度	685,160	6,827	来館者1,000万人達成
23年度	732,715	7,344	
24年度	772,730	7,433	
25年度	951,431	8,199	
26年度	1,025,481	9,783	
27年度	1,044,917	11,511	
28年度	1,084,810	10,401	来館者1,500万人達成
29年度	1,123,983	10,370	
30年度	1,183,638	10,249	
31年度/令和元年度	1,079,413	9,346	新型コロナ感染拡大(1月~)
令和2年度	308,177	690	
3年度	305,751	1,273	
累計	19,936,282	198,178	

・平均来館者数 約3,250人/日、平均バス駐車台数 約30台/日 (平成30年度) ※コロナ前

(2) 事業効果

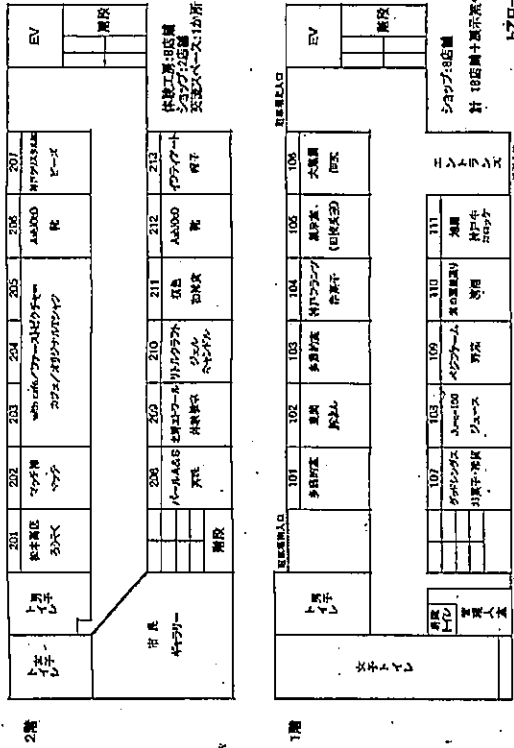
- ・地場産業振興 神戸ブランドの情報発信、ものづくり職人の技術等のPR
- ・観光振興 観光客の神戸への誘致、バス駐車場設置による安全性・利便性向上
- ・地域振興 観光導線を構築、トアロードの地域振興、地域環境の改善、地域コミュニティ形成

5 人気の背景

- ・体験型工房
- ・レトロな小学校校舎の再活用
- ・周辺観光地アクセスの利便性
- ・地域住民や商業団体との協働

6 テナント配置図

駐車場



空店舗はほぼ既に利用
他客数の多い

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0401002-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	飯山 勝彦			
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	会派承認欄				
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.5.2				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	会費	R4.5.2				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	高田重信 0416002	金谷幸則 0407002	豊岡達郎 0405003		
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	田辺裕三 0404002	高原 讓 0403002	飯山勝彦 0401002		
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費					
項目	内容				留意点	
1	実施者	高田重信、金谷幸則、豊岡達郎、田辺裕三、高原讓、飯山勝彦 (以上6名)				
2	実施日程	令和4年5月11日(水)～12日(木) 1泊2日				
3	行程	富山空港=羽田空港=新千歳空港=札幌駅=北海道庁(13:30～15:00) 札幌駅=新千歳空港=羽田空港=ホテル 東京駅=銚子駅=松岡水産(10:00～10:40)=銚子駅=東京駅 =農林水産庁(14:00～15:30)=マリンエコラベルジャパン(16:00～17:00)東京駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か、政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	札幌市			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	北海道庁(札幌市中央区北3条西6丁目) 担当未定 北海道漁業協同組合連合会(札幌市中央区北3条西7丁目) 担当未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】漁業認証、流通加工段階認証の取得方法について学ぶ 【目的】水産資源の持続的利用が目的の水産エコラベル取得経験を学ぶ 漁業認証、加工物流認証の実務について学ぶ			
	視察2	視察・調査先	銚子市			
		視察・調査先面談予定者	松岡水産(千葉県銚子市) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】物流加工段階認証の日常業務について学ぶ 【目的】物流加工認証の日常的な入荷、加工、梱包、保管、出荷等に関して学ぶ			
	視察3	視察・調査先	東京都			
		視察・調査先面談予定者	農林水産省(東京都千代田区永田町) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】持続的な漁業の実現に向けた国の方針を学ぶ 【目的】持続的に漁業に対する国際的な関心の高まりに対応するための資源管理や環境配慮への取り組みについて学ぶ			
	視察4	視察・調査先	東京都			
		視察・調査先面談予定者	マリンエコラベルジャパン(東京都千代田区赤坂) 担当 未定			
		視察・調査の目的、内容	【内容】水産エコラベル取得の条件について学ぶ 【目的】水産エコラベルを取得するために必要な条件等について学ぶ			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	129,210円			
		日当	3,000円/日×2日			
		宿泊費	11,500円			
		その他				
		合計額	146,710円			
		按分率(充当率)	100%・50%			
支出額(合計額×按分率)	146,710円					
6	取引規定	■抵触なし			取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察日程表

日程：令和4年5月11日（水）～12日（木）

5/11 (水)	<p>ANA312便 ANA055便 JR快速</p> <p>富山空港 羽田空港 新千歳空港 新千歳空港駅 札幌駅</p> <p>7:10 発 8:15 着 9:00 発 10:35 着 10:54 発 11:32 着</p>				
	<p>北海道庁 北海道漁業 協同組合 連合会</p> <p>13:30 ~ 15:00 視察</p>		<p>札幌駅 新千歳 空港駅 新千歳空港 羽田空港</p> <p>21時頃到着予定</p>		
	<p>宿泊ホテル</p> <p>【視察事項】 北海道庁水産林務部水産局水産経営課 北海道漁業協同組合連合会 「水産エコラベル認証」(MEL認証)の取り組み、支援、取得等について</p>				
5/12 (木)	<p>JRしおさい1号 JRしおさい8号</p> <p>宿泊ホテル 東京駅 銚子駅 松岡水産 株式会社 銚子駅</p> <p>7:37 発 9:34 着 10:00 ~ 10:40 視察 11:21 発</p>				
	<p>東京駅</p> <p>13:09 着</p>		<p>タクシー</p> <p>農林水産省 (参議院 議員会館)</p> <p>14:00 ~ 15:30 視察</p>		
	<p>東京駅</p> <p>16:00 ~ 17:00 視察</p>		<p>マリン・ エコラベル・ ジャパン 協議会</p> <p>JRかがやき515号</p> <p>東京駅 富山駅</p> <p>18:24 発 20:33 着</p>		
<p>【視察事項】 松岡水産株式会社 ・「水産エコラベル認証」(MEL認証)の取得等(特に加工・物流)について</p> <p>農林水産省 ・農林水産省における持続的な漁業認証(水産エコラベル、MEL)の取り組みについて ・本国における養殖事業の課題と将来の展望</p> <p>マリン・エコラベル・ジャパン協議会 「水産エコラベル認証」(MEL認証)について</p>					

№0401002

御 見 積 書

作成日：2022年4月28日

富山市議会自由民主党 飯山 勝彦 様



株式
会社

マリス旅行

行き先：札幌市、銚子市

実施日：2022年5月11日(水)～12日(木)

人員：1名様

〒939-8261 富山県萩原 250-1

TEL 076-428-5110 FAX 076-428-5102

国内旅行業務取扱管理者




担当

この度はお見積もり依頼をいただきまして誠にありがとうございます。下記の通りお見積もり申し上げますので、ご検討のうえご用命賜りますようよろしくお願い申し上げます。

合計金額：¥140,710-				
項目名	人員・数	単価	金額	備考
航空券	1	25,870	25,870	11日 富山→羽田
	1	39,840	39,840	11日 羽田→新千歳
	1	39,840	39,840	12日 新千歳→羽田
ホテル宿泊費	1	11,500	11,500	1泊食事なし・税込 都税み含む
JR券	1	1,150	1,150	新千歳空港→札幌・自由席
	1	1,150	1,150	札幌→新千歳空港・自由席
	1	4,200	4,200	東京→銚子・指定席
	1	4,200	4,200	銚子→東京・指定席
	1	12,960	12,960	東京→富山・指定席
		合計金額	140,710	

○ ご宿泊は

東京 東急ステイ新橋 (JR新橋駅より徒歩3分) 禁煙シングル。

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0401002-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	飯山 勝彦		
■	調査研究費	起案日	会派承認欄			
□	研修費	R4.5.18	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□	広報広聴費	承認日				
□	要請・陳情活動費	R4.5.23				
□	会議費	支払件数	支払日(口座振込完了日)		R4.5.23	
□	資料作成費	起案日	支払完了報告			
□	資料購入費	R4.5.23	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□	人件費	承認日				
□	事務費	R4.5.25				
特記事項						
高田重信 ⁰⁴¹⁶⁰⁰² 0416001 金谷幸則 0407002 豊岡達郎 0405003 田辺裕三 0404002 高原 讓 0403002 飯山勝彦 0401002						
項目	内容				留意点	
1	実施者	飯山勝彦、高原 讓、田辺裕三、豊岡達郎、金谷幸則、高田重信 (以上6名)				
2	実施日程	令和4年5月11日(水)~12日(木) 1泊2日				
3	行程	富山空港=羽田空港=新千歳空港=新千歳空港駅=札幌駅=北海道庁・北海道漁業協同組合連合会(13:30~15:00)=札幌駅=新千歳空港=羽田空港=ホテル東京駅=銚子駅=松岡水産(株)(10:00~10:40)=銚子駅=東京駅=農林水産庁(14:00~15:30)=マリン・エコラベル・ジャパン協議会(16:00~17:00)=東京駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	札幌市			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	北海道庁水産林務部水産局水産経営課(札幌市中央区北3条西6丁目 011-231-4111) 担当 課長補佐 芳賀尚彦、輸出促進係長 新倉 敏之 北海道漁業協同組合連合会(札幌市中央区北3条西7丁目 011-281-8534) 担当 [redacted]			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】水産エコラベル認証(MEL認証)の取組、支援、取得等について学ぶ 【目的】水産エコラベル認証(MEL認証)の取得実現に向けて先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	銚子市			
		視察・調査先 面談予定者	松岡水産株式会社(千葉県銚子市川口町2丁目6343番地 0479-22-3311) 担当 代表取締役社長 松岡 良司、[redacted]			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】水産エコラベル(MEL認証)の取得等(特に加工・物流)についてを学ぶ 【目的】水産エコラベル認証(MEL認証)の取得実現に向けて先行事例を学び反映させていく			
	視察3	視察・調査先	東京都			
		視察・調査先 面談予定者	農林水産省水産庁東京都千代田区霞ヶ関1-2-1 03-3502-8111) 担当 増殖推進部 栽培増殖課 課長補佐 横山 健太郎、魚政部 加工流通課 課長補佐 佐藤 英雄			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】永続的な漁業認証(水産エコラベル・MEL)の国の取組について、本国における養殖事業の課題と将来の展望を学ぶ 【目的】永続的な漁業に対する本国の取組、対応等を学び本市の活動に反映させていく			
	視察4	視察・調査先	東京都			
		視察・調査先 面談予定者	一般社団法人マリン・エコラベル・ジャパン協議会(東京都港区赤坂1-9-13三会堂ビル 03-5545-3315) 担当 [redacted]			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】水産エコラベル認証(MEL認証)について必要な条件等について学ぶ 【目的】水産エコラベル認証(MEL認証)の取得実現に向けて先行事例を学び反映させていく			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>【視察1】北海道水産林務部水産局水産経営課の方から、環境に配慮した方法で漁獲・生産された水産物に対して消費者が選択的に購入できるよう商品に表示する「水産エコラベル」MELについての仕組みについて学び、北海道漁業協同組合連合会では「秋鮭」のMEL取得後の取り組みについて学んだ。</p> <p>【視察2】千葉県銚子市にある松岡水産㈱さんにて「水産エコラベル」MELを取得した鮭の加工現場を視察させていただいた。入荷から出荷までの徹底した現場管理について学んだ。</p> <p>【視察3】農林水産省/増殖推進部/栽培養殖課と魚政部/加工流通課の方より日本漁業の現状や今後の展望についてお聞きした。漁船漁業生産量は横ばい傾向であるに対し水産物の需要は急速に拡大し続けている。水産物の供給安定には養殖業の発展が不可欠となってきているが、必要な餌である天然イワシやサバなどの漁獲量が減少しているため代替飼料等の取組などについて学んだ。</p> <p>【視察4】認証機関であるマリン・エコラベル・ジャパン協議会の方から水産エコラベルおよびMELの歴史やエコラベルの種類、目的等についてお話を聞かせていただいた。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p> <p>政務活動のみの内容</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>【視察1】今後、水産物の加工及び販売分野において「水産エコラベル」は必要不可欠な認証であることを理解した。富山の豊富な水産物にも北海道の取り組みを参考に取組んで行きたいと考える。</p> <p>【視察2】今後、本市でも水産物に携わる事業者の方々へMEL等の認証取得と管理についてお伝えし、市場拡大、販売促進に役立てていきたい。</p> <p>【視察3】持続可能な養殖業発展のため「みどりの食料システム戦略」など人工種苗の拡大、魚粉代替飼料への転換による天然資源の負荷軽減など、環境に配慮しつつ持続的な食糧生産の実現は、本市での養殖分野においての取組に多いに役立つと考える。</p> <p>【視察4】マリン・エコラベル・ジャパン協議会の方が本市へ来訪され認証取得のための取組について説明に来られている。今後、MELなどの取得製品について関心が高まっていく中、本市の認証取得に期待すると共に必要性について伝えていきたい。</p>	<p>政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。 (全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>	<p></p>	<p></p>

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	140,710円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	飯山議員立替え 立替先: 榎トマト旅行			
	支出内容及び積算根拠	富山→羽田、羽田→新千歳、新千歳→羽根 航空券 105,550円 宿泊料(都内) 11,500円 新千歳空港→札幌、札幌→新千歳空港、東京→銚子、銚子→東京、東京→富山 JR切符 23,660円 合計 140,710円			
旅費	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	飯山議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	5月11日、5月12日 2日間×3,000円=6,000円			
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	146,710円	按分率(充当率)	100% 50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	146,710円				

請求書

作成日:2022年5月2日

富山市議会自由民主党 飯山 勝彦 様

株式会社 トマト旅行

〒939-8261 富山市萩原250-1

TEL 076-428-5110 FAX 076-428-5102

代表取締役 大由 広一

担当

実施日 : 2022年5月11日~12日

行き先 : 札幌市、銚子市

人員 : 1名様

この度は弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

下記のようにご請求させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

総合計金額: ¥140,710-

項目名	人員・数	単価	金額	備考
航空券	1	25,870	25,870	富山→羽田
	1	39,840	39,840	羽田→新千歳
	1	39,840	39,840	新千歳→羽田
ホテル宿泊費	1	11,500	11,500	1泊食事なし・税込 東京都内
JR券	1	1,150	1,150	新千歳→札幌
	1	1,150	1,150	札幌→新千歳
	1	4,200	4,200	東京→銚子
	1	4,200	4,200	銚子→東京
	1	12,960	12,960	東京→富山
			合計金額	140,710

振込先:口座名 株式会社 トマト旅行
北陸銀行 富山丸の内支店 普通 4397850

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証 飯山商議会自民民主党 飯山勝彦 様

No. _____

金額

7140,710 *



但 航空券, JR券, 宿泊費

4年 5月 9日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

株式会社 トマロ旅行

〒939-8261 富山市萩原2-50番地1

TEL (076) 428-5110

FAX (076) 428-5102

整理番号	0401002-2
------	-----------

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	146,710	円
----	---------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年5月23日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	飯山 勝彦	受領印	
----	-------	-----	--



№0401002

5

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
1 04-05-23*		*51,730	普通預金 豊岡議員	*5,063,079
2 04-05-23*		*146,710	普通預金 豊岡議員	*4,916,369
3 04-05-23*		*3,380	普通預金 高野議員	*4,912,989
4 04-05-23*		*146,710	普通預金 高野議員	*4,766,279
5 04-05-23*		*146,710	普通預金 飯山議員	*4,619,569
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 通常のご振出のお取引のときは年月日にて表示します。
2. 振替額をお預け入れのときは、お支払い金額別に次のとおり表示します。

クアノー

トリアデー

お支払いできる日

お支払できる期間は、所定の
不渡日(通算)終了後となります。

5

普通預金通帳

店番号

支店番号

富山市議会自由民主党様



視察① 北海道庁水産林務部 北海道漁業協同組合連合会



北海道
北海道水産林務部水産局
水産経営課

課長補佐 (輸出促進) 芳賀尚彦

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
電話: 011-231-4111 内線: 28-209
FAX: 011-232-8904
E-mail: haga.naohiko@pref.hokkaido.lg.jp



CARBON OFFSET
各取引先当分の100%の
CO2をオフセットしてあります



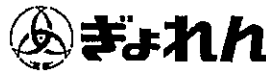
北海道漁業協同組合連合会
〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目(水産ビル)
Tel. 直営(011)281-8534
Fax. (011)271-2294
E-mail
URL https://www.gyoren.or.jp/



北海道
北海道水産林務部水産局水産経営課
輸出促進係

輸出促進係長 新倉敏之

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL: 011-231-4111 (内線 28-209)
FAX: 011-232-8904
E-mail: niikura.toshiyuki@pref.hokkaido.lg.jp



北海道漁業協同組合連合会
〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目(水産ビル)
Tel. (011)281-8550
Fax. (011)271-2294
携帯電話
E-mail
URL https://www.gyoren.or.jp/

視察② 松岡水産株式会社

分 松岡水産株式会社

代表取締役社長 松岡良司



〒288-0001 千葉県袖ヶ浦市市川町2丁目6343番地
TEL 0479-22-3311
FAX 0479-25-3027
E-mail: [Redacted]
URL: http://www.matkk.co.jp/

分 松岡水産株式会社



〒288-0001 千葉県袖ヶ浦市市川町2丁目6343番地
TEL 0479(21)3200
FAX 0479(25)3027
E-mail: [Redacted]
URL: http://www.matkk.co.jp/

分 松岡水産株式会社



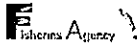
本社 〒288-0001 千葉県袖ヶ浦市市川町2丁目6343番地
TEL 0479-22-3311 FAX 0479-25-3027
東京営業所 〒103-0014 東京都中央区日本橋坂町1-34-2階川ビル3F
TEL 03-5643-7868 FAX 03-6661-1564
携帯電話
E-mail: [Redacted]
URL: http://www.matkk.co.jp/

視察③ 農林水産省

水産庁 増殖推進部 栽培養殖課

課長補佐(総括班担当)

横山 健太郎



〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1
 電話 03-3502-8111 内線 6822
 代機 03-3501-3848 FAX 03-6744-2386
 E-mail: kantaro_yokoyama880@maff.go.jp

水産庁 漁政部 加工流通課

課長補佐(調整1班担当)

佐藤 英雄



〒100-8907 東京都千代田区霞が関1-2-1
 電話 03-3502-8111 内線 6616
 直通 03-6744-2350
 FAX 03-3508-1357
 Email hideo_sato660@maff.go.jp

視察④ マリンエコラベルジャパン協議会



一般社団法人
 マリン・エコラベル・ジャパン協議会
 Marine Eco-Label Japan Council



Sankaido Bldg., 1-9-13 Akasaka Minato-Ku Tokyo 107-0052 Japan
 Tel: +81(0)3-5545-3315 Fax: +81(0)3-5545-3316
 e-mail: [Redacted]



一般社団法人
 マリン・エコラベル・ジャパン協議会
 Marine Eco-Label Japan Council



Sankaido Bldg., 1-9-13 Akasaka Minato-Ku Tokyo 107-0052 Japan
 Tel: +81(0)3-5545-3315 Fax: +81(0)3-5545-3316
 e-mail: [Redacted]

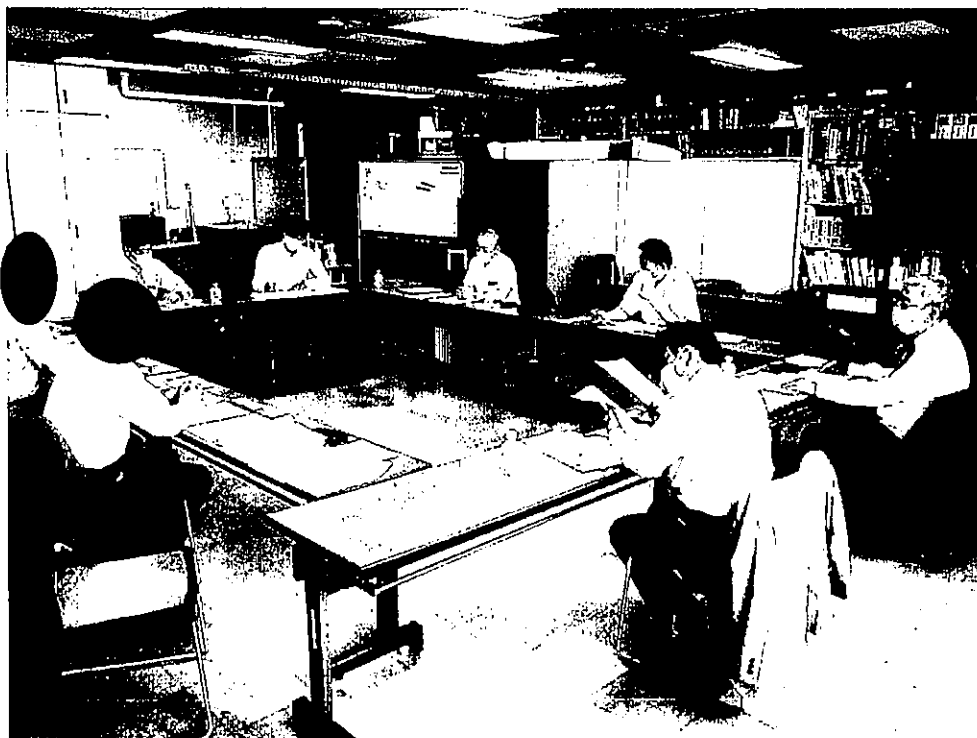
〒107-0052 東京都港区赤坂一丁目九番十三号
 電話(03)3585-1654
 FAX(03)3585-1657
 Email: [Redacted]

一般社団法人
 大日本水産会

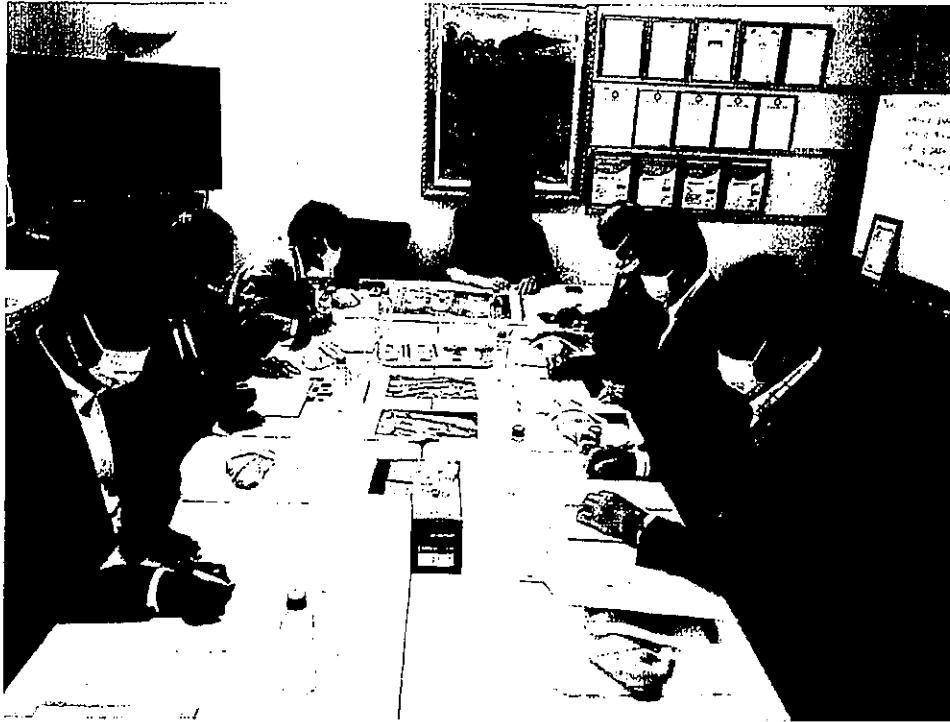




北海道水産林業部水産局・北海道漁業協同組合連合会（漁業認証）



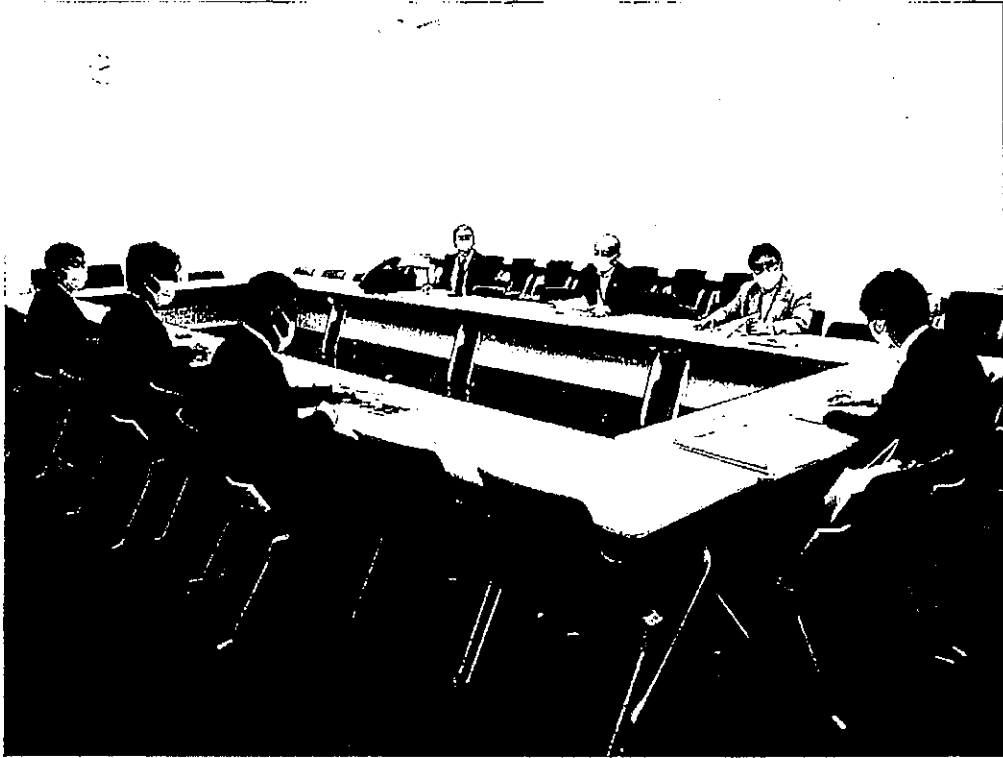
北海道水産林業部水産局・北海道漁業協同組合連合会（漁業認証）



松岡水産(株) (加工流通認証)



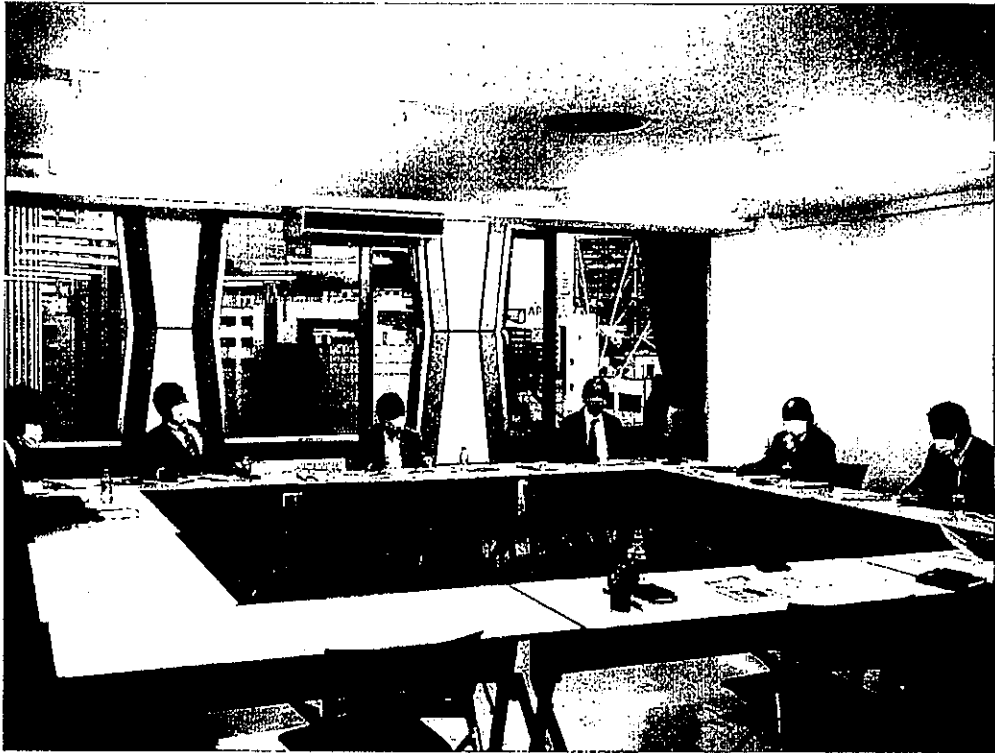
松岡水産(株) (加工流通認証)



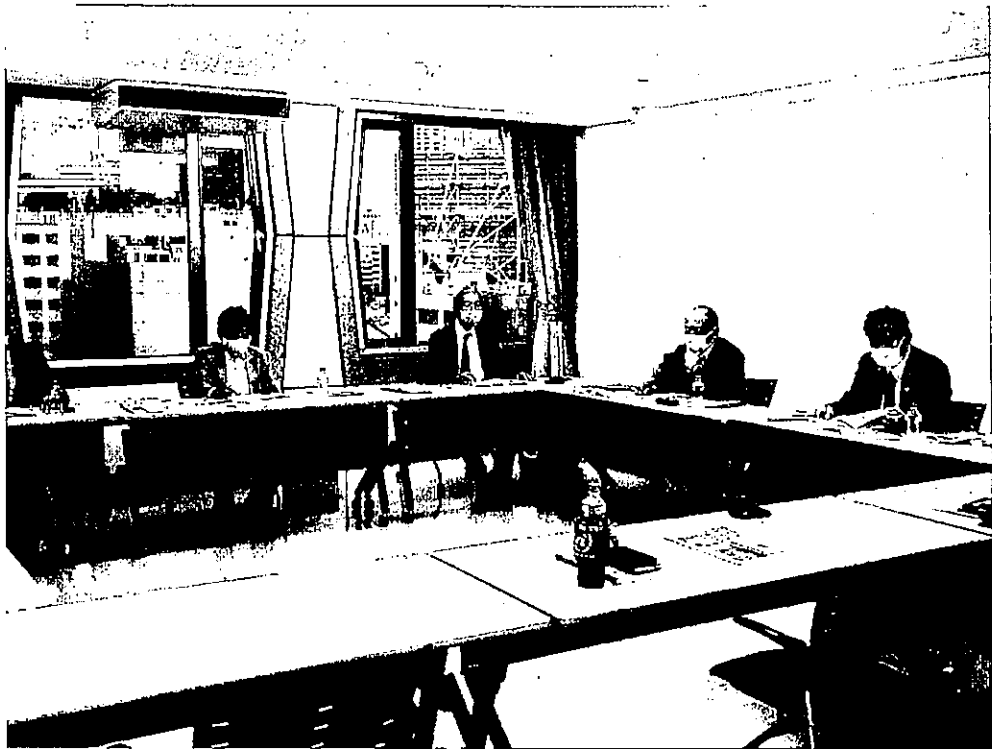
水産庁（栽培養殖、水産エコラベル）



水産庁（栽培養殖、水産エコラベル）



マリン・エコラベル・ジャパン協議会 (MEL 認証)



マリン・エコラベル・ジャパン協議会 (MEL 認証)

水産エコラベルの取得促進に向けた取組状況について

北海道水産林務部水産局水産経営課

1 取組経緯

環境に配慮した方法で漁獲・生産された水産物に対して、消費者が選択的に購入できるよう商品にラベルを表示するスキームである「水産エコラベル」は、道産水産物の競争力の強化、水産資源の適切な管理等のため有効なツールであることから、道では日本発の水産エコラベルであるMELがスタートした2007年頃から、取得を目指す生産者団体等に支援、協力している。

2 取組状況

(1) 認証取得に向けた支援

MSC、MELの認証の取得審査に当たっては、審査機関から当該漁業に係る法令・規則等の証拠、海域環境データ、生態系情報、生息環境データ、海域監視プログラム、各種図表データの作成等が要求される。こうした膨大な調査データの準備は、漁業者団体だけでは対応できないため、当課では、相談があった都度、他課や試験研究機関等から資料を集めて提供している。また、年次審査（更新審査）のための資料提出や審査への同席なども行っている。

現在は、利礼漁業エコラベル推進協議会（ほっけ刺し網漁業）及び石狩湾漁業協同組合（ニシン刺し網漁業）について、北海道漁業協同組合連合会やコンサル事業者の支援を得てMEL取得の申請中。

(2) 認証取得費用の支援（認証取得支援補助金） R2限りの補助

水産エコラベルの認証取得による競争力強化を図るため、令和2年度に限り認証取得費用の支援を行った。

補助事業名	道産水産物競争力強化支援事業	
補助対象経費・補助率	〔生産段階(漁業)認証取得支援〕 認証取得に係る本審査（初回審査）費用のうち2分の1以内かつ50万円までの額	〔流通加工段階認証取得支援〕 認証取得に係る本審査（初回審査）費用のうち2分の1以内かつ25万円までの額
補助実績 (件数、総額)	1件 345,000円	7件 1,019,261円
認証内容等	対象魚種：ホッキガイ 漁獲方法：ホッキ桁引き網漁業	対象魚種：ホッキ貝、秋サケ等 流通・加工の種類：卸し、一次加工、二次加工、高次加工等

※国では令和2年度(3次補正)から、認証取得の促進事業(コンサル派遣)及び認知向上に向けた取組を実施している。

全国123社あり

きょれん

2022.05.11

北海道における水産エコラベルの取進めについて

→ 最近 問い合わせが多い

北海道漁業協同組合連合会
販売第二部

1. 北海道の水揚げ R2 年度

単位：千t、億円

	数量	金額	備考
ほたて	420	505	MSC
いわし	235	74	
すけとうだら	154	80	
こんぶ	65	194	
さけ	51	365	MEL
たら	45	75	
ほっけ	39	25	一部申請中
かれい	23	45	
たこ	21	99	
さんま	11	63	
その他	131	488	
合計	1,195	2,013	

2. エコラベルの状況

① ほたて

- ・全道一括で、MSCを取得済み
- ・水産加工会社の CoC 取得も進み、欧米輸出の際に利用

② 秋鮭

- ・定置網で漁獲した「秋鮭」を全道一括でMEL取得済み
- ・水産加工会社の CoC 取得は全道で 14 団体
- ・鮭切身、いくら製品にエコラベルを表示し、全国の生協、ギフトで販売

③ その他

- ・北寄貝 苫小牧漁協 MEL取得済み
- ・真ほっけ 利尻、礼文地区 MEL審査中
- ・にしん 石狩湾漁協 MEL審査中

担当者2名で管理

0401002

【別紙資料】水産エコラベル対比表

2022.4.5

略称	MEL	MSC
名称	マリン・エコラベル・ジャパン協議会	Marine Stewardship Council海洋管理協議会
国籍	日本	イギリス
設立	2016年(大水から独立し一社へ)	1997年(WWFとユニリーバが設立)
GSSI認定	2019.12.12	2017.3.15
認証	漁業、養殖、Coc	漁業、CoC
件数	漁業17、養殖54	漁業:446...内 国内12
費用	CoC:100 * 2022.4月時点	CoC:100か国、約5,614件...内 国内313件 * 2021.3月時点
北海道での費用	95万~ ※1漁種の場合の目安(HPより) CoCのマーク使用量が定額(年間3万円)	費用は15,000米ドルから120,000米ドルまで(HPより) CoCマーク使用料は変動(取扱高の一定%)
特徴	秋鮭、全道一括で取得 東アジアの生物多様性を踏まえた漁業認証として設立 (MSCではカバー出来ない漁業のため) 国連FAOのエコラベルガイドラインに基づき設計 審査団体の審査員が基本単独で行う 全ての証拠書類を申請者が準備 審査では、その真偽、詳細な部分の確認が行われる	朝立、全道一括で取得 設立経緯が、タラの乱獲によるユニリーバの大打撃 故に、資源管理、漁業会社による乱獲抑制や保護が前提 欧州、北米に多い単一漁種、大量捕獲を基礎に規格設計 (後にFAOのガイドラインも含めて設計) 審査は、専門家(基本、博士号取得)がチーム制で行う 基本情報(漁業、資源、生態系)は専門家が調査の上、審査 現地審査では、詳細な部分の確認が行われる
漁業認証のフレーム	漁業生産段階認証の構成はFAOのガイドラインに準拠した以下の3つの要件 要件1 確立された管理体制のもとで漁業が行われていること 要件2 対象資源が持続的に利用される水準を維持していること 要件3 生態系の保全に適切な措置がとられていること	国際連食糧農業機関(FAO)や ISEAL により定められた最高水準の要求事項を満たす 原則1 資源の持続可能性 過剰な漁獲を行わず資源を枯渇させないこと。枯渇した資源については回復を論証できる方法で漁業を行うこと。 原則2 漁業が生態系に与える影響 漁業が依存する生態系の構造、多様性、生産力等を維持できる形で漁業を行うこと。 原則3 漁業の管理システム 原則1、2を満たすための地域や国内、国際的なルールを尊重した管理システムを有すること。また、持続可能な資源利用を行うための制度や体制を有すること。
漁業認証の認証期間	有効期間5年間 1年ごとに年次監査 5年ごとに更新審査	有効期間5年間 1年ごとに年次監査 5年ごとに更新審査

ほたて 5000 5年
7-28000
年々 2000

資源管理
ができていない

世界の科学者

資料は、卸産を準備

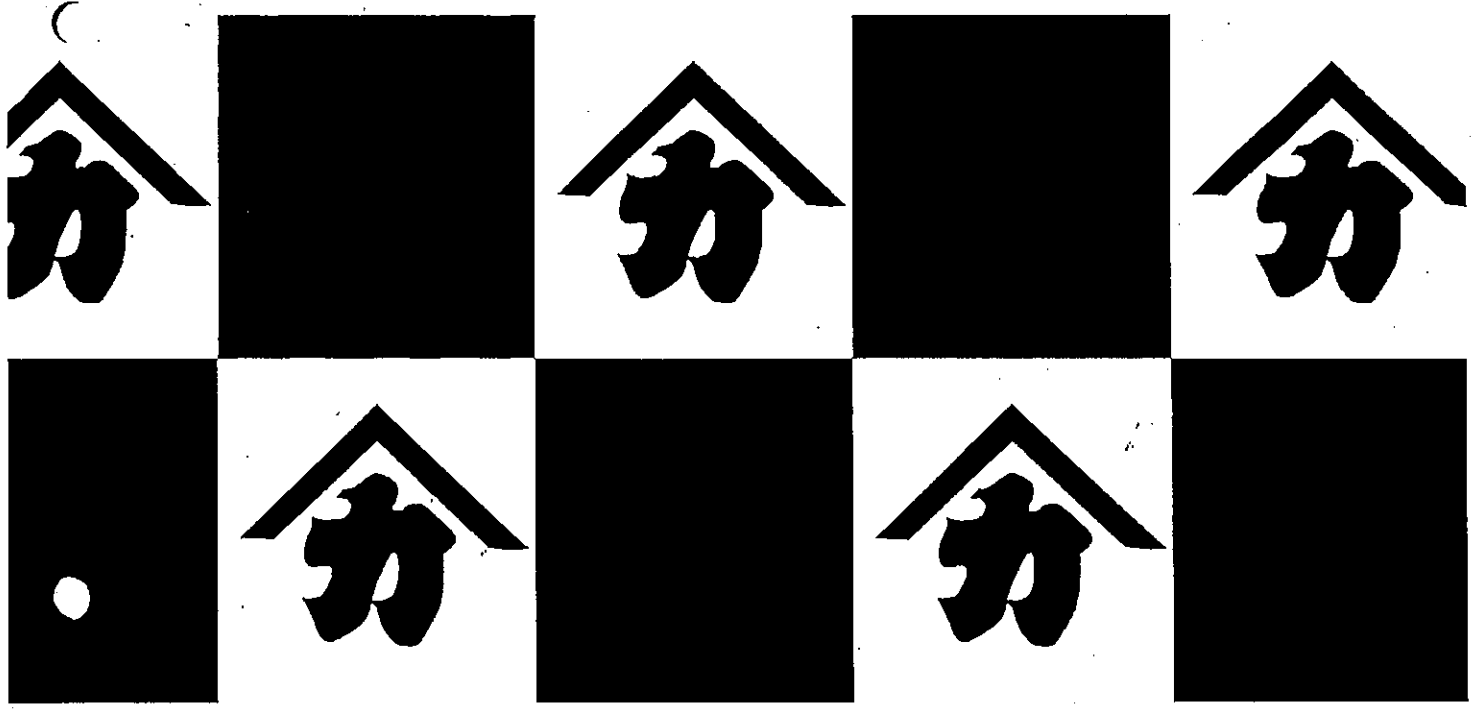
漁業と20年

②

№0401002

M A T S U O K A . S U I S A N

松岡水産株式会社



CORPORATE PROFILE

会 社 案 内

「より優しく、より美味しく、より健やかに」

お客様に益々ご満足頂けるよう
商品開発、工場の整備に努めて参ります

食の安全・安心、健康、食糧自給率などで日本の食が危機だと叫ばれていますが、意外に身近なところに解決のヒントがあります。

日々の食事で魚や和食を増やしてみましょう。

古来より四季折々の山海の恵みを受けた日本の食材は世界でも稀に見る多様性を誇ります。また日本人の長寿、健康を支えてきた伝統的な食生活には古人の知恵が凝縮されています。

しかし魚は健康に良いと認識していても、時間が無い、調理の仕方が分からない、目持ちがしないので
買い難いと言われるお客様が増えています。

当社は美味しい水産素材や簡便な魚の調理加工品を提供する事により、和食や魚食の普及に努め、お客様の健康増進や社会の健全な発展に貢献したいと考えます。

和食・魚食の特性を活かして

和食が文化遺産に登録されました。

米食や発酵食品、そして何よりも魚介類に恵まれた我が国の食文化が世界に評価されています。

イタリア発のスローフード、アメリカ発の LOHAS に対して、和食・魚食の特性を活かして CHEFs を発信し、我が国の抱える食の諸問題を解決しませんか？

C

Community

国産原料や国内加工の魚介類の消費が増えれば米や近郊野菜の消費が増えて農漁村や地方経済が再興し後継者が誇りをもって生活できます。

H

Health

魚介類を中心とした食生活は肥満や生活習慣病を予防し、医療費の削減にも貢献します。

E

Environment

漁業や稲作は畜産と比べて温暖化ガスの排出が少なく、また稲作は自然の水の循環を利用する農法で、飼料用穀物や小麦のように地下水資源に依存しません。

F S

Food safety

産地や加工地をイメージしながらの食生活は大きな安心感をもたらします。

№0401002

松岡水産株式会社

会社概要

社名	松岡水産株式会社
所在地	
【銚子本社】	〒288-0001 千葉県銚子市川口町2丁目6343番地 TEL:0479-22-3311 FAX:0479-25-3027 FAX:0479-25-3067(受注専用FAX)
【東京営業所】	〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-34-2 絹川ビル3F TEL:03-5643-7866 FAX:03-6661-1564
設立年月日	昭和29年4月12日
創業	明治36年
代表者	松岡 良司
資本金	3,000万円
従業員数	120名
年商	36億円(平成28年度)
営業内容	水産物の加工販売、輸出入
主な取引商品	スモークサーモン、煮魚、焼魚
主な取引銀行	京葉銀行 千葉銀行 千葉興業銀行 常陽銀行
設備概要	工場敷地 3,700坪 スモークサーモン 500t/年 煮魚・焼魚 3,000万食/年 冷蔵倉庫収容能力 1,500t
免許・許可	魚介類販売業 そうざい製造業 食品の冷凍または冷蔵業 HACCP認証
関連会社	鹿島冷蔵株式会社

会社概要

明治 36年	松岡米次郎(初代)が魚肥製造で創業
大正 14年	松岡捨次郎(二代)が家業を引き継ぐ
昭和 7年	現在地に移転、工場拡大
昭和 29年	株式会社松岡商店に改組
昭和 30年	冷凍冷蔵工場を建設
昭和 37年	松岡水産株式会社に社名変更
昭和 37年	松岡良策(三代)が社長に就任
昭和 62年	鹿島冷蔵株式会社を設立
平成 2年	煮魚、焼魚の製造を開始
平成 16年	松岡良司(四代)が社長に就任
平成 28年	ISO9001認証取得

サバ 0122-2
247
973(野田)

加工に
15X

● 水産エコラベルとは①

● 水産エコラベルは、生態系や資源の持続性に配慮した方法で漁獲・生産された水産物に対して、消費者が選択的に購入できるよう商品にラベルを表示するスキームのこと。

水産エコラベルの背景

○1995年に、FAO(国連食糧農業機関)総会で「責任ある漁業のための行動規範」を採択



Food and Agriculture Organization of the United Nations

〔環境と調和した持続的な水産資源の利用や生態系の保全に関する理念、基本原則が示される〕

➡ 水産資源の管理や生態系保全等の行動規範を具体化する水産エコラベルについて検討が始まる

○1997年に、MSC(海洋管理協議会)設立、MSC認証を旗揚げ【イギリス】



○2005年に、FAO水産委員会で「海洋漁業からの漁獲物と水産物のエコラベルのためのガイドライン」を採択(2009年改訂)

○2007年に、MEL(マリン・エコラベル・ジャパン)設立、MEL認証を旗揚げ【日本】



○2010年に、ASC(水産養殖管理協議会)設立、ASC認証を旗揚げ【オランダ】



○2011年に、FAO水産委員会で「養殖業及び内水面漁業に関する認証スキームの国際的なガイドライン」を策定

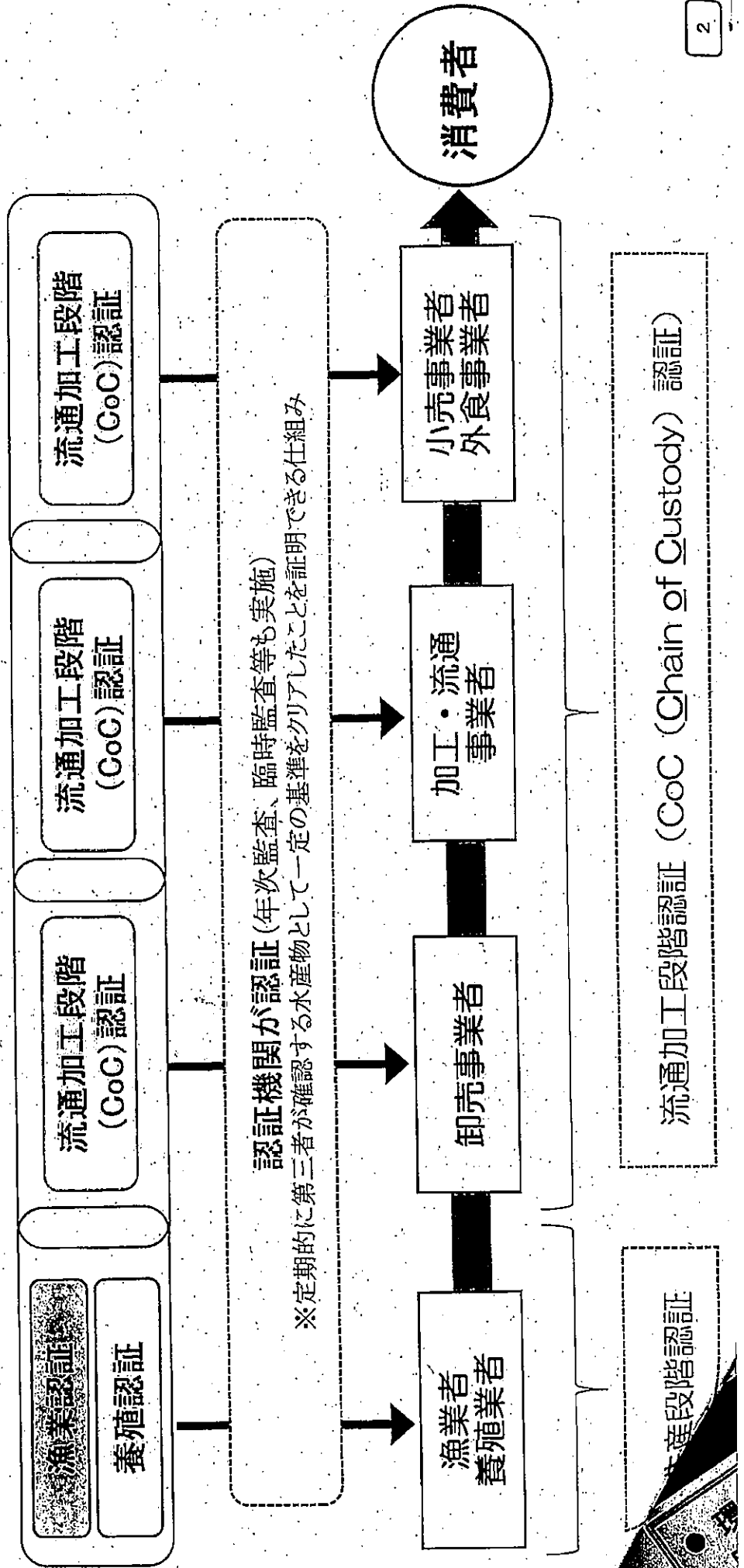
⇒ 世界中で多数の水産エコラベル認証スキームが誕生

●水産エコラベルとは②

- 水産エコラベル認証には、①生産段階認証(漁業/養殖別)、②流通加工段階認証の2種類がある。
- 生産段階認証は持続可能で環境に配慮した漁業・養殖業から生産された水産物であること、流通加工段階認証は認証された水産物が、非認証水産物と混ざることなく、流通・加工・小売等の事業者により消費者のもとに確実に届くことをそれぞれ担保している。

水産エコラベル認証のイメージ

№0401002



FAOの「責任ある漁業のための行動規範」

- 環境や次世代の人類にも配慮した水産資源の持続的開発と利用を漁業者及び漁業に関係する国々が自ら責任を持って実現する漁業の体制を確立するための行動規範。
- 法的拘束力のない宣言的、プログラム規定的な規範。

(1) 策定の経緯

№0401002

- 国際的に合意された漁業資源の保存措置等を害するような無秩序・無責任な操業(便宜置籍、規制違反等)の問題化を受けて、1992年5月に「責任ある漁業に関する国際会議(カンクン会議)」が開催され、FAOに「責任ある漁業のための行動規範」の策定を要請。
- 同年11月、FAO理事会において、FAOによる行動規範の策定を承認。
- 1995年10月、FAO総会において、「責任ある漁業のための行動規範」を承認。

(2) 規範の概要

【目的】漁業の重要性を認識し、資源の持続的利用の促進のための責任ある漁業体制を確立。

【主要項目】・一般原則(乱獲及び過剰漁獲能力の防止、科学的根拠に基づく管理など)

- ・漁業管理(資源の持続的利用のための措置の採択、関係国の協力、データの収集など)
- ・漁業操業(旗国による操業許可等の記録、適切な漁具・漁法の利用など)
- ・養殖(適切な餌料、餌料添加物、薬品の使用、遺伝的多様性の保全など)
- ・貿易及び漁獲魚処理(資源の保存・管理措置への合致など)

水産エコラベル認証制度について - MELのご案内 -



2022年5月12日

(一社) マリン・エコラベル・ジャパン協議会

本日のアジェンダ



- 日本の水産業・水産戦略
- 水産エコラベルについて
- MEL認証制度について (概要・取得他)

12. 水産エコラベルの役割と価値

№0401002

14. 水

「水産エコラベル認証」の取得は、消費者、顧客に対して、生産者、流通加工業者、そして地域社会の持続可能な漁業・養殖への取り組み（差別化）を証明します。

- 水産資源の持続的な利用（資源管理）
- 環境に優しい養殖生産
- トレーサビリティの担保
- 販売戦略ツール
- 事業活動や経営改善の指針
- 消費者への分かりやすさ



引用元：水産研究・教育機構ホームページ（SHUNとは）

13. 水産エコラベルとは

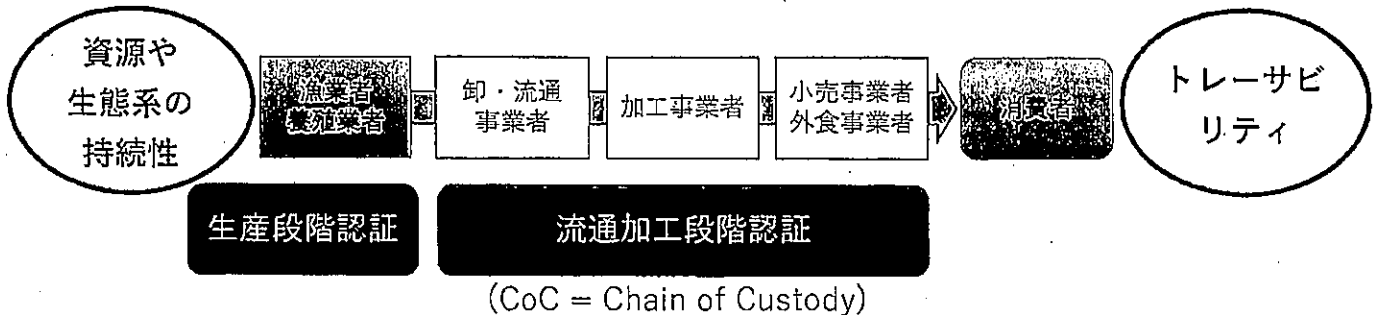


● 水産エコラベルとは

資源の持続性や環境や生態系への配慮した方法で漁獲・生産された水産物に対して、消費者が選択的に購入できるよう商品に定められたラベルを表示する仕組み。

● 水産エコラベル認証

- ・ ①生産段階認証（漁業・養殖） ②流通加工段階の2種類がある。
- ・ 生産段階は持続可能で環境に配慮した漁業・養殖業から生産された水産物であること。
- ・ 流通加工段階は認証された水産物が、非認証水産物と混ざることなく、流通・加工・小売・外食等の事業者を通して消費者に確実に届くこと。





Food and Agriculture Organization of the United Nations

1972年 国連人間環境会議（ストックホルム宣言）

⇒ 「再生可能な資源を生み出す地球の能力の維持、回復、向上」

1992年 地球サミット（アジェンダ21） ⇒ エコラベル認証が盛り込まれる。

1995年 FAO（国連食糧農業機関）総会で「責任ある漁業のための行動規範」が採択

⇒ 環境と調和した持続的な水産資源の利用、生態系の保全に関する理念、基本原則が示される。
⇒ 水産資源の管理、生態系保全等の行動規範を具体化する水産エコラベルについて検討が始まる。

1997年 MSC設立（WWFとユニリーバ社の支援）

2005年 FAO水産委員会で「水産エコラベルのためのガイドライン（漁業）」が採択

2007年 MEL（マリン・エコラベル・ジャパン）設立（スキームオーナー：大日本水産会）

2011年 FAO水産委員会で「認証スキームのガイドライン（養殖・内水面漁業）」を策定

2013年 GSSI（世界水産物持続可能性イニシアティブ）設立

⇒ 乱立する水産エコラベルをFAOガイドラインへの整合性を審査、承認（ベンチマークツール）

2015年 国連総会で「持続可能な開発のための2030アジェンダ（SDGs）」を採択

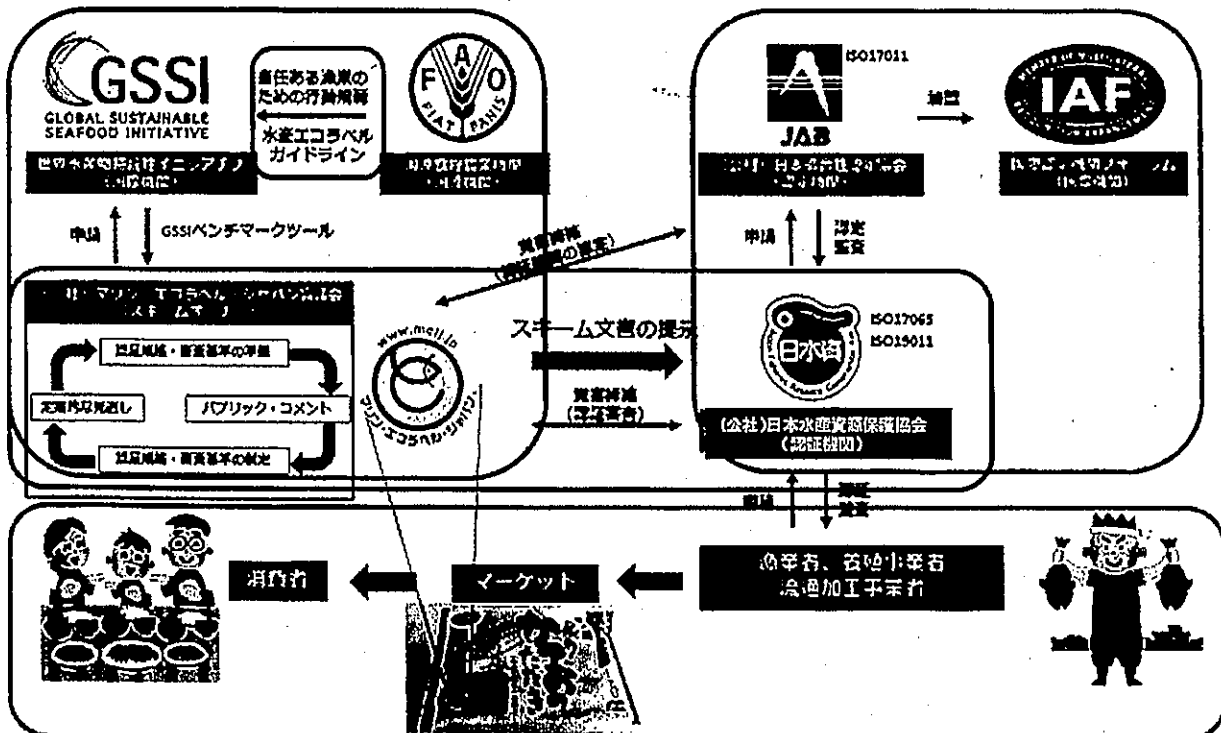
2016年 MEL新体制発足（国際標準化、東京オリンピック、水産基本計画）

2019年 MELがGSSIの承認を得る。

2021年11月 GSSIがMELの継続承認を決定



15. 第三者認証システム



16. GSSIに承認された世界の水産エコラベル



Alaska RFM (米国)
対象：漁業
承認日：2016年7月



BAP (米国)
対象：養殖
承認日：2017年10月



G.U.L.F.
対象：養殖
承認日：2017年10月



Iceland RFM (アイスランド)
対象：漁業
承認日：2016年10月



GLOBAL G.A.P.

BLOBAL GAP (ドイツ)
対象：養殖
承認日：2018年4月



CQA (アイルランド)
対象：養殖
承認日：2019年2月



MSC (英国)
対象：漁業
承認日：2017年3月



ASC (オランダ)
対象：養殖
承認日：2018年8月



MEL (日本)
対象：漁業・養殖
承認日：2019年12月

● GSSIペンチマークツールVer.2.0への対応

⇒ 2021年10月公開、2022年夏 MEL 審査開始 (養殖規格改正)、2023年より順次適用

17. 日本で流通されている水産エコラベル



マリン・エコラベル・ジャパン協議会 (MEL)

- ・ 日本発で日本の漁業、養殖業、CoCを認証
- ・ 全体：172件 (漁業17, 養殖54, CoC101), 約180千トン (2022年4月末現在)



養殖エコラベル (AEL)

- ・ 日本発で養殖業、CoCを認証
- ・ 養殖：40件、CoC：60件 (2021年3月末)



水産養殖のための種苗認証協議会 (SCSA)

- ・ 日本発で人工種苗による養殖業とCoCを認証
- ・ 養殖：5件、CoC：7件。 (2021年4月末)



海洋管理協議会 (MSC)

- ・ 漁業、CoCを認証
- ・ イギリス発で、世界の水産業を認証
- ・ 漁業：世界 446件、約1,700万トン (2022年3月末)
日本 12件、約50万トン (2022年3月末)
- ・ CoC：世界 5,614件、日本 313件 (2022年3月末)



水産養殖管理協議会 (ASC)

- ・ 養殖業、CoC認証、サーモン、エビ規格でGSSI承認
- ・ オランダ発で、世界の養殖業を認証
- ・ サケ、エビ、ティラピア、バンガシウス、マス、アワビ、二枚貝 (カキ、ムール貝、アサリ、ホタテ)、ブリ、カレイ、タイ、海藻等を認証
- ・ 養殖：世界 1,669養殖場 (2022年3月末)
日本 14件 (81養殖場) (2022年3月末)
- ・ CoC：世界 2,766件 (2022年3月末)
日本 166件 (2022年3月末)







視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0401003-1		
		会派名	富山市議会自由民主党		
		議員名	飯山 勝彦		
■ 調査研究費		会派承認欄			
□ 研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
□ 広報誌費	R4.7.1				
□ 要請・陳情活動費	承認日				
□ 会議費	R4.7.6				
□ 資料作成費	特記事項				
□ 資料購入費	舎川智也 0409001 松井邦人 0406003				
□ 人件費	田辺裕三 0404003 飯山勝彦 0401003				
□ 事務費	*共通資料は松井議員に添付してあります。				
項目	内容			留意点	
1	実施者	飯山勝彦、田辺裕三、松井邦人、舎川智也(以上4名)			
2	実施日程	令和4年7月14日(木)~15日(金) 1泊2日			
3	行程	別紙のとおり			政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	渋谷区		目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先面談予定者	SHIBUYA QWS(渋谷区渋谷2-24-12 03-4221-4289) 担当 未定		
		視察・調査の目的、内容	【内容】交流人口拡大について先進事例を学ぶ 【目的】スケッチ・ラボの深化に向け、先行事例を学び反映させていく		
視察2	視察・調査先	横浜市			
	視察・調査先面談予定者	横浜市役所(横浜市中区本町6-50-10 0748-24-1234) 担当 未定			
	視察・調査の目的、内容	【内容】官民連携(共創)手法について先進事例を学ぶ 【目的】官民連携(共創)の深化に向け、先行事例を学び反映させていく			
視察3	視察・調査先	品川区			
	視察・調査先面談予定者	豊葉の杜学園(品川区二葉1-3-40 03-5742-6810) 担当 未定			
	視察・調査の目的、内容	【内容】品川区の教育について先進事例を学ぶ 【目的】義務教育学校開校に向け、先行事例を学び反映させていく			
5	実施経費及び政務活動費の支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	26,790円		対象費用及び単価見積が適切か。政務活動費充当方法は適切か。按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日		
		宿泊費	9,800円		
		その他			
		合計額	42,590円		
		按分率(充当率)	100% ・ 50%		
支出額(合計額×按分率)	42,590円				
6	取引規定	■ 抵触なし			取引制限の確認

富山市議会自由民主党 視察日程表

№0401003

日程：令和4年7月14日（木）～15日（金）

7/14 (木)	<p>新幹線 かがやき502号</p> <p>JR山手線 渋谷・新宿方面</p> <p>東急東横線 急行 元町・中華街行</p> <pre> graph LR A[富山駅] -- "7:20 発" --> B[東京駅] B -- "9:32 着" --> C[渋谷駅] C -- "9:43 発" --> D[SHIBUYA QWS] D -- "10:09 着" --> E[渋谷駅] E -- "11:00 ~ 12:00" --> F[] F -- "13:29 発" --> G[] </pre>
	<p>JR根岸線 大宮行 (京浜東北線直通)</p> <pre> graph LR H[馬車道駅] -- "14:05 着" --> I[横浜市] I -- "14:30 ~ 16:00 視察" --> J[桜木町駅] J -- "16:16 発" --> K[大井町駅] K -- "16:44 着" --> L[宿泊ホテル] </pre> <p>【視察項目】 <u>SHIBUYA QWS</u> ・SHIBUYA QWSについて</p> <p>横浜市 ・官民連携(共創)手法の先進事例について</p>
7/15 (金)	<p>JR京浜東北線 快速 大宮行</p> <p>新幹線 はくたか563号</p> <pre> graph LR M[宿泊ホテル] --> N[品川区立豊葉の杜学園] N -- "9:30 ~ 11:30 視察" --> O[大井町駅] O -- "11:57 発" --> P[東京駅] P -- "12:12, 12:24 着" --> Q[富山駅] Q -- "14:56 着" --> R[] </pre> <p>【視察項目】 <u>品川区立豊葉の杜学園</u> ・品川区の教育(品川教育ルネサンス)について ・品川区立豊葉の杜学園について</p>

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票		整理番号	0401003-2			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	飯山 勝彦			
■ 調査研究費		起案日	会派承認欄			
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	R4.7.27	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.8.22				
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R4.8.22	
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	R4.8.22	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	R4.8.23				
特記事項 資料						
舎川智也 0409001 松井邦人 0406003 共通費は、松井議員に 田辺裕三 0404003 飯山勝彦 0401003 添付しております						
項目	内容				留意点	
1	実施者	飯山勝彦、田辺裕三、松井邦人、舎川智也(以上4名)				
2	実施日程	令和4年7月14日(木)~15日(金) 1泊2日				
3	行程	行程表のとおり(別紙行程表添付)				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	渋谷区 SHIBUYA QWS			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	渋谷スクランブルスクエア XXXXXXXXXX			
		視察・調査の目的、内容	【内容】交流人口拡大について先進事例を学ぶ 【目的】スケッチ・ラボの深化に向け、先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	横浜市役所			
		視察・調査先 面談予定者	横浜市役所 政策局 共創推進室 共創推進課長 粕谷 美路、係長 関口 昌幸			
		視察・調査の目的、内容	【内容】官民連携(共創)の手法について先進事例を学ぶ 【目的】官民連携(共創)の深化に向け、先行事例を反映させていく			
	視察3	視察・調査先	品川区 豊葉の杜学園			
		視察・調査先 面談予定者	豊葉の杜学園 校長 二宮 淳、副校長 城之内真理子、学校地域コーディネーター 河野幸子			
		視察・調査の目的、内容	【内容】品川区の教育について先進事例を学ぶ 【目的】義務教育学校開校に向け、先行事例を学び反映していく			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>【視察1】渋谷QWS(キューズ)は、多様な人材、多彩な企業そして自治体等がコアををし、専門領域を問わず多種多様な課題にプロジェクトとして取り組む為の拠点。それぞれがアイデアを出し合って課題解決を図り、大学や企業、自治体等が連携を取り、様々な取り組みや情報を共有しながら新しいアイデアを生み出していた。</p> <p>【視察2】国際港湾都市として発展してきた横浜市では、現在人口378万人であるが2025年には65才以上が100万人を超えることからケア負担の問題や気候変動による風水害が多発している災害対策の問題等、様々な社会的課題の解決を目指し、企業等多様な主体と行政との対話により、連携を進め相互の知恵とノウハウを結集して新たな価値を創出することを目的に、2008年(平成20年)から共創の取り組みを開始した。地域団体、NPO、企業、大学、行政等が組織の垣根を超えて地域や社会の課題、未来につながるテーマで繋がり、協働した活動を行っている。</p> <p>【視察3】品川区立豊葉の杜学園は、平成28年4月に義務教育学校として9年間の一貫教育を行う学校として開校した。また併設する保育園・幼稚園との連携を日常的に図ることにより、次世代の日本や地域を支える人材を15年間の一貫教育で育てるという使命を担っている。品川コミュニティ・スクールの導入は、これからの世の中を生き抜く力を育てるために地域と学校を繋げる仕組みであり、学校・地域・保護者が連携、協働しながら子供たちの成長を豊かに支え「地域とともにある学校づくり」として進めている。また、富山市立上条小学校とは戦時中の学童疎開が縁で姉妹校提携しており、宿泊学習などで親睦を深めている。</p>	<p>留意点</p> <p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5</p> <p>市政への影響、反映、成果等</p>	<p>【視察1】富山県は、この渋谷QWS(キューズ)のパブリックメンバーの自治体会員であることから、本市としても現在抱えている問題の解決や今後、本市に活かせる情報と実績を共有していくことにより、より良い市政運営に繋がると考える。</p> <p>【視察2】本市では、新しい富山を創る『未来共創』の場としてスケッチ・ラボが活動しているが、横浜市のような社会的活動の解決に向けて企業や大学との連携、行政間の繋がりなど、多くの連携を図っていかなければならない。しかし市の職員だけで取り組むには、とても困難だと考える。私達、市議会議員もラボの一員となりオープンイノベーションを推進していくことを考える。</p> <p>【視察3】豊葉の杜学園プールは、底面が可動式になっており幼児から一般の大人まで幅広く利用ができ、放課後は地域の住民も利用する。本市でも、このような仕組みのプールがあれば地域住民にも喜ばれると考える。本市では今年4月より小中学校にはコミュニティスクールが設置されているが、活動内容は年2回程度の学校運営に関する支援が主である。豊葉の杜学園では、学校地域コーディネーターが配置されており、学校と地域をつなぐパイプ役を担っている。校長や教職員が数年単位で異動しても地域の組織的な連携・協働体制がそのまま継続できる『持続可能な仕組み』となっている。本市でもこの様な仕組みを取り入れれば、地域と学校の連携を上手く行うことができ、学校教育の充実を図ることができると考える。</p>	<p>政務活動のみの内容か。</p> <p>政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(金額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>	<p></p>	<p></p>

項目		内容			留意点
実施経費 及び 政務活動費支出額	旅費	支出金額	36,120円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	飯山議員 【立替支払先】JAなのはな		
		支出内容及び積算根拠	JR代 26,320円 (富山駅-渋谷駅、桜木町駅-大井町駅、大井町駅-富山駅) 宿泊費 9,800円 別紙領収書の通り		
	旅費	支出金額	470円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	飯山議員【立替支払先】		
		支出内容及び積算根拠	東急電鉄・横浜高速鉄道代 470円 (渋谷駅-馬車道駅)		
	日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先	飯山議員		
		支出内容及び積算根拠	7月14日(木)15日(金)2日分 3,000円/日×2日		
		支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)
		支出先			
		支出内容及び積算根拠			
	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	42,590円	按分率 (充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費 及び 按分理由					
政務活動費 支出(充当)額	42,590円				

対象費用及び単価見積が適切か。

按分率適用の分母は適切か。

政務活動費充当方法は適切か。

(混在不明な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)

№0401003

御 旅 程 表

JAなのほな 生活課 観光事業

富山市豊田本町3-18-21

TEL 076-438-2214

FAX 076-438-3670

令和4年6月14日

担当



富山市議会 自由民主党 飯山 勝彦 様			旅行先		東京 行政視察				
旅行日	令和4年7月14日		人数	大人	小人	計	泊	2日	車船中泊
	令和4年7月15日			男					女
日程	月日	曜日	行程表						
1	7月14日	木	7:20	9:32 9:43			10:09		
			富山駅==かがやき502号==東京駅==山手線==渋谷駅						
			SHIBUYA QWS(視察)						
			14:30~16:00	16:16			16:44		
			横浜市役所(視察)...徒歩5分...桜木町駅==京浜東北線==大井町駅						
			...徒歩2分...ホテル						
			TEL 03-5718-5489						
			*ヴァイン東京大井町(1泊朝食 シングル 禁煙)						
2	7月15日	金	9:30 ~ 11:30						
			ホテル...徒歩15分 又は タクシー...品川区立豊葉の杜学園(視察)						
			11:57	12:12 12:24			14:56		
			大井町駅==京浜東北線==東京駅==はくたか563号==富山駅						

概算費用御見積り				(責任人数 4名)	
J	R	富山~渋谷	12,760	宿泊料金	1泊朝食サ税込 9,800
J	R	桜木町~大井町	400	食事費	
J	R	大井町~富山	13,160	宴会費	
貸切観光バス代					
定期観光バス代					
高速有料道路代					
有料駐車代				寸志・その他	
バス航送代				添乗経費	
乗船券				乗務員昼食	
入場入拝料				総費用計	36,120

- コースの見方
- バス
 - 車
 - JR
 - 私鉄
 - 飛行機
 - フェリー
 - タクシー
 - 徒歩

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

No. 241019

領 収 書

飯山市議会

自由民主党 飯山勝彦様

令和 〇 年 〇 月 〇 日

千	百	拾	万	千	百	拾	円
2			7	3	6	1	20

収入印紙

但 銀行振替で支払

上記正に領収いたしました



なのはな 農業協同組合

なのはな

取扱者印

〈ご注意〉 組合の領収年月日および取扱者印のないものは無効です。また、訂正した場合、訂正印のないものは無効です。領収いたしました小切手・手形等が万一決済されなかったときは、本書と引換えに小切手・手形等をお返しいたします。

整理番号	0401003-2
------	-----------

支払証明書

会派名	富山市議会自由民主党
議員名	飯山 勝彦

経費項目	<input checked="" type="checkbox"/> 調査研究費 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動費 <input type="checkbox"/> 資料購入費 <input type="checkbox"/> 研修費 <input type="checkbox"/> 会議費 <input type="checkbox"/> 人件費 <input type="checkbox"/> 広報広聴費 <input type="checkbox"/> 資料作成費 <input type="checkbox"/> 事務費
支払金額	470円
支払内容・内訳	横山市役所視察における移動交通費 渋谷駅～馬車道駅 東急電鉄・横浜高速鉄道 470円
支払年月日	令和4年7月14日
支払先	東急電鉄・横浜高速鉄道

上記金額を、政務活動費として支払ったことを証明する。

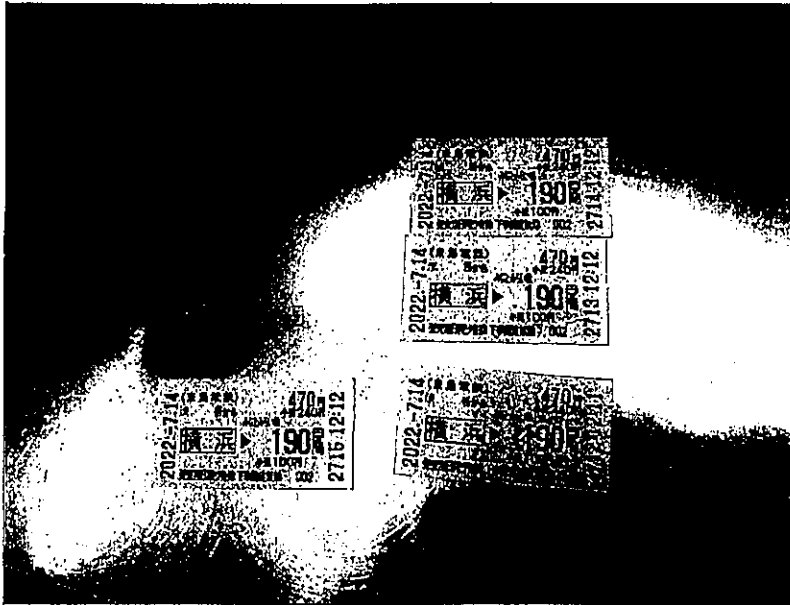
令和4年 8月 22日

会派名 富山市議会自由民主党

経理責任者氏名 金谷 幸則



0401003



整理番号	0401003-2
------	-----------

振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	42,590	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年8月22日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	飯山 勝彦	受領印	
----	-------	-----	---



0401003⁸

年月日	摘要	お支払い金額 (円)	お預かり金額 (円)	差し引き残高 (円)
104-08-17*		*3,380	普通預金 高田真里 議員	*8,244,009
204-08-17*		*42,590	普通預金 田辺 議員	*8,201,419
304-08-17*		*3,757	コピー用紙代	*8,197,662
404-08-22		*39,710	キヨウワシステム	*8,157,952
504-08-22*		*96,640	普通預金 高田重信 議員	*8,061,312
604-08-22*		*96,640	普通預金 高道 議員	*7,964,672
704-08-22*		*96,640	普通預金 高田真里 議員	*7,868,032
804-08-22*		*42,590	普通預金 飯山 議員	*7,825,442
9				
10				
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類のお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 フォーランド
 トリカタ

お支払いできる日
 お支払いできる期間は、所定の
 不渡日（休日は除く）となります。

8

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



04220
03220

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

2008年(平成20年)横浜市が共創の取り組みを開始

共創フロント

公民連携に関する提案や相談を受け付ける総合窓口
これまで350件以上の公民連携事業を実現

包括連携協定

企業と横浜市が相互の連携を強化し、特定の事業分野に限らない広範囲の分野で様々な事業を行う
ことを通じて、地域活性化や市民サービスの向上を目指す取組
これまでに14件を締結

サウンディング調査

横浜市が考察し、全国に広まった市場調査手法
これまで50件以上を実施

広告事業

全国に先駆けて、広報印刷物や公共施設等を広告媒体として活用
年間歳入額は約1億6000万円(平成29年度)

ネーミングライツ

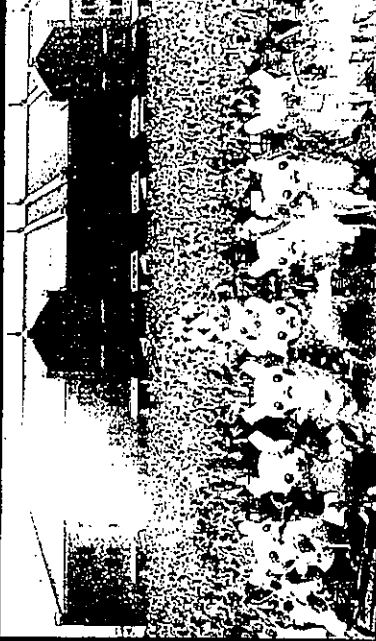
民間団体等に公共施設等の愛称を命名する権利を与える仕組
年間歳入額は約2億3000万円(8施設、平成29年度)

PPP/PFI

これまでに16件のPFI事業を実施(終了済・手続中のものを含む)
上下水道、学校、庁舎、MICE施設等、様々な事業に導入

指定管理者制度

民間のノウハウを活用した公共施設の管理運営
これまで950以上の公の施設に導入



キャラクターの紹介で街に賑わいを創出(株式会社ポケモン)
©2019 Pokémon. ©1995-2019 Nintendo/Game Freak Inc./GAME FREAK Inc.



レゾリエンスな都市を目指したまちづくり(株式会社センターリオン)

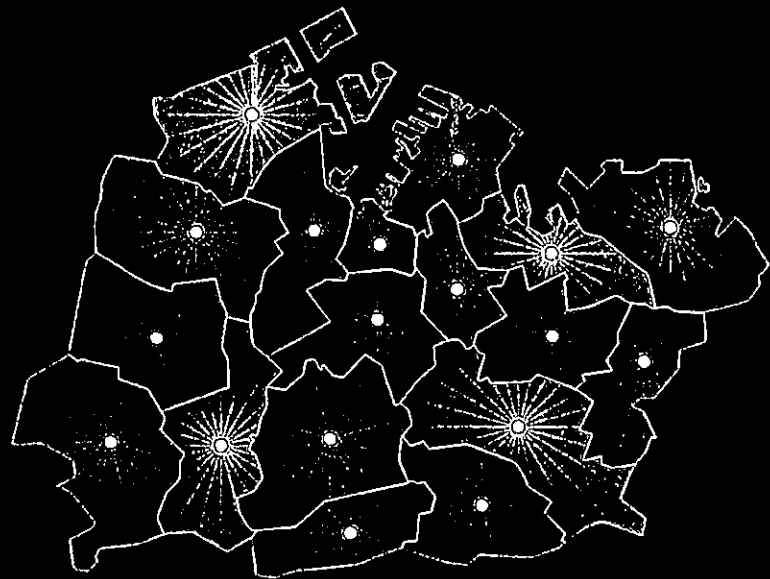


横浜文化体育館をPFI方式で再整備

共創のこれから

future

これまでの10年間で培った実績・ノウハウ・ネットワークに加え、先端技術・官民のデータ・公共空間・民間のネットワークなどを有効活用し、情報の流通・対話・実践の場の拡充を通じたオープンイノベーションを推進



由 大学

民間から行政へ連携提案
共創フロント

オープンな対話の場
共創ラボ

対話を通じて公と民の様々な主体が連携 対話

企業・NPO・団体

1・TOP横浜など、
民間企業のネットワーキング

横浜市

オープンな対話の場
(特定の地域を対象)
リビンググラボ

PREVIOUS
YOKOHAMA

民間が持つAIなどの先端技術を活用した質の高い公共サービスを展開



横浜をより良くしたいという思いが重なり合う空間
市民協働推進センター (市役所1階)

地域団体・NPO・企業・大学・行政などが、組織の垣根を超えて、地域や社会の課題や未来につながるテーマで繋がり、協働して未来をつくっていくための空間です。

民間の魅力的なコンテンツとの連携により、街の賑わいを創出



公園を公民連携で活用し、さらに魅力的な場所に

連携の機会や場もネットワーク化

THE
UPCOMING
YOKOHAMA

横浜に関わるすべての人たちとともに
横浜市の課題解決や
社会イノベーション創出を目指します

『共創』で横浜を発展させる。『共創する横浜』を創出する。



公民の垣根を越え「オール横浜」でオープンイノベーションを

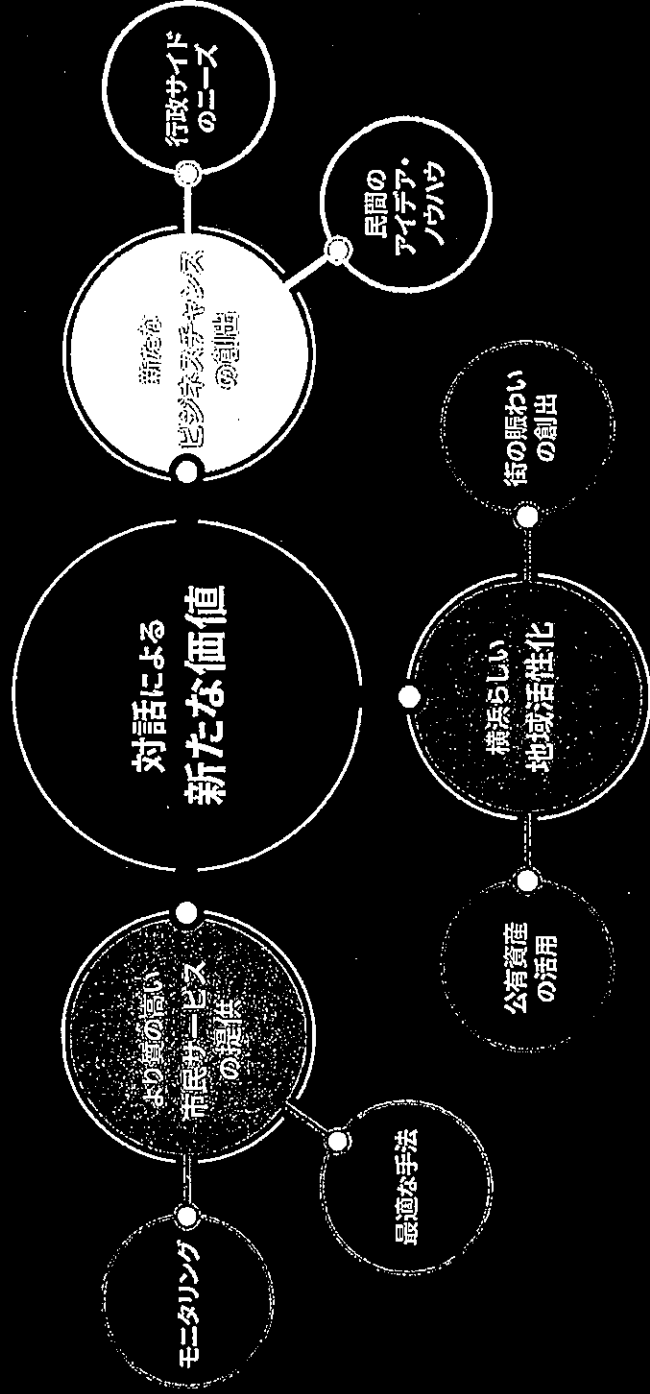
横浜市が全国の自治体に先駆けてスタートさせた「共創」の取組は、平成30年度で10年の節目を迎えました。公民連携によって多くの共創事業を実現し、高い評価をいただいています。

社会が急速に変化する中で、複雑化する課題を乗り越え新たな価値を生み出し続けていくために、皆様との「共創」はますます重要になっていきます。あらゆる分野でイノベーションを起こし、横浜を共に創っていきましょう。

横浜市長 林 文子

共創とは

社会的課題の解決を目指し、企業等様々な主体と行政との対話により連携を進め、相互の知恵とノウハウを結集して新たな価値を創出すること



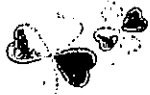


品川コミュニティ・スクールとは

品川区立学校
地域連携

これからの世の中を生き抜く力を育てるために、地域と学校をつなげる仕組みです。学校・地域・保護者が連携・協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進めています。

品川区では、地域の方々に学校運営に参画していただく「校区教育協働委員会」と教育活動を支援する「学校支援地域本部」の二つを設置している区立学校を指します。(品川区内のすべての公立学校で設置が完了しています。)



今なぜ そのような仕組みが必要なの？

子どもたちを取り巻く状況が大きく変化してきています。

高齢化

グローバル化

情報化の進展

価値観の多様化

少子化

家族形態の変容

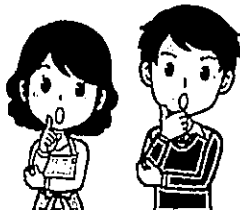
技術革新

地域社会のつながりや
支え合いの希薄化

学校教育の課題の
複雑化・多様化



これまでの学校のままでこれからの予測困難な社会を生き抜く子どもたちを育てられるの？



子どもたちの健やかで豊かな成長のためには、
学校・家庭・地域が連携・協働し「社会総掛かり」で
取組を進める仕組みが不可欠！



品川コミュニティ・スクールの目指すもの

№0401003

次代を生き抜く子どもたちの育成のために、地域とともにある学校づくりを進め、学校も元気に、地域も元気になることを目指しています。

学校地もユートピア



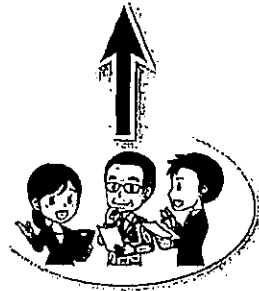
品川コミュニティ・スクールの導入で何が変わるの？

保護者、地域住民、卒業生など様々な人たちが「校区教育協働委員会」の委員として、学校とともに「学校」や「地域」の課題を共有し、共通の目標・ビジョンをもって一体となって子どもたちを育みます。子どもの豊かな育ちを確保するとともに、そこに関わる大人たちの成長も促し、ひいては地域の絆を強め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながります。

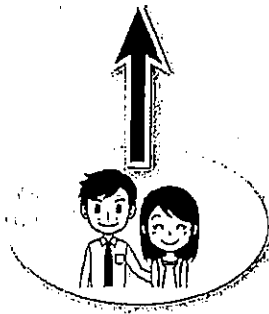
これまで



学校が定めた
めざす子ども像



家庭の考え

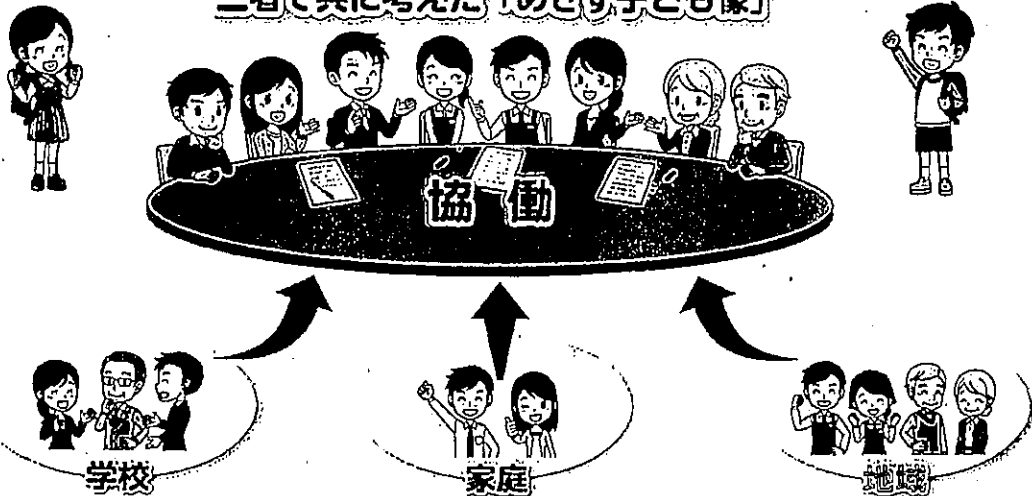


職員の学校
2名
地域のバック
地域の願い



品川コミュニティ・スクール

三者で共に考えた「めざす子ども像」



品川教育の実践

品川英語力向上推進プラン

品川区では、平成18年度より1年生から6年生を対象に「英語科」を実施するとともに、独自のカリキュラムに基づいた9年間の系統的な英語教育を展開しています。

1・2年生

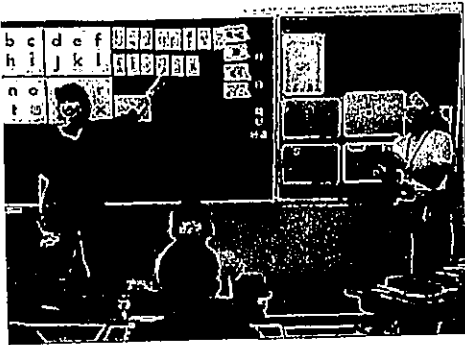
学級担任とALTによる授業（年間35時間）

学級担任がALT（外国人英語講師）と協力して授業を行っています。児童はALTの話すネイティブの英語を聞くことで、英語の音声に慣れ親んでいきます。



3～6年生

学級担任とJTEによる授業



3年生から
教科担任制

（3・4年生：年間35時間）

（5・6年生：年間70時間）

学級担任とJTE（英語専科指導員）がチームティーチングで授業を行っています。児童は文部科学省作成教材や教科書を使用して学ぶとともに、系統的なリタラシー学習や物語を題材にした学習に取り組んでいます。

ジュニア・イングリッシュキャンプ（4年生）

4年生までの「英語に親しむ」学習のまとめと5年生以降の「英語を使う」学習への意識付けを目指して、ジュニア・イングリッシュキャンプを行っています。

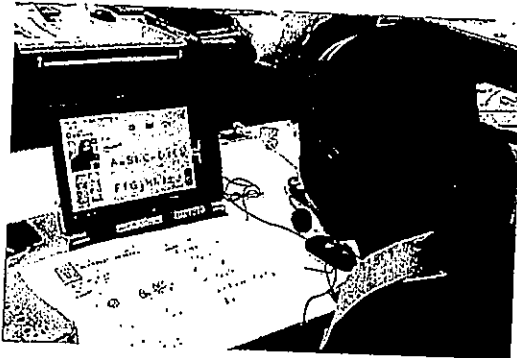
各学校は、会場として自校または「TOKYO GLOBAL GATEWAY (TGG)」を選ぶことができます。どちらの会場においても、すべて英語による体験活動を行います。



教科担任とALTによる授業

全ての学校で、教科担任がオールイングリッシュを基本とする少人数指導を実施しています。また、年間10時間、ALT（外国人英語講師）による授業を行うことで、ネイティブスピーカーとのコミュニケーションを図ります。

品川オンラインレッスン（8年生）



インターネットを使って、海外の講師からマンツーマンの指導を受けます。授業で身に付けた英語を活用する学習です。

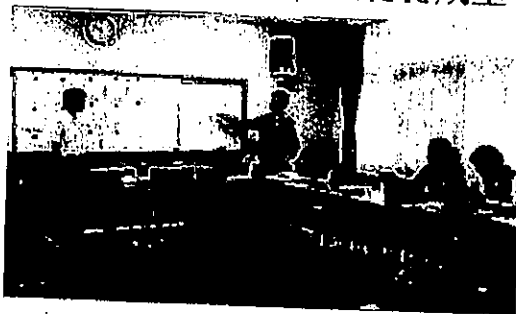
（25分×年間8回実施）

スコア型4技能検定の実施

9年間の英語学習の成果を総合的に判断するため、9年生で4技能（聞く・読む・話す・書く）の測定を実施します。なお、「話す」については、採点の誤差が出ないように、タブレット端末を使って行います。

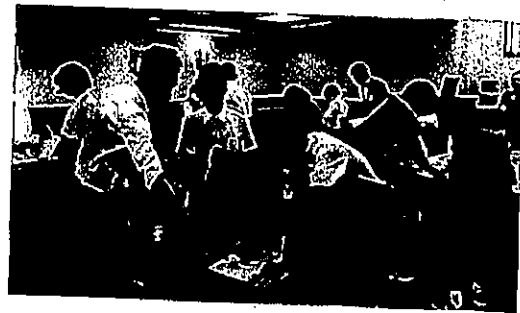
希望生徒を対象とした取組

品川区グローバル人材育成塾



7年生以上の希望者を対象に、放課後、ALTによる少人数の英会話レッスンを行っています。コミュニケーション重視の授業です。
（9月に開講し、翌年7月まで年間25回実施）

イングリッシュキャンプ



品川区グローバル人材育成塾で学んだ英語力を生かし、福島県のプリティッシュヒルズで英語漬けの2泊3日を過ごします。このキャンプでは、テーブルマナーや建築様式など英国の文化にも触れることができます。（令和2、3年度は休止）

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0401005-1		
		会派名	富山市議会自由民主党		
		議員名	飯山 勝彦		
■ 調査研究費		会派承認欄			
<input type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.10.24		申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日			
<input type="checkbox"/>	会議費	R4.10.28			
<input type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項			
<input type="checkbox"/>	資料購入費	飯山勝彦 0401005 豊岡達郎 0405012 田辺裕三 0404005			
<input type="checkbox"/>	人件費	高原 譲 0403012 織田伸一 0402006			
<input type="checkbox"/>	事務費				
項目	内容		留意点		
1	実施者	飯山勝彦、高原譲、田辺裕三、織田伸一、豊岡達郎(以上5名)			
2	実施日程	令和4年11月17日(木)～18日(金) 1泊2日			
3	行程	別紙のとおり		政務活動のための合理的な経路か。 政務活動以外の行程が含まれていないか。 宿泊が必要か。	
4	視察 1	視察・調査先	姫路市		目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	姫路市役所(姫路市安田4丁目1番地 079-221-2035)		
		視察・調査の目的、内容	【内容】スマート農業の取り組みについて学ぶ 【目的】スマート農業の先行事例を学び反映させていく		
	視察 2	視察・調査先	福岡市		
		視察・調査先 面談予定者	和白水処理センター(福岡市東区塩浜3丁目2500 092-607-7001)		
		視察・調査の目的、内容	【内容】下水汚泥等の有効利用について学ぶ 【目的】下水汚泥に高度処理を行い、リン酸を回収し「再生リン」として活用を行っている事例を学び反映させていく		
5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	54,780円		対象費用及び単価見積が適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 按分率適用の分母は適切か。(混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
		日当	3,000円/日×2日		
		宿泊費	9,500円		
		手数料	1,100円		
		合計額	71,380円		
		按分率(充当率)	100% ・ 50%		
		支出額 (合計額×按分率)	71,380円		
6	取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし		取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 11 月 17 日(木)～ 令和 4 年 11 月 18 日(金)

11月17日 (木)	JRつるぎ709号 JRサンダーバード14号 JRひかり505号			
	富山駅	金沢駅	新大阪駅	姫路駅
	8:31 発	8:53 着 9:02 発	11:32 着 11:59 発	12:39 着
	視察 姫路市役所 (現地視察含む)	宿泊ホテル		
	14:00 17:00		【視察項目】 スマート農業について 【宿泊ホテル】 リッチモンドホテル 姫路 TEL079-225-6255	

11月18日 (金)	徒歩 JRさくら545号 視察			
	宿泊ホテル	姫路駅	博多駅	和白水処理センター
		7:44 発	9:52 着	10:30 11:30
	ANA256	ANA319		
	福岡空港	羽田空港	富山空港	
	14:15 発	15:55 着 16:40 発	17:40 着	
	【視察項目】 下水汚泥等の有効利用について			

備考

【姫路市議会事務局】
〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地
TEL:079-221-2035
FAX:079-221-2028
姫路市議会事務局 調査課 はせがわ 様

【福岡市議会事務局】
〒810-8620 福岡市中央区天神1-8-1
TEL:092-711-4743
FAX:092-733-5869
福岡市議会事務局 総務秘書課 松井 様

№0401005

作成日:2022年10月17日

御見積書

富山市議会自由民主党 飯山勝彦様

富山県知事選旅行案 第2-169号



西部トラベル EQUIPE

http://www.seibu-travel.co.jp

〒939-8271 富山市太郎丸西町二丁目7-11 ビューラFM1F

TEL: 076-422-6333

FAX: 076-422-6350

責任者

総合旅行業務取扱管理:

担当者

コース名	姫路・福岡視察行程		
期間	2022年11月17日(木)~2022年11月18日(金) 1泊2日		
人数	大人 1名	小人 0名	合計 1名

項目	単価	数量	金額	備考
JR運賃	23,030	1	23,030	富山-姫路・姫路-博多間
AIR運賃	31,750	1	31,750	福岡-富山間
リッチモンドホテル姫路	9,500	1	9,500	シングル朝食付き
取扱手数料	1,100	1	1,100	

お一人様	65,380 円	旅行代金総合計	65,380 円
------	----------	---------	----------

備 上記代金は見積書作成現在で計算されております。
 運賃料金等の改訂または人数の変更があった場合には代金は変更されます。
 考 取扱手数料は旅行業法で定められています。

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票			整理番号	0401005-2		
			会派名	富山市議会自由民主党		
			議員名	飯山 勝彦		
<input type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認欄			
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	R4.12.5	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日	  			
<input type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	R4.12.8				
<input type="checkbox"/>	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)	R4.12.8	
<input type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告			
<input type="checkbox"/>	資料購入費	R4.12.8	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input type="checkbox"/>	人件費	承認日	  			
<input type="checkbox"/>	事務費	R4.12.8				
特記事項						
飯山勝彦 0401005 豊岡達郎 0405012 田辺裕三 0404005 高原 謙 0403012 織田伸一 0402006						
項目	内容				留意点	
1	実施者	飯山勝彦、豊岡達郎、田辺裕三、高原謙、織田伸一(以上5名)				
2	実施日程	令和4年11月17日(木)～18日(金) 1泊2日				
3	行程	【1日目】富山駅＝金沢駅＝新大阪駅＝姫路駅＝仁色ふるさと農園(14:00～16:30)＝ホテル 【2日目】姫路駅＝博多駅＝和白水処理センター(10:30～11:30)＝福岡空港＝羽田空港＝富山空港				政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	姫路市船津町4468-1 仁色ふるさと農園			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	姫路市役所産業局農林水産部農政総務課課長 柿本英夫			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】スマート農業の取り組みについて学ぶ 【目的】スマート農業の先行事例を学び反映させていく			
	視察2	視察・調査先	福岡市東区塩浜3丁目2500 福岡市役所 道路下水道局下水道施設部 和白水処理センター			
		視察・調査先 面談予定者	福岡市役所 道路下水道局下水道施設部 和白水処理センター所長 佐々木友幸 水質係長 前田茂行			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】下水汚泥等の有効活用について学ぶ 【目的】下水汚泥の高度処理を行い、リン酸を回収し「再生リン」として活用を行っている事例を学び反映させていく			

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>【視察1】姫路市産業局農林水産部農政総務課の方より農業DXの取り組みについて仁色ふるさと農園において説明を受けた。農業従事者の高齢化に伴う農家数の減少などの問題から農業DX化に取り組んでおられる。その取り組みの1つに「スマート市民農園事業」があり、地方創生推進交付金を活用した事業である。農業用ロボットを使い、農業分野のデジタル人材の育成を目指している。実際に農業用ロボット、ファームボットを使用しているところを見学させていただき最新技術の機械を活用したスマート農業の取り組みについて学びました。</p> <p>【視察2】福岡市和白水処理センターでは博多湾の環境保全を目的として汚泥より高度処理(MAP法)を行っている。その過程でリン酸を回収し「再生リン」として肥料原料に活用している。下水処理施設から流出する処理水にリン成分が混入していると海洋にもたらす影響がとても大きく、赤潮の原因の一つと言われている。環境保全の面からみてもリン酸を回収することは、とても大切なことであり本市においても富山湾の環境保全のために活用できないか、今後の取り組みについて学びました。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>【視察1】本市においても農業従事者の高齢化や、なり手不足を解消する上で農地の集積化を基調とし、様々な最新技術や機械を活用したスマート化により将来を見据えた人材育成や生産性の向上を目指して取り組んでいきたい。また姫路市では高校生、大学生を対象とした「アグリテック甲子園」というコンテストが開催されている。令和4年度のテーマは「10年後の農業にイノベーションをもたらすアイデア」。本市でもこのような企画を立案し、学生たちにもスマート農業について興味を持ってもらいたい。</p> <p>【視察2】福岡市では全国農業協同組合連合会福岡本部と連携し、国内未利用資源を活用した肥料の開発、販売を開始している。現在、輸入に依存している肥料原料のリン酸について、和白水処理センターで回収した再生リンを肥料原料として使用している。加えてJAグループの推肥を使用することで循環型社会の構築を目指している。MAP法によるリン酸を回収する施設については、多額な設備投資が必要となるが、全て輸入に頼っている現状や肥料の高騰等が背景にあり国においても令和4年度第2次補正予算では、国交省においては下水汚泥からのリン酸の回収に向けた実証実験事業を含めた肥料利用拡大に対して29億円余りが計上され、農水省でもその施設整備支援策として99億円を計上しており、下水汚泥の利活用が進められている。本市においても浜黒崎浄化センターでは下水汚泥から発生した消化ガス(メタンガス)を燃料とする発電設備が稼働中であり、年間1億円程度の売電による収入がある。下水汚泥は生活する上でどうしても生み出されるものであり、資源として利活用することは資源循環の面からとても有効だと考える。本市においても施設の導入に向けて取り組んでいきたい。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(金額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び政務活動以外で取り扱った内容</p>	<p></p>	<p></p>

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	65,380円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	飯山議員立替え 立替先:西部トラベル			
	支出内容及び積算根拠	富山→姫路→博多 JR運賃23,030円 宿泊費9,500円 福岡空港→羽田空港→富山空港 AIR運賃31,750円 取扱手数料 1,100円			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先	飯山議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	11月17日、11月18日 2日間×3,000円=6,000円			
実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
6	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座(立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	71,380円	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	71,380円				

№0401005

作成日：2022年11月4日

御 請 求 書

富山市議会自由民主党 飯山勝彦 様

富山県認可登録旅行業 第2-169号



http://www.seibu-travel.co.jp
 〒939-8271 富山市太郎丸西町三丁目7番11ビルF1F
 TEL: 076-422-6333 FAX: 076-422-6350
 責任者: 総務旅行業務取扱管理
 担当者:

コース名	姫路・福岡視察行程		
期 間	2022年11月17日(木)～2022年11月18日(金) 1泊2日		
人 数	大人 1名	小人 0名	合計 1名

項目	単 価	数 量	金 額	備 考
J R 運賃	23,030	1	23,030	富山-姫路・姫路-博多間
A I R 運賃	31,750	1	31,750	福岡-富山間
リッチモンドホテル姫路	9,500	1	9,500	シングル朝食付き
取扱手数料	1,100	1	1,100	


1名あたり	65,380 円	旅行代金総合計	65,380 円
-------	----------	---------	----------

備 考

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
 (A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証



富山市議会自由民主党 飯山勝彦 様

No. 002081

令和 5 年 11 月 7 日

領収金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
			7	6	5	3	8	0

但し



内 訳	現金		<input checked="" type="checkbox"/>	旅行代金として
	小切手			申込金として
	その他			

有限会社 **西部トラベル**
 本社 / 〒939-8271 富山県富山市太郎丸西町2-7-11
 TEL(076)422-6333 FAX(076)422-6350
 富山県知事登録旅行業 第2-169号



振替証明書

会派名 富山市議会自由民主党

金額	71,380	円
----	--------	---


上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年12月8日

経理責任者

金谷 幸則



氏名	飯山 勝彦	受領印	
----	-------	-----	---



№0401005 12

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
104-12-05*		*47,740	普通預金 豊田議員	*11,383,816
204-12-05*		*3,380	普通預金 高岡議員	*11,380,436
304-12-07	振込資金	*2,165	インターネット代	*11,378,271
404-12-08*		*3,380	普通預金 高道議員	*11,374,891
504-12-08*		*3,380	普通預金 高原議員	*11,371,511
604-12-08*		*71,380	普通預金 飯山議員	*11,300,131
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)
 1. 通帳のご提出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
 2. 証券類をお預り入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。
 フォーレン
 トリタテ

お支払いできる日
 お支払できる期間は、所定の
 不変期間内限りとなります。

12

普通預金通帳

店番号 口座番号

富山市議会自由民主党様



№0401005



福岡市道路下水道局
下水道施設部
和白水処理センター



SASAKI TOMOYUKI
所長 佐々木 友幸

〒811-0203 福岡市東区塩浜3丁目2500
TEL: 092-607-7001
FAX: 092-607-7002
E-mail: sasaki.t02@city.fukuoka.lg.jp



福岡市道路下水道局
下水道施設部
和白水処理センター



MAEDA SHIGEYUKI
水質係長 前田 茂行

〒811-0203 福岡市東区塩浜3丁目2500
TEL: 092-607-7001
FAX: 092-607-7002
E-mail: maeda.s03@city.fukuoka.lg.jp



姫路市
議会事務局調査課

長谷川 翔平

Hasegawa Ryohei

〒670-8501
姫路市安田1111番地
TEL 079-221-2034 FAX 079-221-2028
MAIL syouhei_hasegawa@city.himeji.lg.jp



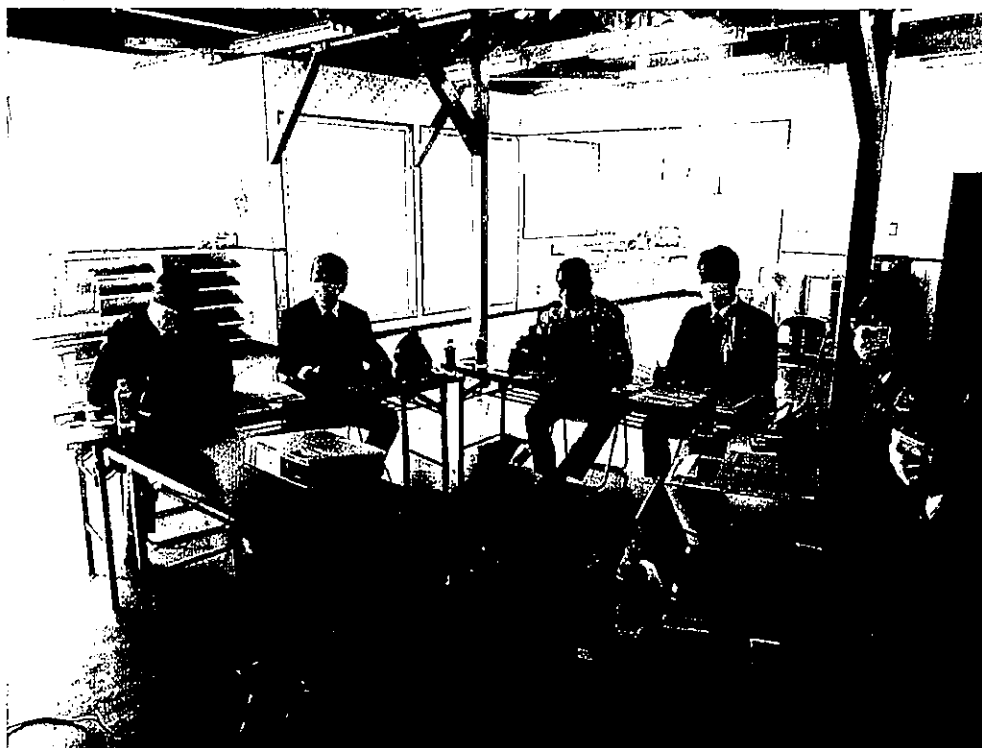
姫路城と和船「はりま」

姫路市 産業局 農林水産部
農政総務課

課長 柿本 英夫

〒670-8501
姫路市安田四丁目1番地

Tel 079-221-2471 Fax 079-221-2996
E-mail: hideo_kakimoto@city.himeji.lg.jp



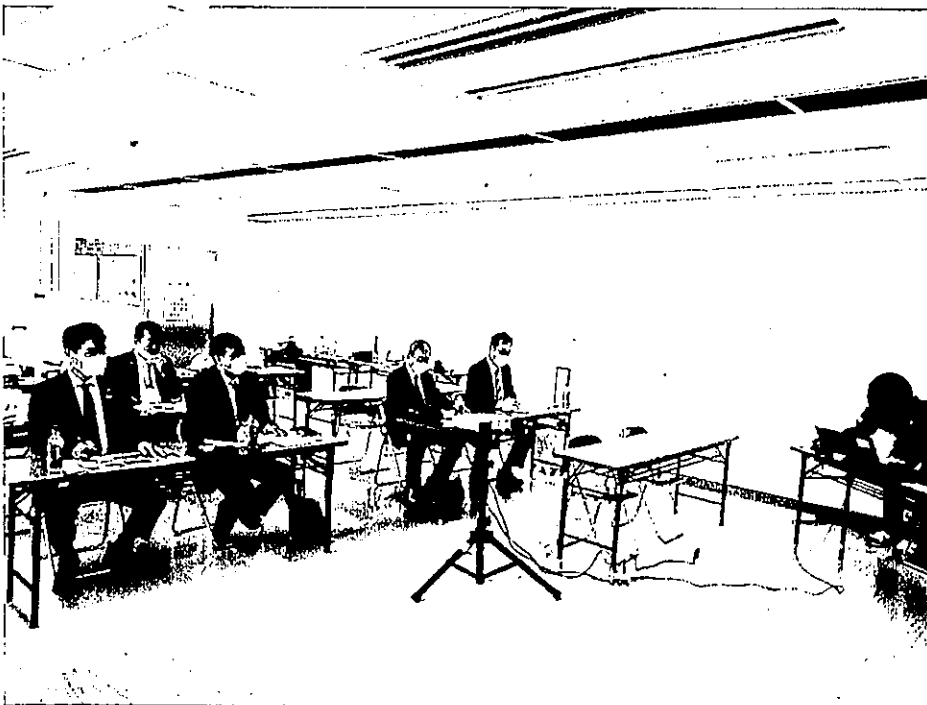
農業ロボット説明会



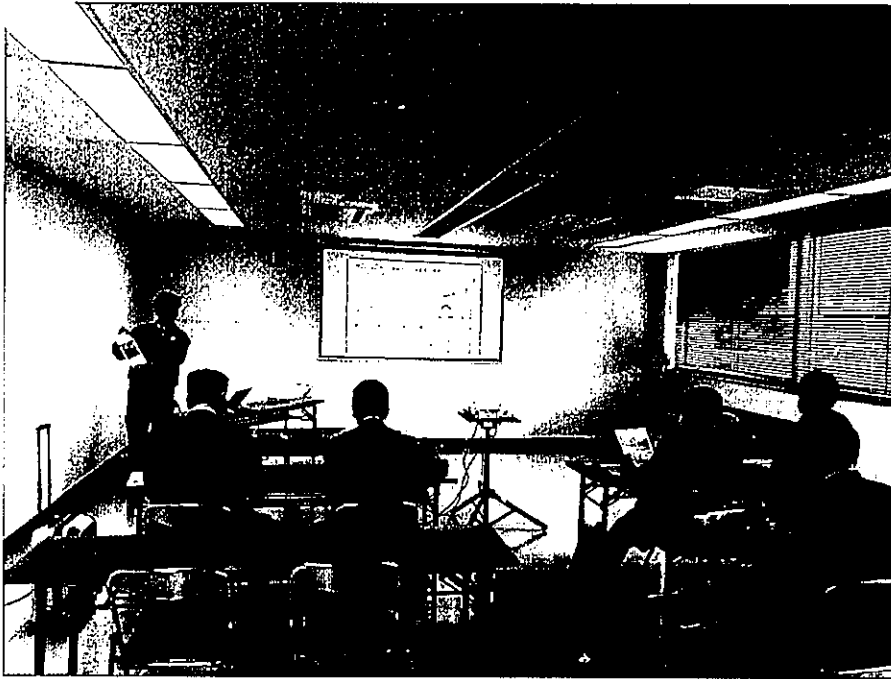
農業ロボット視察



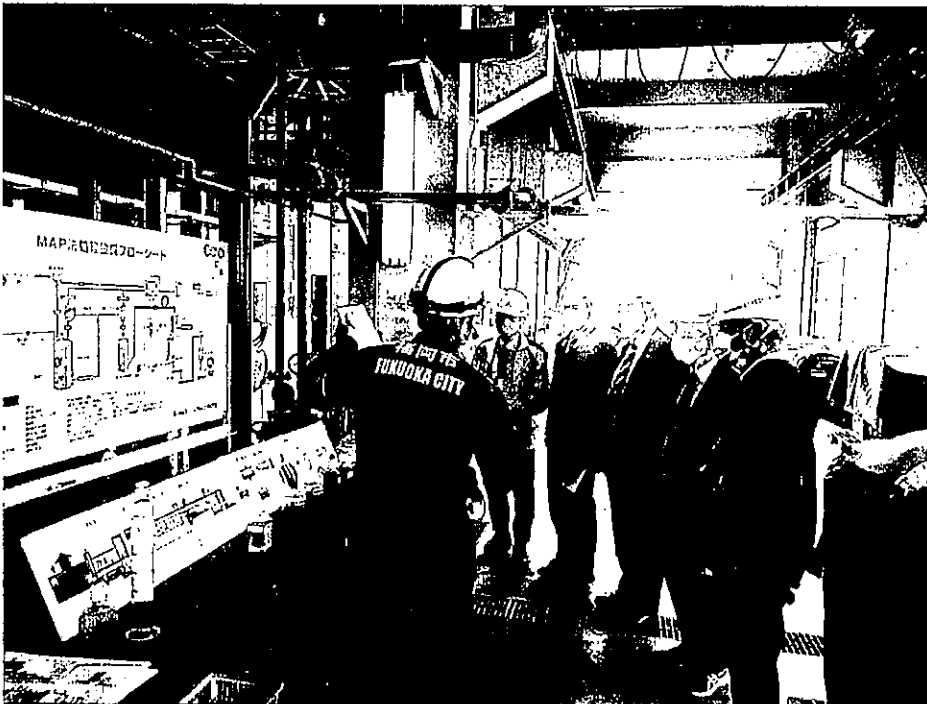
農業ロボット



下水からリン抽出の説明を受ける



農業用リンの生成の説明



リン製造工場の視察

姫路市

2030年までに農産物需要は1.5倍に増加の予想
地球温暖化をはじめとする、地球環境問題の深刻化

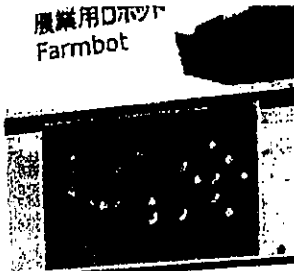
農業分野のICT人材不足
農業を意図したプログラミング教育がない

**農業分野における
デジタル人材の育成**

これまでの取組


- 農業用ロボット「Farmbot」を習熟養護学校に設置
- 中学生部生へ農業版STEAM教育を提供（実証事業）
- アグリテック甲子園2021プレイベント（講演会・アイデアソン）を、令和3年8月21日に完全オンラインで実施
- アグリテック甲子園2021を令和4年1月30日にハイブリッド方式で実施
- 全国から高校生・大学生の6チームが参加し、「テクノロジーを駆使し、農業にイノベーションをもたらすアイデアを！」をテーマにアイデアを発表。企業版ふるさと納税をいただいた企業のイベントへの参加（会場での展示・審査員・企業賞の提供等）

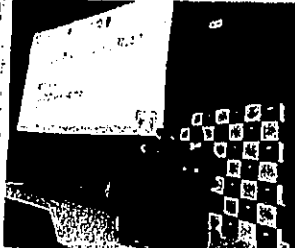
農業用ロボット
Farmbot



- ・PCから遠隔操作可能
- ・ハード&OS共オープンソース

習熟養護学校に設置のファームボット→遠隔操作による水やりの様子





アグリテック甲子園 ←発表する学生
2022.1

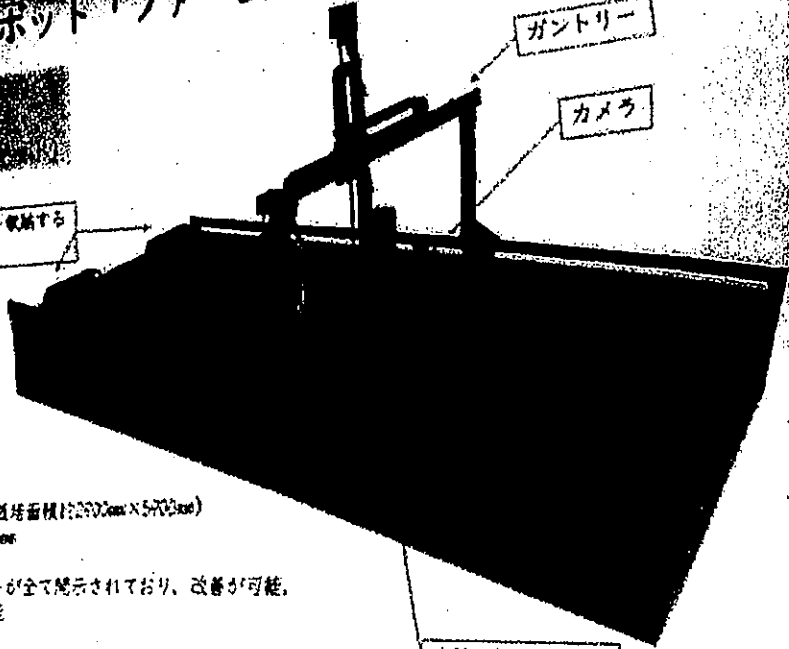
		大目標 農業分野における				
		2020	2021	2022	2023	2024
対象	障害児・者等農作業が困難な人	研究・開発		実証的実施	拡充・普及	
	大学生・高校生等	準備	STEM構築	成果反映	成果反映	成果反映
	小学校高学年の親子等	研究・準備		成果反映	成果反映	人材供給
				実証的実施	拡充・普及	

12 農業用ロボット「ファームボット」

各種ヘッドを搭載する
ベース

ガントリー

カメラ



交換可能なヘッド

1. サイズのカスタム可能 (最大栽培面積は2000cm x 5000cm)
2. 育成可能な植物の高さ: 約500cm
3. オープンソース
 - ① 仕様書、要約書、ドキュメントが全て開示されており、改善が可能。
 - ② 専業の人材の育成が可能
4. 主な機能
 - ① 土壌センサーによる土中の水分、温度の計測
 - ② カメラによる育成記録
 - ③ カメラと除草機ツールによる雑草の除去
 - ④ 真空ポンプとシードピンを用いた種まき
 - ⑤ 収穫

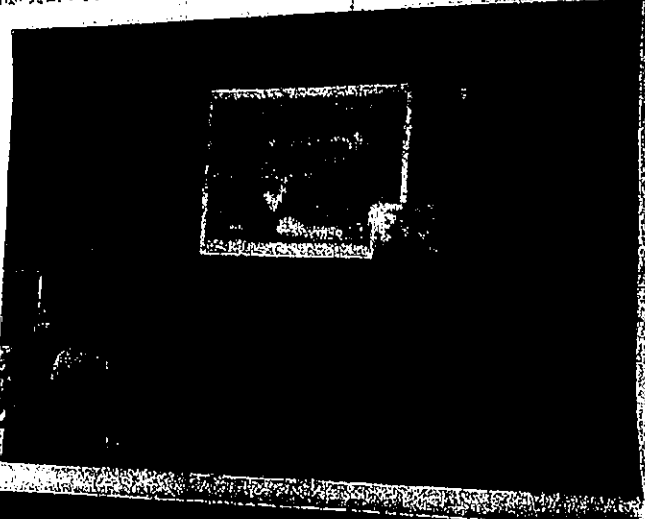
第一部 特別講演

株式会社オリイ研究所
代表取締役CEO 吉藤 オリイ

「きみがやりたいことだけが
きみの一生をささえる」

「アグリテックの未来」の未来を語るセミナー・ワークショップのご案内

オリイ



15 アグリテック甲子園のインターンシップ生募集!

アグリテック甲子園の企画・運営に 参加しませんか

アグリテック甲子園 の企画会議に参加

月2回程度、平日昼間の
企画会議に参加して
若者の率直な意見を!

アグリテック甲子園 の広報の協力

広報のためにラジオやテレビ
などのメディア出演をお願い
することがあります。

イベント当日に スタッフとして参加

来場者受付や誘導など、
スタッフの一員として参加し
イベントの裏側も見れる!

あなたの企画力や情報発信力の
ブラッシュアップに!!



未来の農業を創る学生、全国から募集!

AGRITECH KOSHUEN



AGRITECH KOSHUEN

募集テーマ

10年後の農業に

イノベーションをもたらすアイデア

テクノロジー×イノベーションで新しい農業を切り拓け!

アグリテック甲子園2022

10周年

アイデアのチャンピオンをさがそう

○ソフトバンクグループと提携し、最先端のテクノロジーを駆使し、農業の課題を解決するアイデアを募集

9/11-10/24

AGRITECH KOSHUEN 2022

AGRITECH KOSHUEN 2022

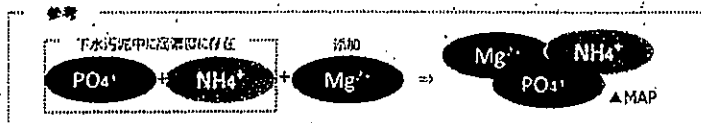
★MAP法処理設備導入の目的

①高度処理：博多湾の環境保全

博多湾の富栄養化の原因であるリンの処理

②資源回収：MAP回収（リン資源）

水処理センターから「肥料原料」
 $Mg(NH_4)PO_4 \cdot 6H_2O$ として回収可能



▲環境局HPより



MAP

Magnesium Ammonium Phosphate
 リン酸マグネシウムアンモニウム



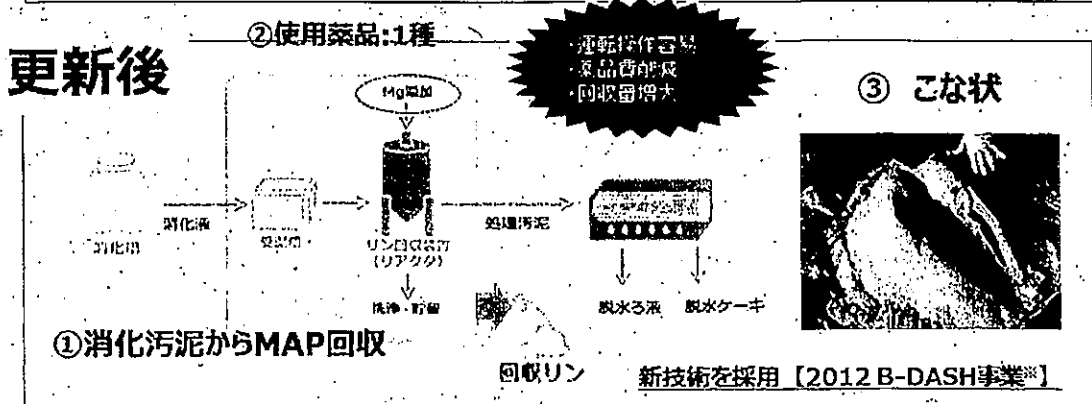
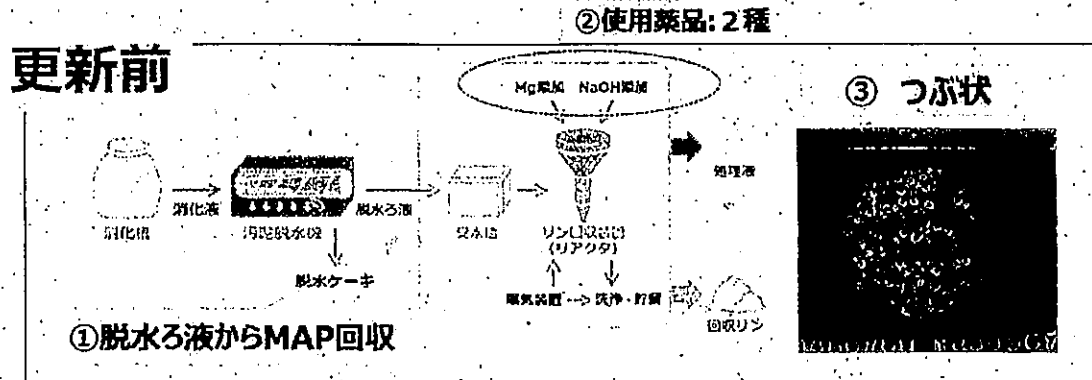
▲MAPによる配管閉塞

③維持管理：MAPによる配管閉塞抑制

MAPによる汚泥処理のトラブル防止

★新旧MAP法の比較

①回収原料 ②使用薬品 ③回収物性状 が違う。



※下水道革新的技術実証事業 Breakthrough by Dynamic Approach in Sewage High Technology Project

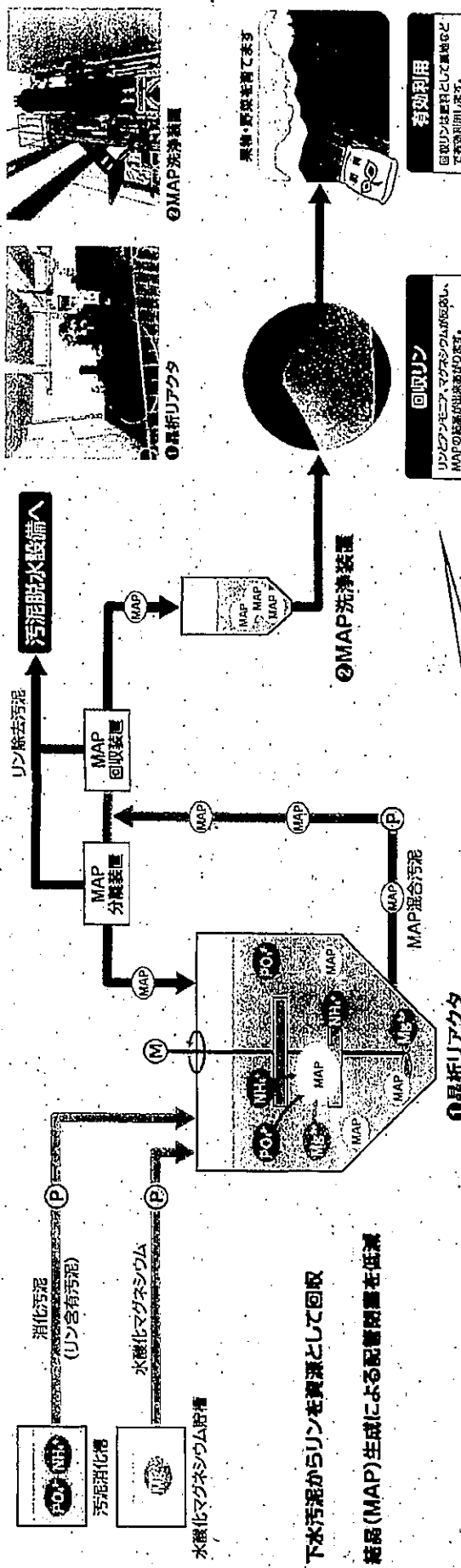
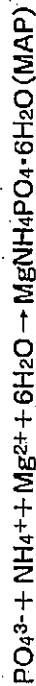
令和4年4月

設備更新完了・運転開始

福岡市の下水処理の特色

MAP法(リン除去)

汚泥処理過程で発生する高濃度のリンを含んだ消化汚泥に、水酸化マグネシウムを添加し、リンを顆粒状のMAP(リン酸マグネシウムアンモニウム)の結晶として系外に取り出し、肥料の原料として有効活用しています。



新施設で回収したMAPの 肥料登録名称「ふくまっぴが neo」に決定!

- 登録番号 : 生第107268号
- 登録年月日 : 令和4年5月10日
- 登録の有効期限 : 令和10年5月9日
- 肥料の種類 : リン酸マグネシウムアンモニウム
- 肥料の名称 : ふくまっぴが neo

保証成分量 (%)	登録時濃度証明書値 (%)
アンモニウム性窒素 4.0	アンモニウム性窒素 5.23
< 溶性リン酸 20.0	< 溶性リン酸 27.1
< 溶性苦土 11.5	< 溶性苦土 15.18

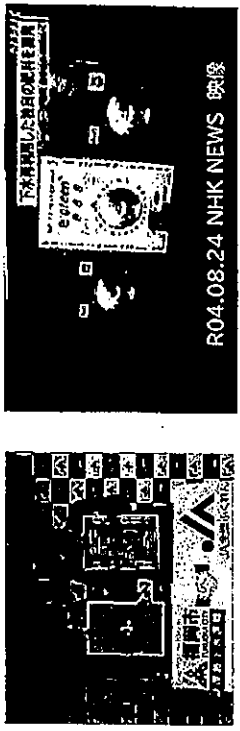
(分拆機関: 日本肥糧協定協会)



MAPを活用した資源循環の新たな取り組みを開始!

～JA全農ふくれんと協働で工口肥料を製品化しました。～

和臼水処理センターで回収したMAPをJA全農ふくれんに供給し、MAPと福岡県内JAグループのたい肥を使った工口肥料「e-green」シリーズを、JA全農ふくれんが県内の各JAを通じて令和4年9月1日から販売します。



R04.08.24 NHK NEWS 映像

0401005

下水道の果たす役割

環境が改善し、まちが清潔に

家庭や工場などから出された雑排水が、側溝や水路に流れると、悪臭や蚊、ハエの発生原因となります。下水道があることで、これらの水は直接、下水管に流れるため、まちが清潔に保たれます。また、トイレを水洗化することができ衛生的で快適な生活ができるようになります。

川や海の水質を保つ

汚水が直接、川や海に流れないよう下水道で集め、水処理センターで処理・浄化します。これにより、川や海の水質が保たれ、豊かな自然環境が守られます。

浸水を防ぐ

下水道は、汚水だけでなく、雨水も排除します。雨が降っても下水管を通して川や海に排水し、住宅や建物の浸水が起らないようにまちは守っています。

循環型都市づくり

処理した水を再生水として利用したり、下水汚泥の有効利用を図るなど、循環型都市づくりを進めます。

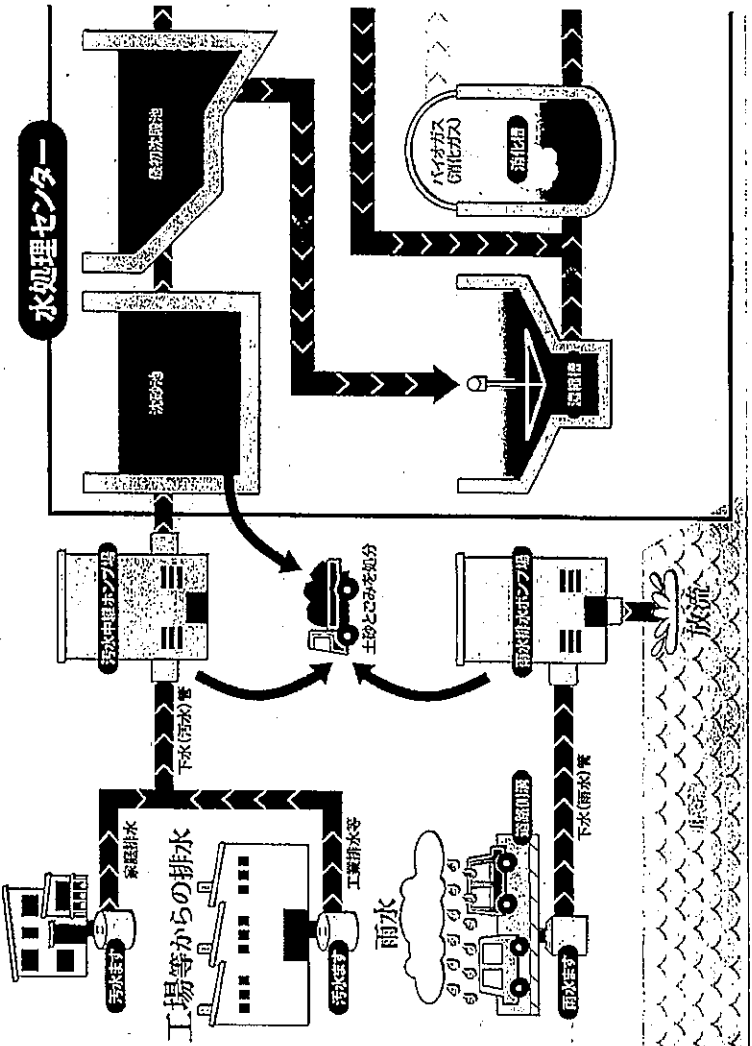
下水道のしくみ

汚水

家庭や工場などから出された汚水は、下水(汚水)管や汚水中継ポンプ場を経て、水処理センターできれいな水に処理され、川や海に流されます。

家庭からの排水

トイレ・洗面・キッチン等



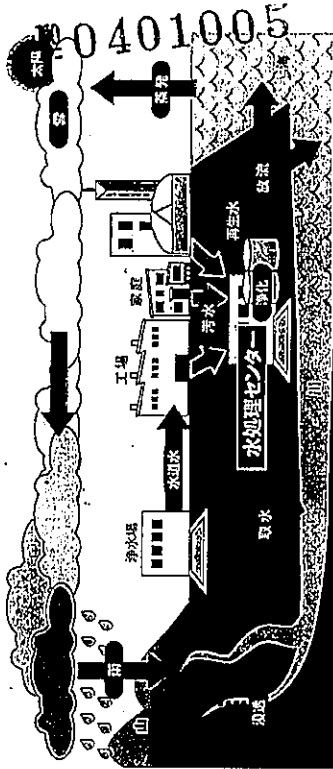
水処理センター

雨水

都市化などによって地表面に溜まった雨水は、道路側溝や雨水ますから下水(雨水)管や雨水排水ポンプ場を経て、川や海に流されます。

水の循環における下水道

「水」は、主に海から蒸発し雲となり、気流に乗って地上に降り、雨や雪となって地上へ流れ、そして川から海へと流れるというように、地球を循環しています。私たちはこの「水の循環」の中で、水を有効に活用しながら生活しています。ここで下水道は、「私たちが使用した後の汚れた水をきれいに処理して自然に戻す」といった重要な役割を担っています。



微生物



汚水は微生物の働きできれいになります。汚水の中に酸素を供給すると微生物の繁殖(活性汚泥)が促され、汚水を分解しやすくなります。また、採取した活性汚泥の一部を土地改良剤にすることで、汚水の浄化に役立てています。

主に水洗トイレの洗浄用水として有効利用



下水汚泥固形燃料化施設(令和3年7月) バイオマス資源である下水汚泥から固形燃料を製造し、カーボンフリーの石炭代替燃料として有効利用することで、CO₂を年間約1万1千トン削減し脱炭素社会へ貢献します。



施設のパネル見学会をはじめました！
・スマホやPCで右下のQRコードを読み取り、
・施設の展示では行かない場所や詳しい場所も
お問い合わせ



形成加工した木質系固形燃料は、従来の石炭に比べてCO₂削減効果が期待されています。

固形燃料化し石炭代替燃料として有効利用

土質安定材セメント原料等に有効利用 (伊賀市埋蔵石炭(伊賀市埋蔵石炭))

化学肥料(ふくまふまふ)として有効活用 (NAP(リン酸マグネシウム)・アモニア)

下水バイオガス発電の燃料として有効利用 (地元の発電機)

水素エネルギーとして有効利用

福岡市の優れた下水道技術

福岡市は、汚水の安定処理や資源の再利用等、先進的な技術やこれまで培ったノウハウを総合的に活用して、脱炭素・循環型社会への貢献を進めています。

世界初の技術 下水バイオガスから水素を製造し燃料電池自動車へ供給

水素は、様々な方法で製造が可能で、また、環境への負荷が低いことから、新たなエネルギー源の中心的役割を担うことが期待されています。日本では、水素を本格的に利活用する「水素社会」の実現に向けて取り組んでおり、水素に対する国民の関心も高まっています。

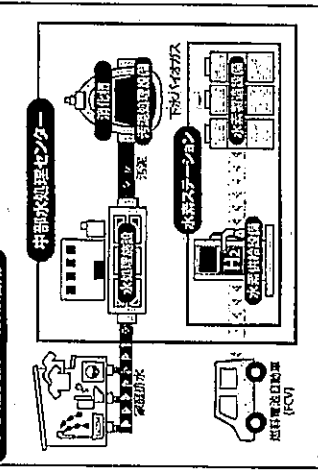
福岡市では、1水素リーダー都市プロジェクトとして、中部水処理センターで下水バイオガス(消化ガス)から水素を製造し、燃料電池自動車(FCEV)へ供給しています。



▲下水バイオガス水素製造センター(中央区内)

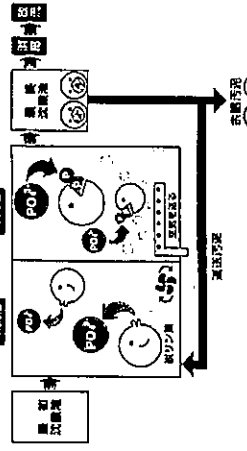
①1日あたり、下水バイオガス2,400m³から水素3,300m³を製造でき、この1日の水素で燃料電池自動車が地球1周(約40,000km)以上の距離を走ることができます。

下水道資源の有効活用



高度処理

博多湾は、湾口が狭い閉鎖性水域であるため、湾外と海水の出入りが少ない地理的特性を持っています。そのため、福岡市では富栄養化の原因物質であるリンを制限因子と考え、リン除去高度処理施設の導入により博多湾の水質保全に努めてきました。また、リンに加え窒素も取り除く高度処理施設を一部の水処理センターで導入しており、更なる処理水質の向上に取り組んでいます。

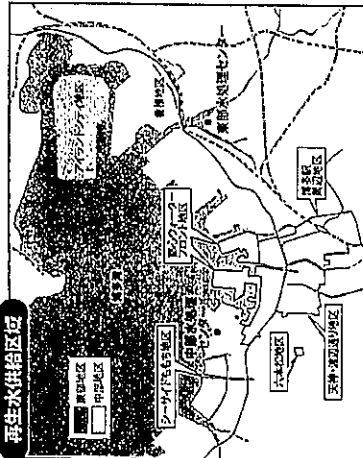


下水汚泥の有効利用

下水汚泥は、固形燃料にしたり、焼却し、その灰をセメント原料等として有効利用しています。また、下水汚泥の処理過程で発生した下水バイオガスを利用して、電気や水素を製造しています。

日本初の再生水利用

福岡市では、昭和53年の大雨水(287日間の給水制限)を契機に節水対策の一つとして、昭和55年から再生水の供給を開始しました。日本初の広域的な下水処理水の再利用事業で、供給区域・供給箇所数はいずれも日本一です。



- ◎用途/主に水洗トイレの洗浄用
- ◎供給先/天神・基町通り地区、シーサイドももち地区、博多駅前地区、都心ウォーターフロント地区、六本松地区、香椎地区、アインランドシティ地区の大型ビル等
- ◎供給区画/1,485ha
- ◎供給箇所/約490箇所



福岡市下水道の国際展開と広報活動

福岡市は、アジアのリーダー都市を目指し、国際貢献を進めるとともに、官民連携による海外ビジネス展開を進めています。また、日ごろから下水道の役割や事業の内容をわかりやすく伝えるため、戦略的な広報活動を展開しています。

国際貢献・ビジネス展開

福岡市の住みよいまちづくりを広く世界に紹介し、水質汚濁・漏水・浸水問題を解決してきたノウハウを世界の水環境改善に活かすとともに、官民連携のビジネス展開を推進しています。



▲世界の技術者

福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム福岡が実施する下水道事業を含めた国際貢献・国際協力の取組みを通じて、官民連携による海外事業案件の受注や現地企業等のビジネス機会の創出を図り、海外の都市間関係と地域経済の活性化につなげることを目的として、官民連携のプラットフォームを設置しています。

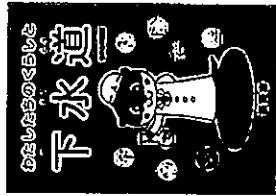
[ホームページ]
福岡市国際ビジネス展開

下水道の広報活動

市民などに下水道の仕組みや役割を知ってもらい、下水道事業に対する理解をより一層深めてもらうため、「福岡市下水道博物館」による楽しく学ぶ場の提供のほか、ホームページ等による積極的な情報発信や啓発イベントの開催、広報誌の配布などに取り組んでいます。

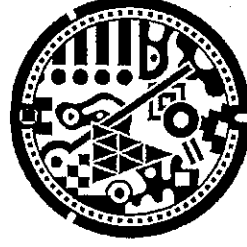


▲下水道博物館



「福岡市下水道博物館」(ぼんブラザガ内)
「福岡市下水道博物館」では、下水道の仕組みや役割を動画や体験型の展示などで楽しく知ることができます。
①施設内駐車場として至って手を離れずに乗りこまなければならない。
取組名: 福岡市下水道博物館

マンホール蓋デザイン



福岡市内の一部の地域には、地下鉄駅から競技場等への道のりに、オリジナルデザインマンホールを設置しています。下水道事業の利用促進にも貢献しています。

◎設置場所	地下鉄唐人町駅から福岡PayPayドームまで
◎デザイン	福岡ソフトバンクホークスのマスコットキャラクターをモチーフにしています。(全14基)
◎設置場所	北下鉄家院大通駅から福岡市動物園まで
◎デザイン	(全11基)
◎設置場所	福岡市内各地
◎デザイン	福岡市の下水道事業が平成30年で88周年を迎えたことを記念して、ハートが入ったマンホール蓋を市内51か所に順次設置しています。

平成30年4月から使用しているマンホール蓋のデザインです。福岡市では、下水道普及人口100万人突破を記念してデザインを公募し、鳥、ヨット、街並みなどを連想させるデザインが選ばれました。

福岡市下水道の現状と主な事業

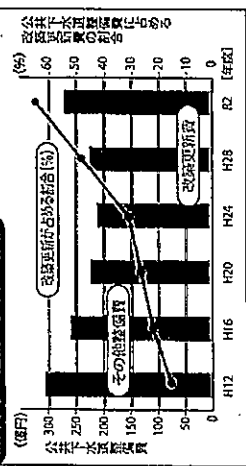
福岡市では、下水道事業の効率的な運営に努め、健全な経営を目指しています。また、施設整備にあたっては、増大する老朽化施設への対応として「適切な維持管理・更新」を重点と進めるとともに、頻発する豪雨への対応として「治水対策」や「直下型地震への対応」などを積極的に取り組んでいます。

下水道の財政

下水道の整備費

公共下水道整備費は、下水道の普及に伴い減少傾向にあります。近年は、昭和50年代頃から大量に整備してきた下水道施設の老朽化が進み、公共下水道の整備は普及促進から改築更新へとシフトしています。こうしたことから、公共下水道整備費に占める改築更新費の割合は年々増加傾向にあります。

公共下水道整備の事業費の推移



汚水をきれいにする経費

福岡市では、家庭から出る汚水を下水管で集めてきれいにする経費として、1mあたり約169円がかかっており、全額が使用者にご負担いただく下水道使用料でまかわれています。

総合的な治水対策

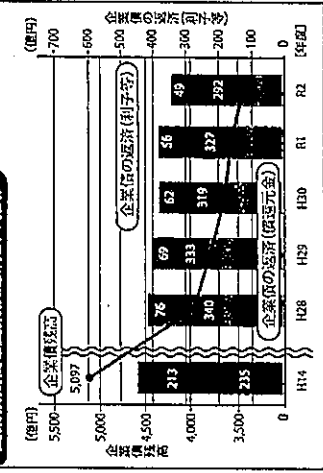
近年、局所的な集中豪雨が全国的に頻発しています。福岡市では治水対策の軽減を目指した「雨水整備Doプラン2026」に基いて、雨水を安全に流す下水道の整備などを行っています。

更に、天神や博多駅周辺地区においては「雨水整備レインポープラン」により、整備水準を引上げ、雨水対策を進めるとともに、博多駅周辺では下水道の水位情報の提供を全国に先駆けて開始するなど、治水安全の向上を目指し、ハードのソフトを組み合わせた総合的な治水対策に取り組んでいます。

企業債の推移

下水道施設の建設・更新のための費用は、国からの補助金のほか、企業債(借金)によってまかなわれ、企業債は長期にわたって返済されます。これは、下水道施設が長期にわたって使用されるものであり、将来の世代にわたって使用する人に公平に負担していただくためです。福岡市下水道事業の企業債残高は、平成14年度がピークで約5,097億円ありましたが、それ以降、着実に縮減しています。

企業債残高と企業債返済額の推移



【下水道の水位情報の提供を開始】

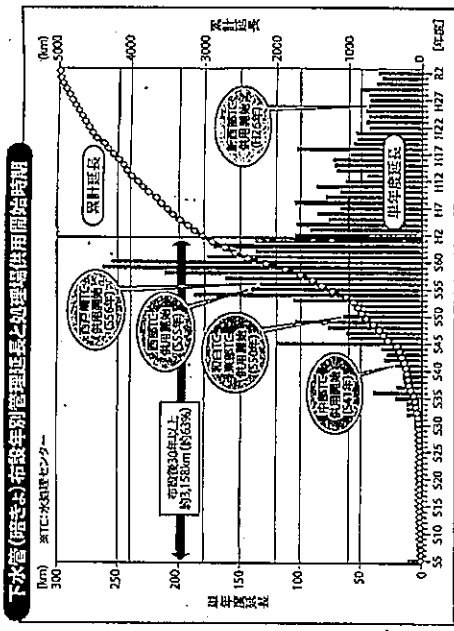
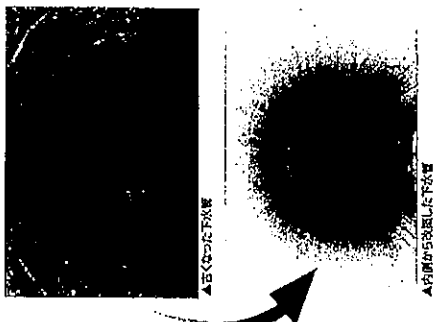
大規模な地下街が発達する博多駅周辺地区では、かつて甚大な浸水被害を受けたことを踏まえ、令和2年6月より新たに下水道の水位情報の提供を開始しました。大雨時にはこの情報をもとに地下街管理者等が止水板を設置して地下への浸水を防止するなど、官民が連携して地下街の浸水安全度向上に取り組んでいます。

【山王公園(博多区)を利用した雨水調整池】

平成23年度国土交通大臣賞(福岡のまちづくり賞) 町田賞/約28,000㎡
 山王公園雨水調整池
 貯水容量: 約15,000㎡
 山王公園雨水調整池
 貯水容量: 約15,000㎡

下水道施設の適切な維持管理・更新

福岡市では、多くの下水道施設が供用開始後30年以上を経過しており、今後は老朽化施設の改築需要が増大してまいります。そこで、事故の未然防止やライフサイクルコストの最小化、事業費の平準化を図るため、アセットマネジメントを推進しています。

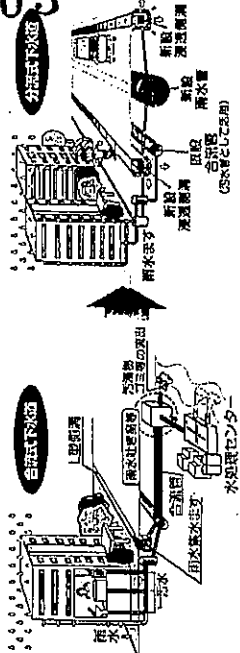


下水道施設の地震対策

下水道施設は、快適な生活を行う上で必要不可欠な施設であり、災害時においても、最低限の機能を保持する必要があります。そのため、ポンプ場・水処理センターやそれらを連結する重要な幹線管まよの耐震化を推進しています。また、被災した場合でも、下水道機能の確保、早期復旧を可能とするため、下水道BCP(業務継続計画)を充実・強化しています。

合流式下水道の改善

早くから下水道事業に着手した地区は、汚水と雨水を同じ管で排水する合流式下水道となっています。合流式下水道は、雨が多いときに汚水まじりの雨水を川や海へ放流する構造になっており、水質保全のために、天神周辺地区の市街地においては、浸水対策と連携した分流化等に取り組んでいます。



福岡市下水道の概要

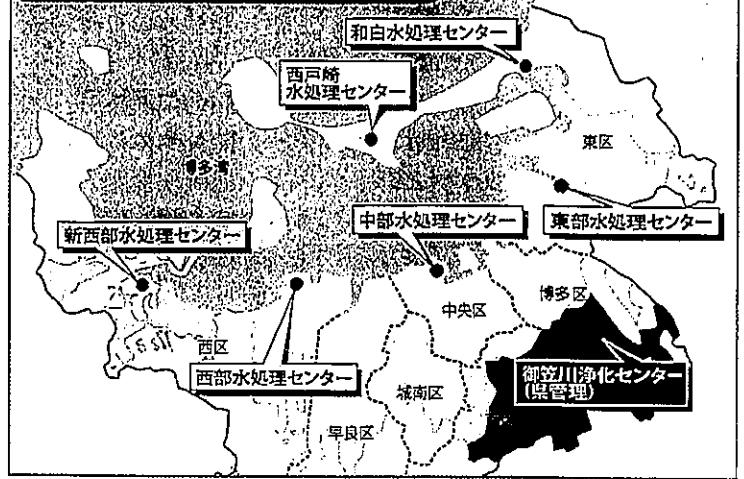
福岡市の下水道は、昭和5年から整備に着手し、令和3年3月末時点の下水道人口普及率は99.7%と概ね行き渡っており、安全・安心で快適な暮らしを支える重要な社会基盤となっています。

昭和41年の中部水処理センターを供用開始して以降、昭和56年までに4つの水処理センターを整備し、平成26年3月に完成した新西部水処理センターを含め6つの下水処理場を管理・運営しています。

福岡市の下水道概要

処理人口	1,610,700人
人口普及率	99.7% (全国平均80.1%)
処理面積	17,164ha
処理水量	499,438m ³ /日
処理場数	7箇所(1箇所は県管理)
管路延長	7,223km

下水道処理区域及び水処理センター



福岡市の下水道に関する助成金

福岡市では、市民の快適な暮らしのために、様々な助成金を設けています。

助成金の名称	概要	担当課
排水設備分流化改造工事費助成金	天神周辺地区及び博多駅周辺地区で、分流化整備が完了した区域の既存建物を対象に、宅内排水設備の改造に必要な工事費を助成します。	中部下水道課 TEL 092-711-4698 FAX 092-711-4466
私道排水設備助成金	私道に共同で排水設備を設ける際は、一定の要件が整えば、くみ取り便所を水洗便所に改造し、または既設し尿浄化槽の切替工事をする場合に排水設備の設置費の一部を助成します。	下水道管理課 TEL 092-711-4534 FAX 092-733-5596
低地排水設備助成金	宅地が道路より低く、公共下水道への汚水排水が困難な箇所で、ポンプ施設を設置して水洗化工事を行う場合、ポンプ施設の設置にかかる工事費を助成します。	下水道管理課 TEL 092-711-4534 FAX 092-733-5596
合併処理浄化槽設置助成金	水洗化を促し、生活環境の改善などを行うため、下水道事業計画区域外などの居住用建物を対象に合併処理浄化槽の設置費用の一部を助成します。	下水道企画課 TEL 092-711-4428 FAX 092-733-5533
雨水流出抑制施設助成金	浸水被害を軽減するために設置する雨水貯留タンク、雨水浸透ます、雨水浸透管の設置費用を助成します。	下水道管理課 TEL 092-711-4534 FAX 092-733-5596

問い合わせ先

		TEL	FAX
下水道使用料、受益者負担金	下水道料金課	092-711-4507	092-733-5596
下水道台帳	下水道管理課	092-711-4534	092-733-5596
過去の浸水履歴、下水道の技術基準	下水道企画課	092-711-4428	092-733-5533
下水道の基本計画	下水道計画課	092-711-4515	092-733-5533
再生水事業	施設調整課	092-711-4516	092-711-1875
下水排除基準、特定施設に係る届出	水質管理課	092-711-4512	092-711-1875
下水道のマンホールや下水管の破損	各区役所維持管理課(西区は土木第1課・2課)		

ホームページ・SNS

くらしの身近にある道路・河川・下水道の役割や取組みは、道路下水道局のホームページをご覧ください。フェイスブックやインスタグラムでも、情報を発信しています。

福岡市道路下水道局

検索



ホームページ



フェイスブック



インスタグラム

道路下水道局 下水道企画課

TEL: 092-711-4428・FAX: 092-733-5533

email: gesulki@city.fukuoka.lg.jp



福岡市下水道博物館
FUKUOKA CITY SEWERAGE MUSEUM

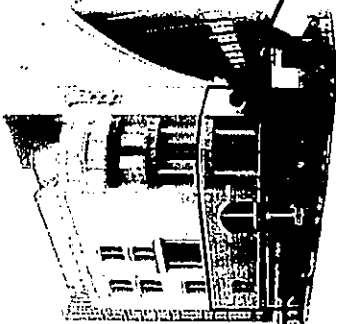
福岡市下水道博物館 フロアガイド

福岡市下水道博物館は、普段目にすることができない下水道の仕組みや役割について、体験しながら、わかりやすく学ぶことができる施設です。

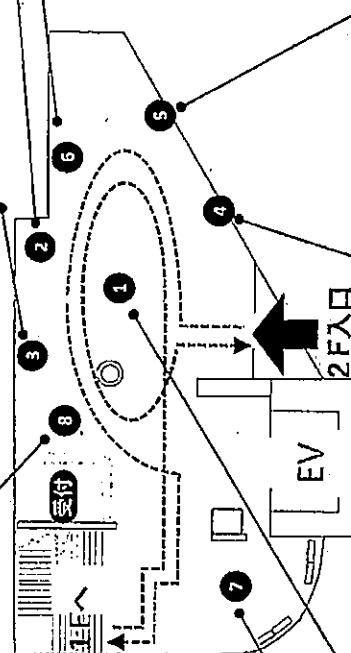
<ぼんブラサ※>

- 4 F : 紙音楽業・演劇練習場
- 3 F : ポンプ操作室・電気室
- 2 F : 下水道博物館
- 1 F : エントランス
(下水道博物館)
- B1F : 向島ポンプ場

※「ぼんブラサ」は、向島ポンプ場の上部を利用して、「下水道博物館」やコンサート・演劇等に使用できるホールを備えた施設です。

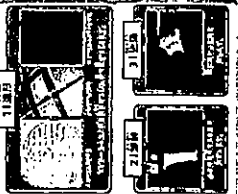


2F



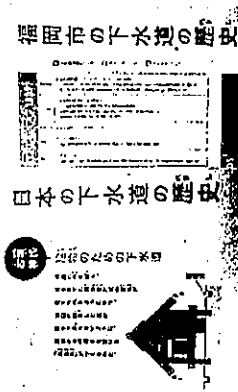
8 福岡市のマンホールについて知ろう！

マンホールふたのデザインからわかることや作り方を学ぼう！



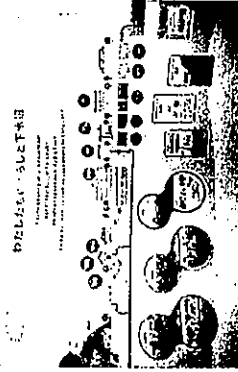
3 下水道を知ろう！

福岡市の下水道はいつから始まったの？下水道の歴史を紹介！



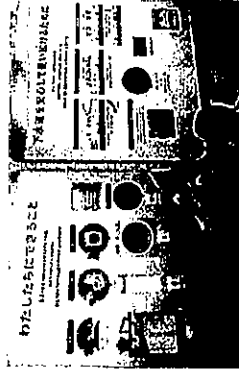
2 なぜ下水道が必要なの？

もし、下水道が無かったらどうなる？下水道の役割を学ぼう！



6 下水道をまもる

下水道をずっと使い続けるための取組みを紹介！みんなが下水道をまもろう！



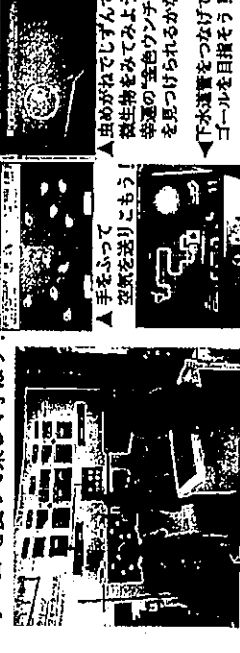
5 福岡市の下水道を知ろう！

下水道の仕事を動画で紹介！好きなタイトルを選んでね！



4 よこれ水はどうなるの？

よこれ水はどのようにきれいになるんだろう？「ゲーム」を使って楽しく学ぼう！

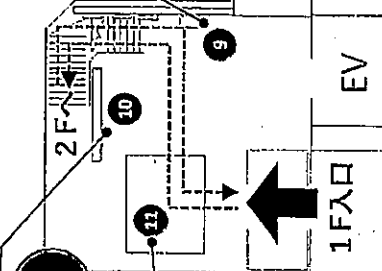


7 世界とつながる下水道

下水道の国際歴史などを映像とポスターで紹介！



1F



10 下水道スプラッシュ！

えっ！！体が下水道へ吸い込まれる！？手を消毒すると始まるよ！



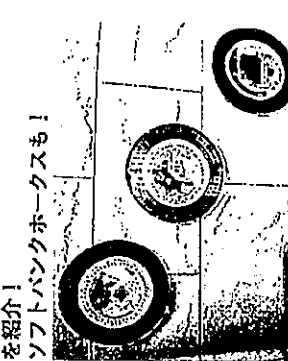
11 福岡市の水処理センターMAP

みんなのお家はどこにあるかな？探してみよう！



9 デザインマンホールギャラリー

福岡市内の色々なデザインマンホールを紹介！ソフトバンクホークスも！



0401005

2F受付では、マンホールカード(福岡市版)を配布しています！ぜひゲットしてね！

令和4年7月26日

報道各位

全国農業協同組合連合会（JA全農）

福岡市の回収リン酸を活用した肥料の開発について

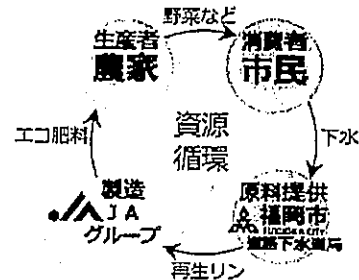
全国農業協同組合連合会 福岡県本部（JA全農ふくれん）は、福岡市と連携し、国内未利用資源を活用した肥料の開発・販売を開始します。

現在、輸入に依存している肥料原料のリンについて、福岡市和白水処理センターで回収した再生リンを肥料原料として使用します。加えて、JAグループの堆肥を使用することで、循環型社会の構築を目指します。

【概要】

(1) 「再生リン」とは

福岡市道路下水道局和白水処理センターにおいて、博多湾の環境保全を目的として、高度処理を行っています。その過程でリンを回収し、「再生リン」として肥料原料に活用します。



再生リンの資源循環イメージ

(2) 「みどりの食料システム戦略」の推進

輸入に依存している肥料原料を、福岡市の都市資源である再生リンとJAグループの堆肥を使用することで、環境負荷軽減、持続的な産業基盤の構築を行い、豊かな食生活につなげます。

(3) 「e・green」シリーズの販売銘柄

「8・8・8」 「7・7・7」 「14・5・5」

(4) 肥料販売について

福岡県内のJAでお買い求めいただけます。
（8月下旬ごろ販売開始予定）

粒状タイプ

(イメージ)



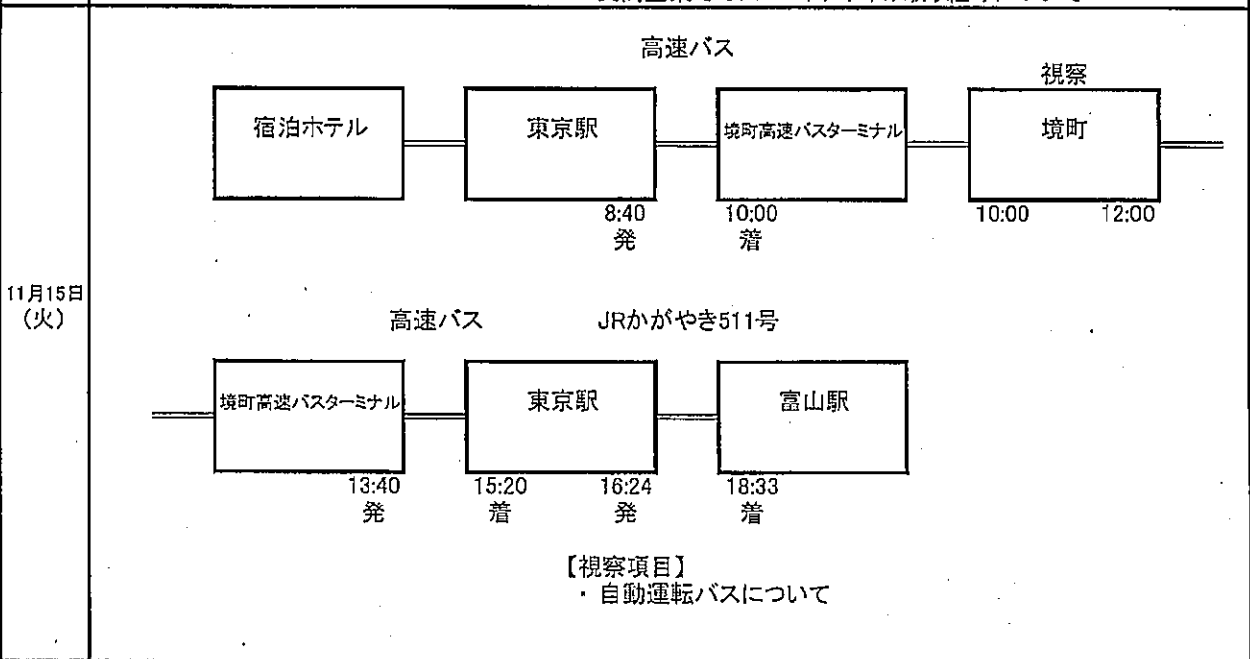
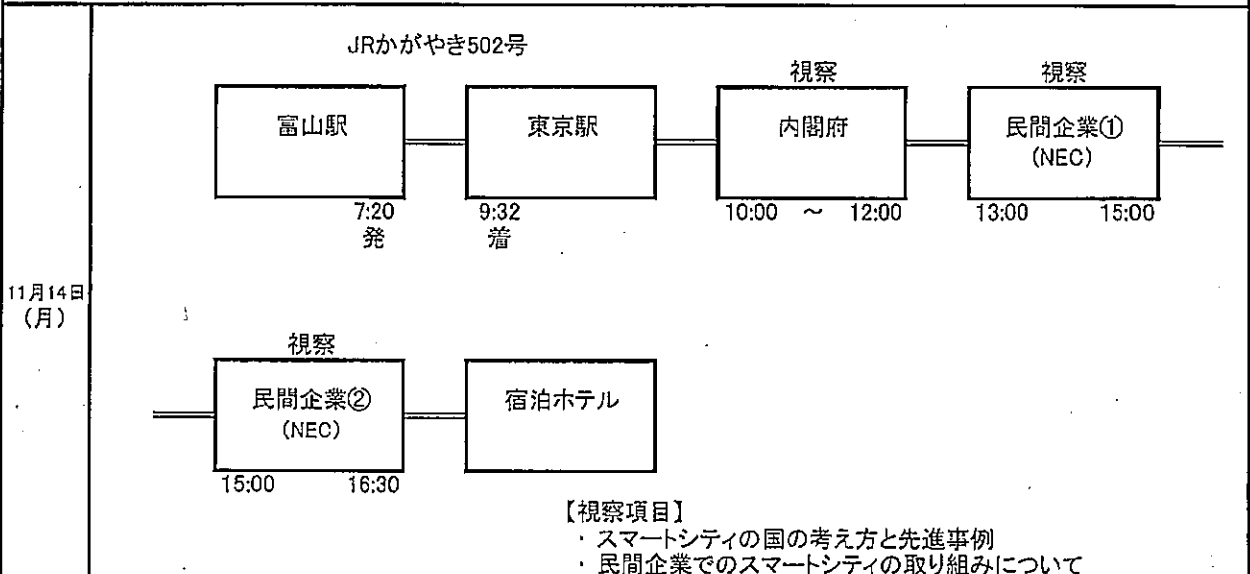
※包材は変更になることがあります。

【お問い合わせ先】
JA全農ふくれん [Redacted]
TEL:092-762-4710 FAX:092-781-4231

視察・調査活動 実施計画書 政務活動費 《事前》審査書		整理番号	0401004-1			
		会派名	富山市議会自由民主党			
		議員名	飯山 勝彦			
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	会派承認欄				
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	起案日	代表者	経理責任者	申請者(議員)	
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	R4.10.26				
<input checked="" type="checkbox"/>	要請・陳情活動費	承認日				
<input checked="" type="checkbox"/>	会費	R4.10.28				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	特記事項				
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	金谷幸則 0407003 豊岡達郎 0405011 織田伸一 0402005				
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	田辺裕三 0404004 高原 謙 0403011 飯山勝彦 0401004				
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	高道秋彦 0411012				
項目	内容				留意点	
1	実施者	金谷幸則、高道秋彦、豊岡達郎、田辺裕三、高原謙、飯山勝彦、織田伸一 (以上7名)				
2	実施日程	令和4年11月14日(月)～15日(火) 1泊2日				
3	行程	[1日目]富山駅=東京駅=永田町内閣府(10:00～12:00)=日本橋NEC(13:00～15:00)=日本橋NEC(15:00～16:30)=ホテル [2日目]東京駅=境町(10:00～12:00)=境町=東京駅=富山駅				政務活動のための合理的な経路か、政務活動以外の行程が含まれていないか、宿泊が必要か。
4	視察1	視察・調査先	内閣府			目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
		視察・調査先 面談予定者	内閣府(担当未定)			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】国のスマートシティの考え方と全国の先進地について 【目的】国が考える地方自治体のスマートシティの考え方について学び、現在の全国の先進事例について学ぶ			
	視察2	視察・調査先	日本橋室町三井タワー			
		視察・調査先 面談予定者	NECネットアイ日本橋イノベーションズ 担当 未定			
		視察・調査の 目的、内容	【内容】自治体のDXを推進する民間企業の取り組みについて 【目的】自治体のDX推進に向けた問題解決型ショーケースを見学し取り組み内容を学ぶ			
	視察3	視察・調査先	ワークスタイリング日本橋三井タワー			
		視察・調査先 面談予定者	NECネットアイ日本橋イノベーションズ 担当 未定			
	視察4	視察・調査の 目的、内容	【内容】スマートシティ、モビリティに関する取り組みの紹介 【目的】各地での具体的な事例を学び、スマートシティやモビリティに関する事例を学ぶ			
		視察・調査先	茨城県境町			
		視察・調査先 面談予定者	境町議会事務局 担当 福島様			
	5	実施経費 及び 政務活動費の 支出予定額 (振込手数料含まない)	交通費	28,920円		
日当			3,000円/日×2日			
宿泊費			12,520円			
その他			300円(手配料300円)			
合計額			47,740円			
按分率(充当率)			100% ・ 50%			
支出額(合計額×按分率)			47,740円			
6	取引規定	■抵触なし			取引制限の確認	

富山市議会自由民主党 視察行程表

日程 令和 4 年 11 月 14 日(月)～ 令和 4 年 11 月 15 日(火)



備考

【境町議会事務局】
 〒306-0495 茨城県猿島郡境町 391 番地 1
 TEL:0280-81-1316(直通)
 FAX:0280-87-5873
 境町議会事務局 フクシマ 様

視察・調査活動 実績報告書 政務活動費【事後】審査書 兼 支出伝票		整理番号	0401004-2	
		会派名	富山市議会自由民主党	
		議員名	飯山 勝彦	
<input checked="" type="checkbox"/>	調査研究費	起案日	会派承認	
<input checked="" type="checkbox"/>	研修費	R4.12.5	代表者	経理責任者 申請者(議員)
<input checked="" type="checkbox"/>	広報広聴費	承認日		
<input checked="" type="checkbox"/>	雲前・町内活動費	R4.12.13		
<input checked="" type="checkbox"/>	会議費	支払件数	1	支払日(口座振込完了日)
<input checked="" type="checkbox"/>	資料作成費	起案日	支払完了報告	
<input checked="" type="checkbox"/>	資料購入費	R4.12.13	代表者	経理責任者 申請者(議員)
<input checked="" type="checkbox"/>	人件費	承認日		
<input checked="" type="checkbox"/>	事務費	R4.12.14		

特記事項

金谷幸則 0407003 豊岡達郎 0405011 織田伸一 0402005 田辺裕三 0404004
 高原 譲 0403011 飯山勝彦 0401004 高道秋彦 0411012
 ※共通資料(面談者名刺、視察写真)は金谷議員に添付しております。

項目	内容	留意点
1	実施者 金谷幸則、高道秋彦、豊岡達郎、田辺裕三、高原譲、飯山勝彦、織田伸一(以上7名)	
2	実施日程 令和4年11月14日(月)～15日(火) 1泊2日	政務活動のための合理的な経路か。政務活動以外の行程が含まれていないか。宿泊が必要か。
3	行程 【1日目】富山駅=東京駅=永田町内閣府(10:00～12:00)=日本橋NEC(13:00～15:00) =日本橋NEC(15:00～16:30)=ホテル 【2日目】東京駅=境町(10:00～12:00)=境町=東京駅=富山駅	
4	視察・調査先 内閣府 国土交通省 経済産業省	目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、事前調査の結果等はどうか。
	視察・調査先 面談予定者 内閣府科学技術・イノベーション推進事務局 参事官 日置潤一 上席政策調査員 渡辺昌彦 国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課 課長補佐 古谷俊英 都市局都市計画課 都市計画調査室 専門調査官 井川敬大 経済産業省 製造産業局 自動車課課長補佐 秋元裕太	
	視察・調査の 目的、内容 【内容】国のスマートシティの考え方と全国の先進地について 【目的】国が考える地方自治体のスマートシティの考え方について学び、現在の全国の先進事例について学ぶ	
	視察・調査先 日本橋室町三井タワー	
	視察・調査先 面談予定者 NECネットエスアイ(株)	
	視察・調査の 目的、内容 【内容】自治体のDXを推進する民間企業の取り組みについて 【目的】自治体のDX推進に向けた問題解決型ショーケースを見学し取り組み内容を学ぶ	
	視察・調査先 ワークスタイリング日本橋三井タワー	
	視察・調査先 面談予定者 日本電気(株)	
	視察・調査の 目的、内容 【内容】スマートシティ、モビリティに関する取り組みの紹介 【目的】各地での具体的な事例を学び、スマートシティやモビリティに関する事例を学ぶ	
	視察・調査先 茨城県境町	
	視察・調査先 面談予定者 境町議会議員 倉持 功 (株式会社 かいまちづくり公社) BOLDLY(株)	
	視察・調査の 目的、内容 【内容】自動運転バスの現状について 【目的】自治体初の自動運転バスの取り組みについて学ぶ	

項目	内容	留意点
<p>視察・調査活動の内容</p>	<p>【視察1】スマートシティが目指す姿と直近の課題について、内閣府・国土交通省・経済産業省のそれぞれの方々から、所轄分野毎の個別モデル事業等の実施してこられた事業について説明を聴かせていただいた。併せてデジタル田園都市国家構想についても聴かせていただき、実際各地で行われている事例としてマイナンバーカード等の活用による「書かないワンストップ窓口」等についても学びました。</p> <p>【視察2】NECネットアイ㈱の方から自治体向けに最適化した「働き方改革」「消防、防災」「行政DX」「VR・ARを活用した新たな住民サービスの創造」「ローカル5Gによるデジタル化」などをテーマとし、これらのソリューションを実際に体験する場を提供し、自治体における業務効率の向上や住民サービスの価値向上に貢献することなどについて学んだ。</p> <p>【視察3】日本電気㈱の方々からスマートシティにおけるデータ利活用の取り組みについて本市や宇都宮市、つくば市、高松市の自治体との取り組みについて交通インフラDX化に向けたNECの取り組みについて現在の本市や他都市との取り組みについて説明を受けた。</p> <p>【視察4】茨城県境町では、人口の減少、高齢化、企業の撤退、空き店舗、空き家の増加など町が衰退していくなかで、境町の課題として鉄道がない、公共交通が脆弱、よって高齢者が免許の返納できないなどのことから自動運転バスが必要と考え、国の補助金やふるさと納税を活用し、2022年11月から町内での走行を開始した。この自動運転バスを通して町の活性化に取り組んでいる。</p>	<p>目的と市政、行政課題等の関連性、調査内容等の具体性、調査方法の妥当性、会派内での報告・情報共有等の対応等。</p>
<p>5 市政への影響、反映、成果等</p>	<p>【視察1】各府省の取り組みや各地の先進事例として、高齢者が日頃から慣れ親しんでいるリモコン操作のみで完結する買い物、交通、安心等のサービスを目指し、地域コミュニティを守り、人を介在させながら最先端技術を導入するなど、本市でもスマートシティの推進に注力していくことが必要だと感じました。どの事例からも特にマイナンバーカード等のデジタル基盤を確実に普及させていくことが最優先だと感じました。</p> <p>【視察2】民間企業として先進の取り組みも多くあり、自治体としても住民サービスの向上を図っていく必要があると感じました。本市でも近年、自然災害の危険が危惧される中、遠隔地から現場の状況を把握するなど、今後の必要性を強く感じました。</p> <p>【視察3】本市においても住民向けWell-Being指標測定、分析取り組み事例など、住民のウェルネスな暮らしに向けてスマートフォンポータブルサービスによる外出や交流時間の行動変容を促進。行動変容前後のWell-Being指標を測定、分析し、データに基づく効果的な施策検討を行っている。今後スマートシティの調査研究の為に役立てていきたい。</p> <p>【視察4】実際に乗車させていただきましたが、自動運転中も常時オペレーターが同乗しておられ、道路上のトラブル等に対応されていた。現状自動運転の実用性にはまだ問題があるようでしたが自動運転バスを導入したことにより、住民の方々の取り組みについての理解と協力がとても強く、町の活性化に大きく役立っていると感じました。本市においてもコンパクトシティに連動して導入を目指していてもいいのではないかと感じました。</p>	<p>政務活動のみの内容か。政務活動以外の政党活動、選挙活動、後援会活動等とみなされる表現、構成になっていないか。</p> <p>政務活動費を支出できる内容か。(全額、1/2、支出不可)</p>
<p>その他及び 政務活動以外で</p>		

項目		内容			留意点
旅費	支出金額	38,340円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	対象費用及び単価見積が適切か。 按分率適用の分母は適切か。 政務活動費充当方法は適切か。 (混在不明確な部分が対象。明確な部分は当初除外してあるか。)
	支出先	飯山議員立替え 立替先: 朝トマト旅行			
	支出内容及び積算根拠	富山→東京→富山 JR券25,520円 宿泊費12,520円 手配料300円			
日当	支出金額	6,000円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	飯山議員立替え			
	支出内容及び積算根拠	11月14日、11月15日 2日間×3,000円=6,000円			
旅費	支出金額	1,700円	支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先	飯山議員立替え 立替先: JRバス関東(株)			
	支出内容及び積算根拠	東京⇒境町 高速バス ※境町から東京駅までの高速バス代(関東鉄道(株))は、領収書紛失のため請求しません。			
6 実施経費及び政務活動費支出額	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input checked="" type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
	支出金額		支出方法	<input type="checkbox"/> 債権者口座 <input type="checkbox"/> 議員口座 (立替)	
	支出先				
	支出内容及び積算根拠				
取引規定	<input checked="" type="checkbox"/> 抵触なし				
経費総額	46,040円	按分率(充当率)	100%・50%		
按分率適用対象経費及び按分理由					
政務活動費支出(充当)額	46,040円				

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄
(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

領収証

富山県議会自由民主党
飯山勝彦 様

No.

金額

¥ 38,340.-

但 JR券、ホテル宿泊費

4年 11月 7日 上記正に領収いたしました

内 訳
税抜金額
消費税額等(%)

株式会社 トライ旅行

〒939-8261 富山市秋原250番地1
TEL (076)4-28-5110
FAX (076)4-28-5102

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)

駅-No 領収書-No 15
 窓口-No 4

領 収 書
 富山県議会自由民主党
 飯坂 月彦 様

金額 ¥1,700円
 (消費税等込み)


但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年11月15日
 〒135-0043 東京都江東区塩浜二丁目18番13号6階
 ジェイアールバス関東株式会社

※本証に作成者印の無いもの、
 金額を訂正したものは無効

ご利用いただきましてありがとうございます

JRバス東京駅(東京営業所)
 現金出納社員 

貼付用紙

見積書・証拠書類等資料貼付欄

(A4版以上の大きさの書類は貼る必要がありません。B6版、A6版など、小さい用紙は貼ってください。)



駅-No 領収書-No 15
窓口-No 4

領 収 書
富山県議会自由民主党
飯山月巻彦 様

金額 ￥1,700円
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2022年11月15日
〒135-0043
東京都江東区塩浜二丁目18番13号6階
ジェイアールバス関東株式会社

※本証に作成者印の無いもの、
金額を訂正したものは無効

ご利用いただきましてありがとうございます

JRバス東京駅 (東京営業本店)

現金出納社員



整理番号	0401004-2
------	-----------


振替証明書


会派名 富山市議会自由民主党

金額	46,040	円
----	--------	---

上記金額を次の者の口座へ振替したことを証明します。

令和4年12月13日

経理責任者 金谷 幸則 

氏名	飯山 勝彦	受領印	
----	-------	-----	---



№0401004

12

年月日	摘要	お支払い金額(円)	お預かり金額(円)	差し引き残高(円)
104-12-05*	振込資金	*47,740	普通預金 豊田議員	*11,383,816
204-12-05*		*3,380	普通預金 高田議員	*11,380,436
304-12-07		*2,165	インターネット代	*11,378,271
404-12-08*		*3,380	普通預金 高道議員	*11,374,891
504-12-08*		*3,380	普通預金 高原議員	*11,371,511
604-12-08*		*71,380	普通預金 飯山議員	*11,300,131
704-12-12*		*320,000	冬期賞与	*10,980,131
804-12-13*		*71,380	普通預金 織田議員	*10,908,751
904-12-13*		*46,040	普通預金 飯山議員	*10,862,711
10				
11				
12				

13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

(お知らせ)

1. 当領のご振出のあるお取引のときは年月日欄に*と表示します。
2. 振込額をお預け入れのときは、お支払い金額欄に次のとおり表示します。

タケノコ

トリタテ

▶ お支払いできる日

お支払いできる時間は、所定の
不換出の時間となります。

12

富山県信用金庫

店番号

口座番号

富山市議会自由民主党様



富山市議会自由民主党
ご視察日程

令和4年11月14日

【10:00-11:30 衆議院第二議員会館 718号室】

1. スマートシティに関する国の施策について

①政府からの施策説明

(説明者)

内閣府科学技術・イノベーション推進事務局	日置 潤一 参事官
国土交通省都市局都市計画課都市計画調査室	井川 敬大 専門調査官
国土交通省総合政策局モビリティサービス推進課	古谷 俊英 課長補佐
経済産業省製造産業局自動車課	秋元 裕太 課長補佐

②質疑応答

【13:00-15:00 NEC ネットズエスアイ(株)・日本橋イノベーションベース】

2. 自治体のDX推進に向けた課題解決型ショーケース視察

- ・自治体向けに最適化したソリューション群の紹介。「働き方改革」「消防・防災」「行政DX」「VR・ARを活用した新たな住民サービスの創造」「ローカル5Gによる地域デジタル化」などをテーマとし、これらのソリューションを実際に目で見る/体験する場を提供。自治体における業務効率の向上や住民サービスの価値向上に貢献することを目的とした施設。

【15:00-16:30 NEC 株式会社】

3. スマートシティ、モビリティに関する事例等の紹介と意見交換

①スマートシティ

- ・NEC 株式会社のスマートシティ推進に向けたビジョン、データ連携基盤の取り組み
- ・富山市を始めとした各地域における実装事例
- ・スマートシティ社会実装コンソーシアム

②モビリティ

- ・インフラ協調型モビリティ
- ・交通インフラDXコンソーシアム
- ・群馬県前橋市における自動運転バスの実装事例

スマートシティとはなにか？

定義

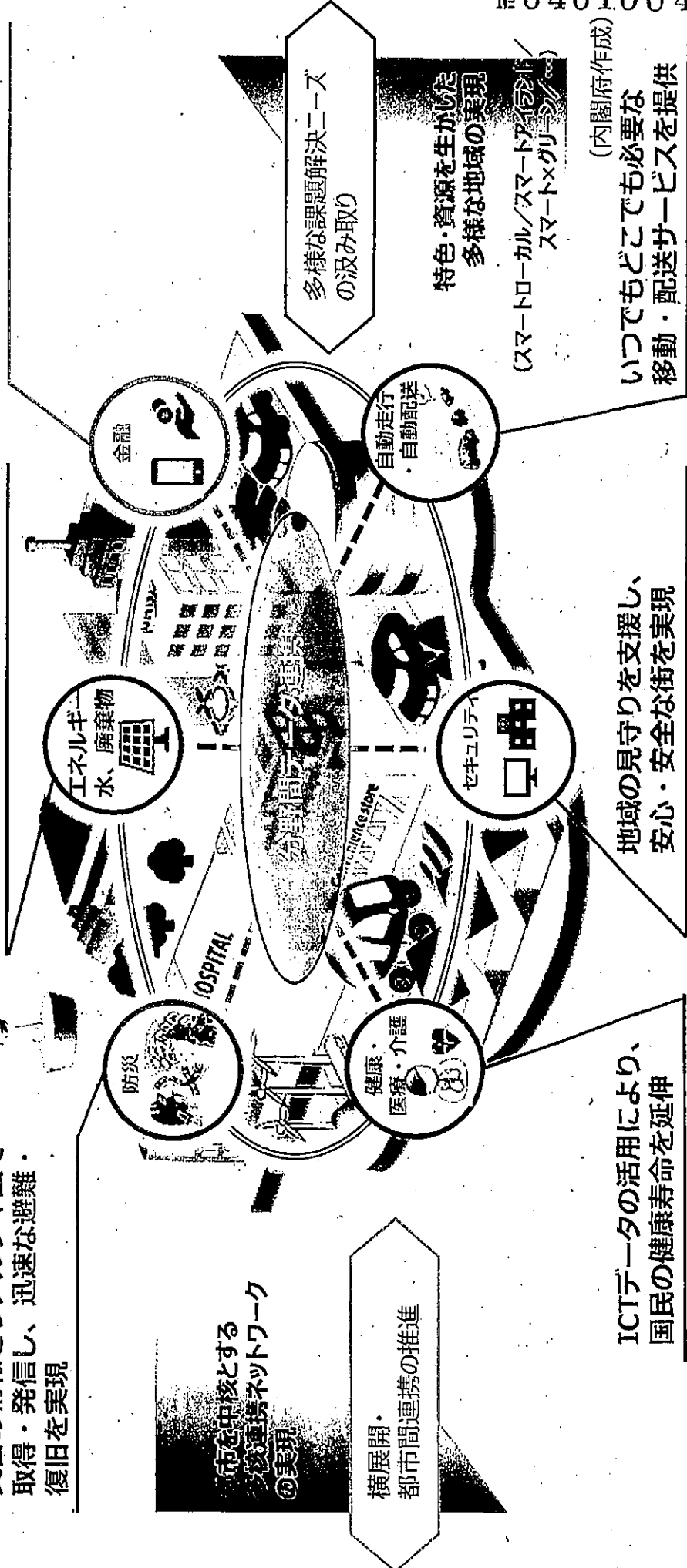
- ICT等の新技術を活用しつつ、マネジメント（計画、整備、管理・運営等）の高度化により「手段」
- 都市や地域の抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける「動作」
- 持続可能な都市や地域であり、Society 5.0の先行的な実現の場である。「状態」

スマートシティのサービス事例

災害の情報をリアルタイムで取得・発信し、迅速な避難・復旧を実現

エネルギー、上下水、リサイクルなどを地域内で最適管理

キャッシュレス社会を実現し、取引をデジタルで完結



ICTデータをデジタル化・データ活用（個別地域のデジタル化・データ活用）の実証

ICTデータの活用により、国民の健康寿命を延伸

スマートシティの実装
(分野間・都市間のデータ連携とサービス提供)

スマートシティの実装
(分野間・都市間のデータ連携とサービス提供)

Society 5.0の実現の段階
(社会の様々なものやサービスのつながる化)

スマートシティが目指す姿と直近の課題

「誰も取り残さない」一人ひとりが最適なサービスを享受できる都市や地域の実現を目指し、地方公共団体や大学・民間企業と連携し、「次世代に引き継ぐ基盤となる都市と地域づくり」を展開

上位目標

Well-Beingの向上を実現する都市や地域づくり<優良事例創出>

関係者の参画

【大学】

地域や企業から投資を呼び込み
地域と大学の発展につなげる
エコシステムの形成

【地方公共団体・地域】
新たなスマートシティの
取組手法の積極的導入

【民間企業】
技術開発の加速
・投資促進

主な成果

- ✓ 「科学技術・イノベーション基本計画」(2021.3)
- ✓ 「新経済・財政再生計画 改革工程表 2021」(2021.12)
- ✓ 「スマートシティ・ガイドブック」(2021.4)
- ✓ 「スマートシティ・リファレンスアーキテクチャ」(2020.4)
- ✓ スマートシティIFの体制強化
- ✓ スマートシティ事業合同審査会(2021.8)

主な課題

1. 政府のデジタル化方針と連動した各地域でのスマートシティ化の計画策定
2. 官民・大学連携によるスマートシティ推進の拠点づくり・人材育成
3. スマートシティ推進をけん引する好事例の創出？
4. 戦略的な標準活用による海外展開推進

政府のスマートシティ関連事業（令和4年度 共同審査の対象事業）

	内閣府 (地方創生推進事務局)	総務省 (情報流通行政局)	国土交通省 (都市局)	経済産業省 (製造産業局)	国土交通省 (総合政策局)
事業名	未来技術社会実装事業	地域課題解決のためのスマートシティ推進事業	スマートシティ実装化支援事業	地域新MaaS創出推進事業	日本版MaaS推進・支援事業
概要	地域のSociety5.0の実現に向け、地方創生の観点から優れた自治体の未来技術の実装に向けた現地支援体制（地域実装協議会）を構築するなど、関係府省庁による総合的な支援を実施	地域が抱える様々な課題（防災、セキュリティ・見守り、買物支援など）をデジタル技術やデータの活用によって解決することを旨とするスマートシティの実装を関係府省と一体的に推進	先進的技術等を活用し、まちの課題を解決し、新たな価値を創出するため、都市活動や都市インフラの管理及び活用を高度化するスマートシティの実装に向けて、各地区のスマートシティに関する取り組みを支援	地域における新しいモビリティサービスの社会実装や移動課題の解決に向けて、高度かつ持続的な事業モデルの創出・横展開に資する先進MaaS実証を推進。	感染症拡大などにより変容した利用者ニーズへの対応や、公共交通等の利便性を面的に向上させる MaaS等の取組の普及を促進することで、公共交通等の移動サービスを高度化し、その利便性・効率性の向上を図る。
R4年度予算	0.8億円の内数 (シンポジウム等、普及啓発を目的とした取組に係る費用等)	4.6億円	2.65億円	2.1億円	0.73億円 (R3年度補正 285億円の内数)
過去の選定数	H30:14事業、R1:8事業 R2:12事業、R3:9事業 R4:10事業	H29:6事業、H30:3事業 R1:5事業、R2:5事業、 R3:9事業、R4:13事業	R1:15事業、R2:14事業 R3:20事業、R4:14事業	R1:13事業、R2:16事業 R3:14事業、R4:11事業	R1:19事業、R2:36事業 R3:12事業、R4:6事業
主な支援対象	社会実装に向けた関係府省庁による総合的な支援（各種補助金、制度的・技術的課題等に対する助言等） 創生推進交付金等の各種交付金・補助金による支援を想定。	デジタル技術を活用したサービス・アセットの導入、都市OSの導入（整備・改修）等（補助率1/2）	実証事業 ※データ取得等に必要な情報化基盤施設の整備についても都市再生整備計画事業等により支援。	地域の課題解決や全国での横展開に向けて、先進的かつ持続的な事業モデルの創出に向けたMaaS実証を委託事業として実施。	新たな決済手段や新しい移動サービスの導入支援、運行情報等のデジタル化支援 ・広域的、先進的なMaaS等の取組についての支援
問合せ先	未来技術実装担当 g.mirai.s5m(atmark)cao.go.jp	地域通信振興課 ict-town(atmark)ml.soumu.go.jp	スマートシティプロジェクトチーム hqt-smartcity-milit(atmark)gxb.milit.go.jp	自動車課 ITS・自動走行推進室担当 contact_mobility_pt(atmark)meti.go.jp	総合政策局モビリティサービス推進課担当 hqt-mobilityservice1002(atmark)gxb.milit.go.jp

※公募期間：4月5日～5月16日まで（7月13日採択結果公表済み）

※迷惑メール対策のため、「@」を「atmark」と表示しております。送信の際には、「@」に変更してください。

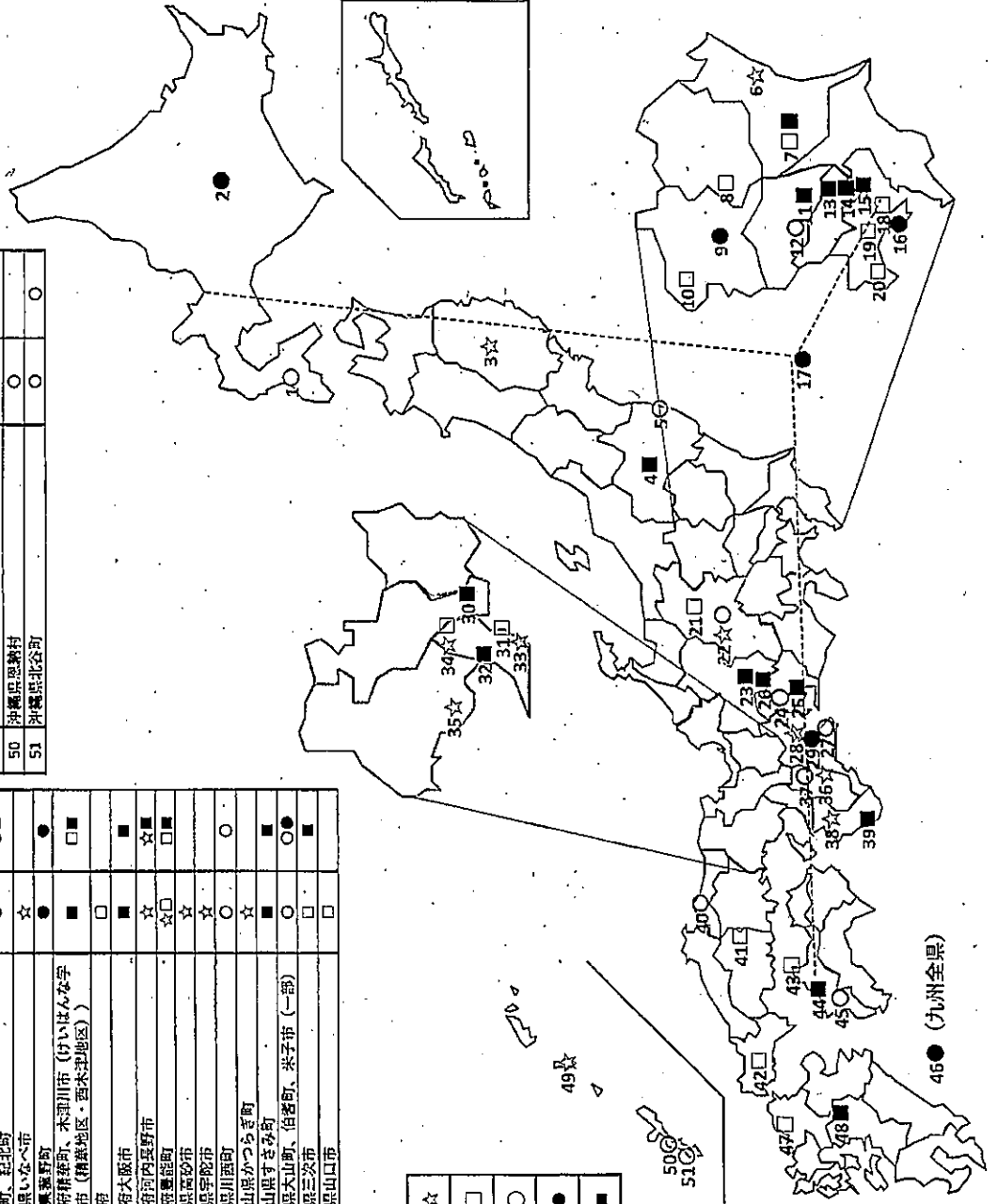
(参考) 令和4年度のスマートシティ関連事業の選定結果

スマートシティの全国での計画的な実装に向けて、スマートシティ関連事業に係る合同審査会の評価を踏まえ、51地域の事業を選定。このうち、33地域が事業間連携を実施。

項目	プロジェクト実施地域	選定事業	選定事業	選定事業	選定事業	選定事業	選定事業
1	北海道江刺町	○	○				
2	北海道美瑛町	●	●				
3	岩手県奥州市	☆	☆				
4	福島県会津若松市	■	■				
5	福島県滝江町	○	○				
6	茨城県常陸太田市	☆	○				
7	茨城県つくば市	○	○	☆			
8	栃木県佐野市	○	○	○			
9	群馬県前橋市	●	●	☆			
10	群馬県碓氷峠村	■	■	○			
11	埼玉県さいたま市	○	○	○			
12	埼玉県入間市	○	○				
13	東京都千代田区(六本木町・丸の内・有楽町地区)	■	■	●			
14	東京都港区(竹芝地区)	■	■				
15	東京都大田区(羽田空港連絡橋第1ゾーン)	■	■				
16	神奈川県横浜市(三浦市、逗子市、葉山町、鎌倉市)	○	○				
17	神奈川県横浜須賀野市、北海道札幌市、愛媛県松山市	●	●				
18	神奈川県横浜須賀野市	○	○				
19	神奈川県鎌倉市	○	○				
20	神奈川県小田原市	○	○				
21	長野県	○	○				
22	長野県松本市	☆	☆				
23	岐阜県岐阜市	○	○	☆			
24	愛知県名古屋市	○	○				
25	愛知県岡崎市	■	■				
26	愛知県春日井市	○	○	○			
27	三重県津市、大台町、明和町、飯会町、大紀町、紀北町	○	○	○			
28	三重県いなべ市	☆	☆				
29	三重県津市	○	○	○			
30	京都府精華町、木津川市(けいはんな学研都市(精華地区・西本荘地区))	○	○	○			
31	大阪府	○	○				
32	大阪府大阪市	○	○				
33	大阪府河内長野市	☆	☆				
34	大阪府豊能町	☆	☆				
35	兵庫県高砂市	☆	☆				
36	奈良県宇陀市	☆	☆				
37	奈良県西宮町	○	○				
38	和歌山県かつらぎ町	○	○				
39	和歌山県すさみ町	○	○				
40	鳥取県大山町、伯耆町、米子市(一部)	○	○				
41	広島県三田市	○	○				
42	山口県山口市	○	○				
43	鹿児島県	○	○				
44	鹿児島県松山市	○	○				
45	九州全域	○	○				
46	福岡県北谷町	○	○				
47	福岡県北谷町	○	○				
48	福岡県北谷町	○	○				
49	福岡県北谷町	○	○				
50	福岡県北谷町	○	○				
51	福岡県北谷町	○	○				

☆
内閣府「未来技術社会実装事業」
総務省「地域課題解決のためのスマートシティ推進事業」※1
経済産業省「地域新MaaS創出推進事業」
国土交通省「日本版MaaS推進・支援事業」※2
国土交通省「スマートシティ実装化支援事業」※3

※1 令和2年度までの実施名は「データ活用型スマートシティ推進事業」、令和3年度は「データ活用型スマートシティ推進事業」
 ※2 令和元年年度の実施名は「新モデルICT推進事業」
 ※3 令和3年度の実施名は「スマートシティ(モデル)プロジェクト」



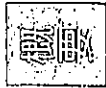
(ご参考) 地方都市におけるスマートシティの推進 (スマート・ローカル)

・東京一極集中を是正し、地域間格差を解消する上では、デジタル技術を活用しつつ、地方都市・地域を生活の場として、さらにはイノベーションのゆりかごとして再生することが極めて重要。
 ・多くの課題、様々な資源・制約を抱える地方・地域での課題解決事例の創出により、今後日本や世界が直面する都市や地域の課題を先取りした解決ツールの横展開が可能となる。


事例 使い慣れたケーブルテレビのリモコンによるサービス提供 (長野県伊那市)

※令和元年度総務省「データ利活用型 スマートシティ推進事業」採択

- 中山間地域において、自家用車を持たない高齢者などの移動・買い物困難な状況
- ケーブルテレビ普及率は約65%
- 高齢者が日ごろから慣れ親しんだリモコン操作のみで完結するサービス (①買物、②交通、③安心) を導入
 ⇒ 地域コミュニティを守るため、人を介在させながら最先端技術を導入



ケーブルテレビをプラットフォームとする簡便で多用途なシステム構築により、将来にわたり暮らし続けることのできる地域環境を整備

<p>サービス / アプリ</p>	<p>買物 (ゆうあいマイケット)</p> <p>・ドローン物流: ケーブルテレビの画面上で、午前11時までに300品のうちから商品を購入すると、夕方までにドローン等で配達される ※ドローンは、(一社)信州伊那宙が拠点施設で離陸・着陸を遠隔操作。決められた経路を自動で飛行する設定 ※対象集落内において事前登録者にサービスを提供。利用者は週1~2回利用【流れ】</p> 	<p>交通 (ぐるっとタクシー)</p> <p>・AIによる最適運行・自動配車: CATVから当日予約可能で、人工知能AIが乗合に最適なルート検索しドアツードアで運行するタクシー。利用対象者は65歳以上か運転免許返納者、障がい者で、1人1回500円</p> 	<p>安心 (高齢者見守り)</p> <p>・安否確認: 一定期間以上視聴していないこと等を検知した場合に家族にメールでお知らせ。 ・リマインド: 物忘れ防止のため、CATV画面にメッセージを表示</p>  <p>高齢者が慣れ親しんだリモコンで操作</p>
-------------------	--	--	--

都市OS

クラウド型地域情報プラットフォーム

スマートシティ施策のKPI設定指針の作成 (2022.4公開)

- ・ 国によるスマートシティ施策の評価指標の設置、及び、地域（自治体・コンソーシアム等）によるスマートシティ施策の評価指標についての検討を実施
- ・ EBPMの方法論に基づくスマートシティの施策を評価の枠組みの構築を目指す

内閣府Webサイトに掲載-> https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/smartcity/index.html

評価指標等の検討体制

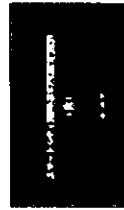
スマートシティ評価指標に関する有識者検討会 (2021年10月～2022年2月まで3回開催)

浅見 泰司	東京大学大学院工学系研究科 教授
石田 哲也	東京大学大学院工学系研究科 教授
井上 茂	東京医科大学公衆衛生学 教授
出口 敦	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 <座長>
村木 美貴	千葉大学大学院工学研究科 教授
森本 章倫	早稲田大学社会環境工学科 教授

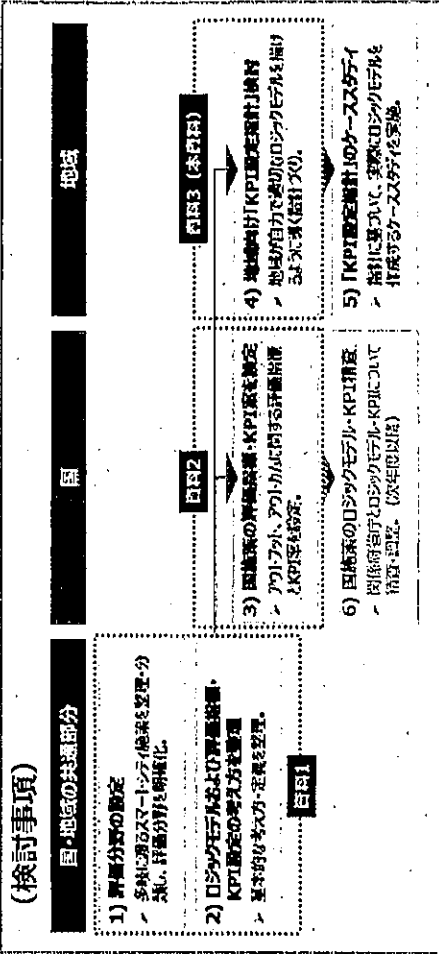
検討成果の概要

地域（コンソ等） 旗振り担当に向けて

- ・ 地域（コンソ等）に向けた、ロジックモデルの描き方およびKPI設定の指針（案）を作成
- ・ 将来的に、コンソ等が有益な評価指標を検討・設定できる指針となることを目指す

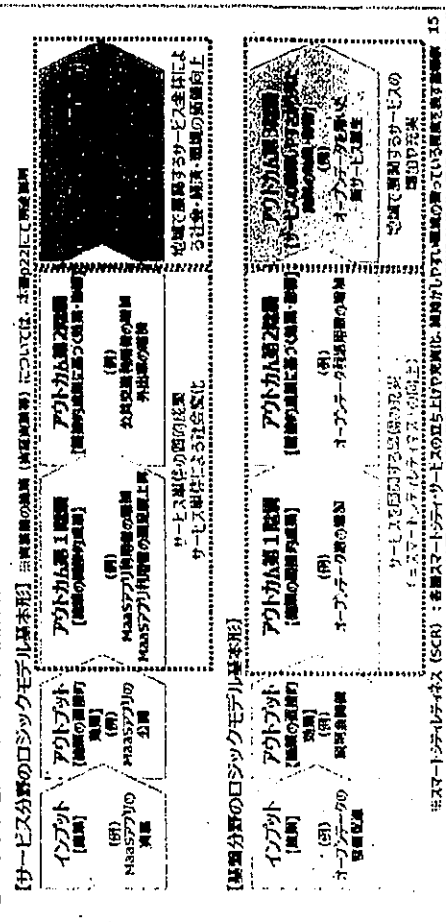


資料3
設定指針



スマートシティ

ロジックモデルの基本形・全体像



著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

著作権法により
公開できません

日本版MaaS推進・支援事業の主な取組事例



- 日本版MaaS推進・支援事業は、新たなモビリティサービスであるMaaSの全国への普及を目的として、令和元年度から継続して意欲ある取組みに対する支援を実施。
- 「実証」から「実装」に取組の軸をシフトしながら、4か年で全国で延べ73事業を採択。

※複数年度支援の重複を排除すると計47事業。

九州MaaS(九州全域)

マルチルート

- 宮崎県宮崎市等において地域レベルで展開したMaaSアプリ(my route)による展開を、未導入の各県を中心に九州全域に展開。
- 九州全域という類を見ない規模の広域連携を実現する取組であり、多様な交通モードや交通事業者以外のプレイヤーを巻き込み、面的な利便性向上や地域の魅力向上が期待。
- 日本版MaaS推進・支援事業において、令和2・3年度は地域ごとの取組(宮崎市等)を、令和4年度は九州全域の取組を支援。

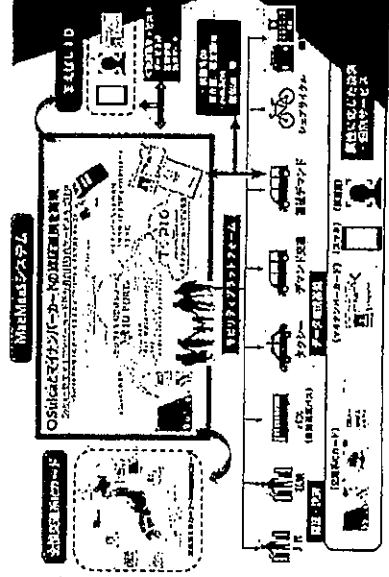
九州における広域MaaS(同一PF/アプリ基盤の導入)



出典：JR九州

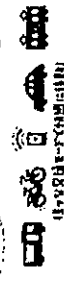
MaeMaaS(群馬県前橋市)

- 自家用車から「誰もが安心して利用できる公共交通」への転換の促進を目指し、市内の多様な交通モードに対応したリアルタイム経路検索や地域の観光・飲食情報の提供、デマンド交通の予約、デジタルフリーパスの販売等を実施。 *スィカ、マイナンバーの連携*
- また、Suica等の交通系ICカードとマイナンバーカードの連携による住民確認により、公共交通の住民割引を提供。
- 日本版MaaS推進・支援事業において、令和元年度～令和4年度まで継続して支援。



maemaas
JUST MOVE FORWARD

2021.10.01 START!
FIRST-CUMMILITARY-RESERVE
MaaS-START-UP-CHALLENGE



出典：デジタル田園都市国家構想実現会議前橋市資料